

## イギリス気質は健在か その2——質疑応答 273 題

原 田 俊 明

### はじめに

昨年『学苑』第 829 号(文化創造学科紀要)に寄稿した「イギリス気質は健在か——質疑応答 219 題」に引き続き第 2 弾を発表したい。今回も一般教養科目「イギリス文化論」の受講学生たちから寄せられた質問に答える形を採っている。質問項目のジャンル分けは、似たテーマを近くに固めるよう心掛けた。今回は読者の便宜を図り、小見出しをつけることにする。

### 〈イギリス人と階級意識〉

- 01) イングランド人, ウェールズ人, スコットランド人, 北アイルランド人ということでは差別はあるのですか? ⇒ いいえ, ありません。しかし北アイルランドでは, 近年緩和されたとは言え, 宗派による差別や対立があります。プロテスタントが優遇され, カトリックが差別されているのですが, このことはイングランド人にとっても(日本人同様に)不可解なことです。
- 02) 日本では誰もがおしゃれに興味を持ち, 服装を気にしていますが, イギリスでは階級によって違うのですか? イギリスには London Collection があり, おしゃれな有名人がいるイメージですが, 労働者階級の人たちはどんなおしゃれをしますか? ⇒ 階級による違いはありますが, 最近では外見による階級の見分けが難しくなっています。しかしイギリス人でおしゃれに気を配るのは, 伝統的に上流階級および金持ちの「中の上」階級の女性たちだけです。これらの階級の男性は高級な服を着ていても, わざとそれらしく見せません。流行に対しては無関心を装います。男性なのにブランド・ファッションを追いかけるのは, 労働者階級出身ながら今では「超階級(super class)」と呼ばれる成金の人たちだけです。中産階級や非金持ちの労働者階級は概ね服装に無頓着です。ロンドンの地下鉄に乗っていて面白いのは, 乗客の季節感覚が滅茶苦茶な点です。さすがは個人主義が徹底した国です。厚手のコートを着た人と T シャツ 1 枚の人が混在しているのが, 実にロンドンらしいのです。
- 03) イギリスの製造業が廃れたのはなぜですか? ⇒ 他国との競争に対抗できなくなったからです。製造業は 20 世紀初頭にはドイツやアメリカに追い上げられ, 1930 年代には綿製品などの軽工業で, 1960 年代に機械や自動車などの重工業で日本に負け, 21 世紀の現在では中国やインドに太刀打ちできません。ジャグア自動車(Jaguar Cars Ltd.; 但し, 日本ではジャガー)は 2008 年 3 月 26 日(水)以来, インドのタータ・モーターズ(Tata Motors Limited; 但し, 日本ではタタ・モーターズ)の傘下に入りました。MG 自動車会社(MG Motor UK Limited)は 2009 年以来, 中国の上海汽車工業(集団)総公司(SAIC: Shanghai Automotive Industry Corporation (Group))

傘下の南京汽車集团有限公司 (NAC: Nanjing Automobile (Group) Corporation) の経営支配下にあります。ロンドンの古めかしい黒塗りのタクシーで有名なオースティン (Austin Motor Company; 但し、日本ではオースチン) も今では同様です。かつては殖民地支配や阿片戦争 (First Opium War, 1840-42) をはじめとした侵略戦争でインドと中国を圧倒していたイギリスが、今ではこの体たらくです。なお、高級車の代名詞的な存在ロールス・ロイス社 (Rolls-Royce Motor Cars Limited) は、1998 年以来ドイツのバイエルン・モーター製作株式会社 (BMW: Bayerische Motoren Werke AG) の子会社です。まるで戦勝国が敗戦国に喰われてしまったかのようです。競争での敗北は、管理職と一般労働者の感情的な反目や対立が背景にありそうです。現在のイギリスで強いのは金融業、英語産業、高等教育、観光業です。どれも外国人が重要な顧客です。

- 04) イギリスでは階級意識がまだ残っているせいで、トラブルが起きることはありませんか? ⇒ はい。確かにあります。たとえば大学町に於ける town and gown (町の住民と大学側のいざこざ) の問題です。大学は基本的に「中の上 (upper middle)」や「中の中 (middle middle)」階級と一部の上流階級 (upper class) で構成されていますが、町の住民は「中の下 (lower middle)」や労働者階級 (working class) が多いため、両者の間には常に緊張関係があるのです。1209 年に town and gown の激化でオクスフォード大学 (University of Oxford) の一部関係者がケイムブリヂに引っ越して大学を作ったという歴史上の事件があります。ケイムブリヂ大学 (University of Cambridge) の創立は、この事件を受けてのことなのです。日本の大学の創立とはあまりにもかけ離れています。また、この town and gown の問題は現在も尾を引いています。大学生が街中のパブの近くで、町の若い男にいきなり殴られる傷害事件が時々起きています。また、会社内の問題では、中産階級 (middle class) の管理職と、労働者階級の一般労働者の間に何ら共通の趣味も話題もなく、食堂も駐車場も別々なので、お互いに不信感を抱く構図があります。上でも述べたように英国製造業衰退の一因です。
- 05) 現在の英国貴族はどんな家に住み、どのような暮らしをしているのでしょうか? ⇒ 名門貴族ともなると田舎の大きな城館に住んでいます。しばしば「～・ホール」(たとえば <sup>バーンリー・ホール</sup> Burnley Hall), 「～・パレス」(たとえば <sup>ブレニム・パレス</sup> Blenheim Palace), 「カースル・～」(たとえば <sup>カースル・ハウード</sup> Castle Howard) という名がついています。しかし維持管理費や固定資産税が高いため、女王のバッキンガム宮殿 (<sup>バッキンガム・パレス</sup> Buckingham Palace) のように夏の 8 週間だけ入場料を取って一般の観光客に開放している館も多いです。また、城館を所有しながら生活の多くはロンドンの「中の上」階級の区域の、外見上はこじんまりとした家 (但し、内装は豪華) である貴族も多いです。これを townhouse と言いますが、京都の「町家」とは違います。自分の townhouse に泊まるのは、ロンドン社交界でパーティーや舞踏会がある時期や、貴族院議会 (英国議会上院) が機能している時期です。田舎の城館に帰るとキツネ狩り (fox-hunting; 但し、スコットランドでは 2002 年以来、イングランド&ウェールズでは 2005 年 2 月 18 日 (金) 以来、原則禁止) や、その他の狩りに出ます。田舎町の慈善事業に出てきて笑いを誘うスピーチをしたり、庶民と親しげに会話する義務もあります。ノブレス・オブリージュ (Noblesse oblige: 高貴な者は責務を負う) の伝統です。
- 06) イギリスには今でも執事やメイドさんの仕えている家はあるのでしょうか? ⇒ はい。非常に少数ですが、あることはあります。上流及び一握りの「中の上」階級の家がそうです。このような家では、子供を私学にやります。19 世紀には中産階級や「中の下」階級でも使用人がいま

したが、20世紀に人件費の高騰を経た後の21世紀の今日では、使用人を雇うのは到底無理です。私の知り合いの裕福な中産階級の人の場合、近所の主婦を雇って平日はほぼ毎日家の中の掃除をしてもらい（私の記憶では1回2時間半程度の労働で19ポンド＝約2,500円）、夏は近所の肉屋に来てもらい、週1回程度、庭の草刈りをしてもらっています。昔と違って雇われている方もかなり裕福で、よく海外旅行の話をしています。この肉屋さんは裕福ではあっても労働者階級のアクセントが抜けないのが面白いです。

- 07) イギリスは階級がはっきりと分かれているようですが、下層の人々から不満は出ないのですか？  
⇒ 下層の人が上にあがりたいたいという意識は低いです。自らの居場所に満足しているからです。しかし現状そのものに満足しているのではなく、下層のままでは良いが、「もっと生活保護を恵んでくれ！」と言っています。
- 08) イギリスの下層の人たちはデモ行進などするのでしょうか？ ⇒ イギリスでは労働者たちが時々スト (strike) を決行します。王立郵便事業 (Royal Mail) の職員や、ロンドン地下鉄 (London Underground; the Tube) の職員、「親方日の丸」ならぬ「親方ユニオン・ジャック」の大赤字航空会社ブリティッシュ・エアウェイズ (BA: British Airways) の社員が、労働条件の改善を要求したり、リストラに反対してストを起こします。デモについてはロンドンで時々平和的なデモ (protest march) が行なわれています。イギリス人のデモというよりも、様々な国籍から成る人たちが国際問題についてデモを行なっている様子です。
- 09) イギリスには階級を原因とした「いじめ (bullying)」はありますか？ ⇒ いじめについては階級以外の要素（見るからに喧嘩が弱そう、オドオドして自信なさげ等）が大きく絡んでいると思われます。たとえば1999年から2009年まで英国王室の桂冠詩人 (Poet Laureate) の重責を担った職業詩人 Sir Andrew Motion (b. 1952) は、少年時代にクラスメイトたちから執拗ないじめに遭ったことを作品の中で告白しています。2002年9月15日 (日) 付、週刊オブザーヴァー紙 (The Observer) 掲載の Sarah Wardle による Andrew Motion, *Public Property* (London: Faber, 2002) の書評は、モーション氏がチャリティー団体チャイルドライン (Childline) の要請で、自身のいじめ体験を一篇の詩に昇華させていることに言及しています (<http://www.guardian.co.uk/books/2002/sep/15/andrewmotion.poetry> 参照)。さて、ご質問の階級絡みのいじめですが、8歳で奨学金を得て上の階級の子たちも通う学校に入った特待生 Eric Blair 少年（後の作家 George Orwell, 1903-50）は、自伝的エッセイ「あの楽しかりし日々 (Such, Such, Were the Joys)」(1947) などを読むと、あからさまないじめは受けなかったものの、ちょっとした嫌がらせはあったようです。当時は上流階級にしか分からない自家用車の話題を、周りの学友が聞こえよがしに喋ったり、時々その話題に特待生を誘い込もうとしたり、何かトンチンカンなことでも言おうものなら笑ってやろうと待ち構えていたようです。日本の学校は偏差値至上主義なので、奨学金を手にした特待生はむしろ尊敬されますが、イギリスは階級社会なので、特待生は肩身の狭い思いをしたようです。
- 10) イギリスの労働者階級や「中の下」階級の人々の住む terraced houses は、家同士がくっついていますが、日本のアパートのような感じでしょうか？ ⇒ 日本で言う、やや高級なアパートか、フランス語から借用した「メゾネット (maisonette)」(「小家屋」の意味) といった感じです。普通のアパートと異なり、1階と2階の両方を1世帯で使用します。客観的に見れば縦割り構造の集合住宅ですが、住んでいる本人は、一応 house に住んでいるという感覚です。

## 〈階級とことば〉

- 11) 日本のようにイギリスも地方によって方言があることは理解できますが、階級によって話し方が違うとは驚きました。⇒ そうです。これをアクセント (accent), つまり階級方言と言います。たとえば労働者階級の話し方は, working class accent です。イングランドに於いて地方色を丸出しにした話し方をしているのは, 労働者階級と貧しい「中の下 (lower middle)」階級です。テレビ放送網の発達した現代ですら, 全人口の過半数が方言を喋ります。他の階級は標準的できれいなイギリス英語である容認発音 (RP: received pronunciation), 別名 Queen's English を話します。富裕層の集う私学の教育が, 金持ちの子弟に容認発音を刷り込んでいるのです。一方, スコットランドでは貴族ですら地方色豊かな話し方をします。自分の地方に誇りや愛着を抱いているからです。
- 12) 階級によって言葉遣いが異なるそうですが, 日本語で言う敬語とは違うのでしょうか? ⇒ 敬語とは違います。が, 伝統的に上流階級や「中の上」階級を客にもつ店 (たとえばロンドンの高級百貨店 Harrods や高級食料品店 Fortnum & Mason) では, 店員が尊敬語のような, きれいで丁寧な英語を話します。
- 13) Oxbridge (Oxford & Cambridge) の卒業生は高学歴ならではの訛りがあると聞きました。どう違うのでしょうか? ⇒ これは marked RP (際立った容認発音) と言います。特に位の高い人が使う階級方言 (accent) です。サッチャー元首相 (Margaret Thatcher, b. 1925; 首相在任 1979-90) もそんな喋り方です。
- 14) 話している英語で, その人の階級が分かるというのは, 貧富の差が言葉に表れるということですか? ⇒ イギリスでは階級差と貧富の差は必ずしもリンクしません。現在の貧富の差ではなく, 先祖代々の貧富の差が言葉に表出します。したがって金持ちな労働者階級や貧乏貴族も存在します。イギリスに於いて言葉とは, もって生まれた DNA のようなものです。但し, サッチャー元首相のように発話レッスン (elocution lesson) を受けて上流の話し方を身につけた人もいる一方で (尤も感情的になると素のズーズー弁が丸出しになりますが), ロック・スターのミック・ジャガー (Sir Mick Jagger, b. 1943) のように本当は裕福な「中の上」階級の生まれでお坊ちゃん育ちなのに, わざと英国下層階級と下品なアメリカ人の中間のような不思議な話し方をする人もいます。ミック・ジャガーは感情的になると素の上品なアクセントが出てしまいます。
- 15) イギリスで bus を「ブス」, bungalow を「ブンガロウ」と発音するのは労働者階級の特徴ですか? ⇒ イングランド北西部に住んでいた私には懐かしい響きですが, イングランド中部 Midlands 地方から北部全域にかけての特徴です。但し, バーミンガム (Birmingham) を中心とした West Midlands 地方では, どちらかと言うと「ボス」や「ボンガロウ」という発音に近いです。
- 16) ニュースやドキュメンタリー番組のナレーションで使われているのは, どの階級の言葉ですか? ⇒ 中産階級の容認発音 (RP: received pronunciation) が多いです。しかし 1990 年代以降は強いスコットランド訛りのアナウンサーも BBC で活躍できるようになりました。ところで旧大英帝国スリランカ出身のジョージ・アレガイヤー (George Alagiah, b. 1955) という BBC の名物アナウンサー (newsreader) が, 少年時代の思い出として実に興味深いことを語っていました。クラ



スの友人たちに両親の写真を見せたら、「えっ、君は白人じゃなかったのか？」と驚かれたというのです。「ほら、僕は見ての通り、君らと違ってダークな肌をしてるんだよ」と、ジョージ少年が言うと、「君が完璧なイギリス英語を話すもんだから白人に見えてしまった」と友人が言ったそうです。このエピソードが示唆することは日本人にとっても朗報です。きれいなイギリス英語を話せば、イギリス人は無意識に仲間として受け入れてくれるということです。この際、肌の色は関係ありません。また、特定の地域の労働者階級方言を身につければ、これまたその地域で受け入れられます（こちらの方が数十倍難しいですが）。

- 17) 日本のアニメを英語に吹替える場合、どの階級の英語を喋らせるのですか？ イギリス人が勝手にキャラクターの階級を決めてしまうのですか？ ⇒ 確かにイギリスで吹き替えるとすれば、階級を勝手に決めて吹替えます。しかしイギリスでは日本アニメは人気がないので、大抵の吹き替えはアメリカで行います。キャラクターたちはアメリカ英語で話しますが、気取った嫌な奴や、残忍な敵役にはわざと上流階級風のイギリス英語を喋らせます。
- 18) 映画『ある公爵夫人の生涯 (The Duchess)』(2008)の中で、“Your Grace”という表現が何度も出てきましたが、どういう意味ですか？ ⇒ 貴族の中でも最上級である公爵 (duke) と公爵夫人 (duchess), それに宗教界の最上級に位置する大主教と大司教 (ともに英語では archbishop) に対してのみ付けられる尊称です。日本語では貴族に「閣下」、高僧に「<sup>げいか</sup>猓下」です。直接呼びかける場合は“Your Grace”で、そうでない場合は男性に“His Grace”, 女性に“Her Grace”です。ところで映画『ローマの休日 (Roman Holiday)』(1953)の中で、オードリー・ヘプバーン演じるアン王女 (Princess Ann; エリザベス女王の妹 Princess Margaret (1930-2002) がモデルと噂されるが、製作サイドは全面否定) は、“Your Highness.” や “Her Royal Highness.” と呼ばれています。日本語に訳せば、どちらも「殿下」ですが、前者は直接呼びかける場合、後者はそうでない場合です。後者は男性の殿下には “His Royal Highness.” となります。また、日本の皇族の「殿下」には Royal の代わりに Imperial を用います。王族・皇族以外では、各国大使や大使クラスの人に「閣下」を付ける儀礼 (protocol) があります。英語では直接の呼びかけに “Your Excellency.”, 直接でなければ “His Excellency.” (女性大使には “Her Excellency.”) です。ところで日本語の「カッカ」は、イタリア人の耳には幼児ことばの「うんち (cacca)」に聞こえてしまいます。かつて日本のお偉いさんがイタリア視察旅行に行った折、取り巻きの日本人が口々に「カッカ」と叫ぶ様子に、イタリア人がげらげら笑ったという逸話があります。外国の随行員が来日して口々に「うんち！」と叫んでいたら、確かにお笑いですね。
- 19) イギリスでは “Your Highness.” や “Your Grace.” や “Your Excellency.” など、相手の身分に応じて呼び方を替えねばならないなんて嫌だと思えます。自分が日本人で良かったです。⇒ イギリスで何年も暮らしていても、そんな「<sup>えらがた</sup>お偉方」にお目にかかる機会はずりありませんので、ご心配なく。それよりも日本の先輩後輩文化の方がひどいと思いませんか。<sup>はた</sup>傍から見ると同じ制服を着て、同じような年恰好なのに、1人が「～だよな。じゃあな！」などとぶっきらぼうな喋り方で、もう1人が「はあ、そっすね。お疲れ様で～す！」などと敬語 (但し、丁寧語のみ) を使っているのを聞くと、私は<sup>あんたん</sup>暗澹たる気分になります。日本社会は未成年者でもストレスがいっぱいです。

## 〈アメリカ英語その他〉

- 20) 日本ではトイレのことを英語で Restroom と表示していることが多いですが（たとえば JR の駅）、これは和製英語ですか？ ⇒ いいえ。アメリカ英語です。イギリスでは通じません。「トイレ」についてはイギリスでは階級によって使い分けがあります。旅客機内で見かける lavatory という語（日本人には発音が難しい単語）は上流階級が用います。また、上流や中産階級は loo という面白い単語も好んで使います。中産階級の男性は Gents, 同階級の女性は Ladies という単語もよく使います。そして下の方の階級は toilets と言います。この単語は日本語で言えば「便所」のような語感です。アメリカ人も一般にこの語を好みません。すぐに便器を連想してしまうからです。したがってアメリカ人は bathroom（風呂場）や restroom（休憩室）という婉曲語を用います。ところでウィリアム王子（Prince William of Wales, b. 1982）が「中の上」階級の恋人ケイト嬢（Miss Kate Middleton, b. 1982）と破局になった（その後よりを戻す）のは、長距離恋愛の疲れのみならず、恋人の母親がエリザベス女王（王子の祖母）の面前でガムを噛み、トイレのことを the toilets と言ってしまったのがいけなかったと報道されました。この母親はスチュワーデス（平成日本語で客室乗務員、21世紀英語で cabin attendant または flight attendant）だった元労働者階級ですが、裕福な「中の上」階級の男性との「玉の輿婚」で階級の階段を駆け上がり、あわよくば娘を上流階級にまでのし上がらせようと画策したのですが、思わぬところで育ちの悪さが露呈してしまい、この時は失敗に終わりました。しかし2人がよりを戻したので、まだチャンスはあります。
- 21) アメリカ英語の percent は、イギリス英語では per cent という具合に、per と cent で離して書くとのことですが、他にもそのような英米で書き方の異なる単語はありますか？ ⇒ 綴り字（spelling）の違いなら、（英）-our,（米）-or（たとえば colour と color）や、（英）-tre,（米）-ter（たとえば centre と center）が有名です。コンマ（,）やドット（.）の使い方も英米で小さな違いがあります。たとえば（英）A, B and C に対して（米）A, B, and C です。また、（英）Dr Watson に対して（米）Dr. Watson です。「～対～」という意味で使う versus は米語では vs. と略しますが、イギリスでは単に v と略します。イングランド対ドイツは England v Germany なのです。他の例ではアメリカ人は abbreviation と acronym の区別をせず、EU, IBM, UN, AIDS, NATO, UNESCO のように書きますが、イギリス人は abbreviation と acronym の区別をさせるため、EU, IBM, UN のように全部大文字（capital）で書く abbreviation と、Aids, Nato, Unesco のように大文字と小文字（lower case）で書く acronym とを使い分けます。
- 22) 先日、イギリスの知人が、「（日本人が漢字を忘れるように）英語の綴り字（spelling）が思い出せなくなった！」と言っていました。アメリカには綴り字コンテスト「スペリング・ビー（spelling bee）」があるそうですが、イギリスにもありますか？ ⇒ はい。イギリスにも一応ありますが、あまり盛んではありません。なにしろ 1925 年に全米で始まった知識競技 National Spelling Bee を真似して、イギリスの高級紙タイムズ紙（The Times）が始めたのが 2009 年のことです。タイムズ紙の特設ウェブサイト（<http://www.timesspellingbee.co.uk/>）を見ると、high school の生徒たち（11～16 歳）が対象であることが分かります。なお、この場合の bee は、「蜂」ではなく、「仕事・競技のための）隣人や友人の寄り合い」という意味です。

- 23) BBC のドキュメンタリー番組の DVD には、最初に 2 Entertain というシャレ (日本の NHK 教育テレビに相当する BBC 2 と「~するために」の意味の To とを掛け合わせたシャレ) を使った DVD 配給業者のロゴが出てきますが、英国企業の言葉遊びには他にどんなものがありますか? ⇒ ご質問の地口 (pun) とは異なりますが、Hello Tosh! Gotta Toshiba? (1980 年代の Toshiba Europe の英国向け CM「やあ、そこのおっさん、東芝製品もってるかい?」), If anyone can Canon can. (1990 年代の Canon (UK) Ltd の CM「誰かができるならキャノン是可以する」), You and Canon can. (同じく 1990 年代の Canon (UK) Ltd の CM「あなたとキャノンならできる」), With Canon you can. (同時期の Canon U. S. A., Inc. の CM「キャノンであなたはできる」) のように日本発の多国籍企業も英米では頭韻 (alliteration) を使って自社の宣伝を行なっています (日本ではなぜか Make it possible with Canon. という具合に全然シャレになっていませんが)。企業宣伝とは関係ありませんが町の住民と大学側のいざこざを表す town and gown も見事な脚韻 (rhyme) になっています。深刻なこともシャレのめしてしまうのがイギリス人の特徴です。
- 24) 英語は他の言語に比べて簡単であり、「簡単すぎる」とも聞きましたが、では、英語の次に簡単な言語は何語ですか? ⇒ 確かに文法 (grammar) という側面だけを見ると、英語は世界一単純化された言語と言って良いでしょう。しかし語彙 (vocabulary) の側面を見ると、異質な要素が混然一体となっているため大変複雑です。英語には古来からの西ゲルマン系の語彙 (日本語の和語または「やまとことば」に相当する, sun, rain, king, shirt, ox などの基本語彙) と、9 世紀から 11 世紀にかけて北欧のヴァイキングによってもたらされた北ゲルマン系の語彙 (they, get, skirt, window など) と、1066 年以降に流入してきたフランス語系の語彙 (beef, mutton, pork, catch, chase, royal など) と、16 世紀の英国ルネサンス期以降に学者たちが人為的に取り入れたギリシア語起源の学術語彙 (hydroelectricity, haemoglobin, dermatology, paediatrics など) や、ラテン語起源の語彙 (aqueduct, sanguine, regal など) が英語に混じり込んでいます。ご質問の「英語の次に簡単な言語」ですが、言語の得意不得意には個人差があるので、一概には回答できません。個人的にはドイツ語が英語の次に簡単に思えます。英語を長年学習しているお蔭でドイツ語の基本概念が理解しやすく、ドイツ語学習で難しいとされている格変化も、日本語の「てにをは」のようなものなので、英米人よりむしろ日本人の方が概念を理解しやすいようにも思えます。日本では英語と並んでドイツ語学習の歴史が長く、他の言語に比べてドイツ語の教材や教授法は充実しています。また、独逸系のクラシック音楽が好きだと簡単にドイツ語の世界に入れます。
- 25) ドイツから招かれた英国王ジョージ一世 (George I, 1660-1727; 在位 1714-27 年) は英語がまったく喋れず、議会との意思疎通にはフランス語を用いたと聞きました。しかしフランス語はラテン系の言語であり、ゲルマン系である英語やドイツ語とは別系統の言語の筈ですが、あまり違いはないのですか? ⇒ 確かにその通りで、別系統です。したがってイギリス人やドイツ人が、別系統であるフランス語を操るようになるには、かなりの努力が必要です。しかし 18 世紀当時はフランス語が外交の現場や上流社交界の共通語でした。ちょうど今で言う英語のような感覚です。したがってドイツ出身の国王も英国議会の議員もフランス語なら意思疎通が可能でした。現代にたとえば、語彙 (但し、漢字起源の語彙のみ) や語順のきわめて似かよった言語を話す日本人と韓国人が、お互いの言語ができないがために、別系統である英語を使って意思疎通を図ると似ています。ゲルマン語派とロマンス語派 (ラテン系) の違いは、基本語彙を比較すれば一目

遼然です。しかし英語はイギリスという島国の特殊言語です。基本語彙こそゲルマン系（日本語でたとえば、和語、やまとことば）ですが、抽象概念はラテン語起源の外来語（日本語でたとえば、漢語）に依存しています。他にギリシア語起源の外来語も、学術や医療現場でたくさん使われています。この現象は、東の島国である日本にも似ています。日本語の日常会話では、「明日は山に登る」などと和語を使っています。しかし報道では「登山者」という漢語を使います。そして登山者がいつまで経っても戻ってこない、山岳救助隊が派遣されます。この漢語を和語に直すと、「山で困った人を救って助ける人たち」と、過度に説明的なくどい言い回しになってしまいます（幼稚園児に説明するには、これで良いかも知れませんが）。漢語は便利です。他に「山岳レスキュー隊」という洋語混じりの漢語を使う手もあります。やはり和語には出る幕はありません。似たようなことはイギリスの医療現場でも見られます。たとえば日本で肌を扱う医療は、「皮膚科」という漢語や、「皮フ科」という漢字かな混じり表記でほぼ誰にでも理解できます。一方、英語文化圏では \*skin clinic などとは言わず、*dermatology* と言います。ギリシア語で「皮膚」を意味するの *δέρμα* (derma) に由来します。イギリスで小児科は、*paediatrics* と言います（米式綴りは *pediatrics*）。間違っても \*child doctor とは言いません。天才児童が医師免許を取得して医者をやっていることになってしまいますから。そして診察室の入口にはしばしば「Dr John Scott, Paediatrician (小児科医ジョン・スコット博士)」のような表札が付いています。しかし真っ当な教育を受けていない下層階級の中には、ここに書いてある意味が分からず、「児童に対する性犯罪者」を意味する *paedophile* (米式綴りでは *pedophile*) と勘違いした人がいます。そしてハタ迷惑な正義感から小児科医に暴力を振るって逮捕されました。古典ギリシア語で「子供」を意味する単語 *παῖς* (*pais*) の連結形 *παῖδ-* (*paid-*)、転じて英式 *paed-*, *paedo-*、米式 *ped-*, *pedo-* を知らないと、英語圏で生活するにも支障があります。このように英語の語彙が外来語に過度に依存しているために一般人には難しすぎるという大問題があります。これらの単語は英語の母語話者 (native speakers) にとっても難しいので、良い教育を受けていないと生活するのも大変です。その点では漢語や洋語に依存し過ぎる現代日本語とも似ています。しかし漢語は耳で聞いて分からなくても見れば分かるので、まだましでしょう。アメリカのような競争社会では上記のギリシア・ラテン起源の単語をどれほど多く知っているかが出世への鍵（一流大学への入学、一流企業への入社）になるため、その手の単語集（たとえば *Word Perfect* など）が書店でよく売られています。日本でも大学受験競争が激しかった時代には、『試験に出る単語集』（通称「デル単」または「シケ単」）でギリシア・ラテン系の難解単語を懸命に覚えたものです。

26) 日英の島国言語は語彙が複雑であるという話に驚きました。そう考えると、世界中で児童・生徒が学習を強いられている英語なんかよりも、独仏伊西中韓などの、より合理的な大陸言語を学んだ方が簡単なのではないでしょうか？ ⇒ 島国言語が複雑怪奇なのは、飽くまでも語彙 (vocabulary) と発音規則 (pronunciation rules) の側面です。文法 (grammar) の側面だけで言うと、英語はおそらく世界一簡単な言語です。「歴史に if (もし) は無い」と言いますが、もし 1588 年にスペイン王国が当初の目的通り無敵艦隊をもってイングランド王国を倒していたら、今日の世界の児童・生徒はスペイン語を学習していることでしょう。そしてもしかすると子供たちにとって、その方が幸せだったのか否か、英語教員の私でも思案してしまいます。

27) ヨーロッパの人々は、1人で何ヶ国語も喋れるのですか？ ⇒ 国による一般的傾向の違いや、



同じ国の中でも個人差があるので、一概には回答できません。イギリス（連合王国）やフランス共和国のような戦勝国で大国意識の強い国の国民は、一般的に外国語が苦手です。一方、ドイツ連邦共和国はヨーロッパでは人口や経済規模に於いて最大の大国ですが（但し、ロシアをヨーロッパと見なせば、最大人口を抱えるのはロシア連邦）、敗戦国（しかも2度も）のせいか、英語やフランス語のできる人が多いです。オランダ王国のような小国になると、1人で3つや4つの言語を話す大人も珍しくはありません。オランダよりも更に小国であるルクセンブルク大公国では、子供でも現地語であるルクセンブルク語（ドイツ語が崩れたような言語ながらドイツ人には通じない弱小言語）と標準フランス語の2言語併用（bilingual）です。私が首都ルクセンブルク市中心部のレストランで食事をしていると、老婦人とその孫（男の子）が隣のテーブルにつきました。話していたのはルクセンブルク語です。しかしレストランのメニューはフランス語しか書いていません。2人はフランス語のメニューを開くとフランス語で食べ物について話し合いました。そしてウェイトレスを呼んでフランス語で質問し、フランス語で注文しました。ウェイトレスが去ると、2人は再びルクセンブルク語で会話していました。その様子が実に自然な感じでした。こういうのがバイリンガルなのだと感心しました。ところで私は当初ルクセンブルクがドイツ語圏に位置しているものと勘違いして、道行く人々にドイツ語で道を尋ねましたが、ドイツ語できちんと返答がありました。

- 28) 日本語という言語は世界基準で見るとかなり難しい方なのですね？ ⇒ はい。そうです。特にひらがな、カタカナ、漢字を含む読み書きが異常に難しいとされています。漢字の読み方も中国や韓国などの大陸言語に比べて首尾一貫性を欠いており、日本人ですら（たとえば麻生太郎元首相）、よく読み方を間違えるほどです。しかし発音そのものは世界的な音声学の立場から見ると、特に簡単な部類に入ります。母音が5つしかなく、子音の数も英語などに比べると限定的だからです。したがって日本語の母語話者が何か外国語（たとえば英語）を学ぶとなると、まず、発音で苦労します。

### 〈日本や日本女性は醜悪か〉

- 29) 日本では醜悪な電柱が路面に剥き出しの様子がイギリス人にとってカルチャーショックなのだと思いますが、私は日本の電柱しか見たことがないので、イギリスはどうなっているのかと不思議に感じました。⇒ この点、アメリカの住宅街も案外遅れています。電信柱だらけで、まるで日本にいるようです。しかしイギリスをはじめとした歴史を誇るヨーロッパ諸国は街に電柱も電線もありません。地中に埋めているからです。先進国であり、世界第1位と第3位の経済大国のアメリカと日本ですが、生活水準はヨーロッパに比べるとかなり低いです。ヨーロッパにできて、なぜ日本にはできないのでしょうか。
- 30) イギリス人には盲人用信号がないそうですが、盲人のために信号機に何も工夫していないことに驚きました。それとも盲導犬が盲人すべてに行きわたるほど訓練されているのでしょうか？ ⇒ 日本人が考えるほどにはイギリスに盲導犬がたくさん行きわたっているわけではありません。信号機の数もロンドンが多いですが、ロンドンを離れるとだいぶ減ります。ところが日本では田舎に行くほど無駄に信号機が多いことに気づかされます。イギリスでは横断歩道やプラットフォームで盲人の手を引く人（通りすがりの他人ですが）が必ずいて、車の運転者も盲人には優しいの

で、メロディーの流れる信号機が不必要なのです。

- 31) 日本では横断歩道やプラットフォームで盲人の手を引く人は、確かに見たことがありません。学校教育の中で、「人助けをしよう」「<sup>しょうがい</sup>障害者の気持ちになってみよう」と、道徳的なお題目は学習したはずなのに、自分も含めてまったく実になっていないと考えると情けなくなります。⇒ 同感です。日本人が欧米キリスト教文化圏に出てみると心を打たれます。(仏教、道教、神道の要素もありますが) 儒教道徳の影響が伝統的に強かった東洋(日本、中国、台湾、韓国、北朝鮮)とキリスト教の欧米では、基本的な生活態度に大きな違いがあるのです。キリスト教では「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい (Do unto others as you would have them do unto you.)」という思想が根底にあります。無神論者ですら、この教えにかなりの部分従って生活しています。一方、東洋では孔子 (Confucius, 551 BC-479 BC) が言ったとされる「己所不欲勿施於人 (おのれのほっせざるところひとにほどこすことなかれ)」, つまり平たく言えば「自分がされたくないことは、人にしてはいけない」が生活を規定しています。西洋と東洋、一見内容的に大差がないように見えます。しかし根底には大きな違いがあるのです。つまり積極的な西洋と、消極的な東洋の違いです。欧米では盲人がひとりで道を渡ろうとすると、必ず周りの他人が盲人の腕をとって、“Yes. This way. Easy.”などと声掛けをします。それが日本では知り合い以外は誰も助けてくれません。だからメロディー式の歩行者信号が存在するのです。イギリス人にはそのような信号機の存在そのものが異常なこと、カルチャーショックなのです。しばらく西洋で過ごしてから久しぶりに日本に帰ると、日本人の障害者に対する冷淡さ、それどころか、障害者のみならず他人に対する冷たさに愕然とします。この点は日本人もイギリス人などの西洋人を見習うべきです。
- 32) イギリス人は日本人女性の歩行が遅いことにイライラしているそうですが、私は意外に思いました。日本は世界から「人が忙しそうにせわしなく行動している」と見られていると思っていたからです。⇒ 現に日本人でもイライラしている人はかなり居ると思います。ところで日本人男性の大半は明治維新後に歩くという行為を始めました。それまでは多くの国民は<sup>たんぼ</sup>田圃の中で老人のように腰をかかめてガニ股でゆっくり進むばかりでした。明治期に義務教育と徴兵義務が課されて、少なくとも男子は初めて西洋式に「歩く」ということを学んだのです。しかも毎日何里も歩いた子供もいました。しかし女子は違いました。義務教育が始まったとは言え、多くの女子は家庭の事情や親の無理解で学校に通わせてもらえませんでした。女子が義務教育に本格的に通い出したのは大正末期か昭和初期です。日本人(特に日本女性)が歩くという動作に慣れていないのも無理はありません。機会があったら、西洋人と日本人の歩き方の違いを観察してみてください。
- 33) イギリス人は八重歯を嫌っているようですが、日本人の間では「八重歯はチャームポイントでかわいい」という考えもあります。もしかするとイギリス人にとっては八重歯は吸血鬼を連想してしまうのでしょうか? ⇒ その通りです。「日本の常識は世界の非常識」とはよく言ったものです。日本の<sup>びしゅう</sup>美醜の感覚が異常なのです。海外に行く計画のある人や、東京の一流ホテルなど海外からのお客様と接する職場に就職を希望する人は、是非とも歯並びを整えてください。
- 34) 日本の若くて派手な女がひとりで歩いているとイギリスの男には売春婦に見える場合があるとのことですが、イギリスの男は見る目がないですね。⇒ 日本の男性が外で洋服を着るように

なって百年以上経過しましたが、日本の女性が洋服を着るようになって、まだ60年ぐらいしか経っていません。そのせいか日本女性は場所や時間帯をわきまえず「自由すぎる」格好をしている人が多く、外国から来た人(外国人のみならず外国帰りの日本人)には奇異に思えるのです。1990年代のルーズソックスやガングロ全盛の頃ですが、イギリス人の友人は「日本の女子高生なんて、存在自体が冗談にしか思えない」と言い放ちました。欧米人男性は、「日本女性は性的にふしだら」と考える傾向があります。一方、日本人男性は欧米に於ける1960年代の経口避妊薬(英語で contraceptive pills, 和製英語でピル)解禁(日本では1998年になってようやく認可)や、性の解放(英語で sexual freedom, 和製英語でフリーセックス)のイメージ(stereotype)から、「欧米人女性は性的にふしだら」と考える傾向があります。欧米でも日本でも、男は自分の都合の良いように解釈します。

- 35) 必要以上に肌を露出している人が日本では目につくのかもしれません。⇒ 肌を露出する女性はイギリスにもたくさんいます。しかし時と場所をわきまえています。夜のパーティーやナイトクラブ(昔で言うディスコ)限定です。日本女性は場所や時間帯を考慮しない人が多いのが問題なのです。
- 36) 日本の主婦が家計を遣り繰りし、夫に小遣いを渡しているのがイギリス人には奇異に見えるとのことですが、では、イギリスではどのような形態なのでしょう? ⇒ 専業主婦の場合、夫が金銭を管理します。妻は自分でも仕事を見つけない限り、または実家が金持ちで、しかも老親が甘やかしてくれない限り、自由に使えるお金はありません。働かない女性に対しては、欧米社会の方が日本社会よりも厳しいと言えます。日英カップル(妻日本人、夫イギリス人)は、この価値観や生活習慣の違いでしばしば衝突します。
- 37) イギリスには「レディーズデー」や「レディーズコース」のような男性差別は無いとのことですが、他の国にもないのですか? ⇒ イギリスにも Ladies Day というイベントは存在します。アスコット競馬場(Ascot Racecourse)で毎月6月の第3木曜日に行なわれる余興で上流婦人らが奇抜で高価な帽子をかぶった姿を披露します。男性も一張羅の服でめかし込んでいますが、主役は女性たちです。そういう意味で Ladies Day なのです。しかし日本のように片方の性を費用面で優遇することは、欧米諸国では法律で固く禁じられています。そこには矛盾もあります。ロンドンのペルメル(Pall Mall)という通りやその他の街区に存在する紳士クラブ(Gentlemen's clubs)は女性の入会を拒否し続けています。しかし例外もあります。保守党員御用達のカールトン・クラブ(Carlton Club)は、保守党の大御所サッチャー党首(後に首相)を名誉会員(an Honorary Member of the Club)として1975年に受け入れました。また、米国では1987年5月4日(月)の合衆国最高裁判決を受けて、ロータリークラブ(Rotary Clubs)が女性の入会を認めるようになりました。ところで、日本のヘンテコな文化は韓国に飛び火することがよくあります。たとえば血液型性格診断や血液型占いがそうです。挙句の果てには「B型の男はジコチューで暴力的」という噂が瞬く間に広まり、韓国ではB型男性の結婚難が社会問題になりました。そして女性優遇の文化もやはり韓国社会に浸透してきたようです。日韓ともに、ついこの間までは男尊女卑の文化だったのに、その矛盾が正反対の形で表出しています。私は西洋かぶれしているせいか、日韓のそうした文化は嫌いです。他にも極端な形が出る例として、日独伊の3国が挙げられます。1930年代(イタリアは早くも1920年代)から40年代前半にかけて軍国主義に突っ走り、

女性には兵士予備軍の赤ん坊を「産めよ、殖<sup>ふ</sup>やせよ」と嗾<sup>けしか</sup>けて、結果として戦争に負けました。その3国が21世紀の現在、少子化に苦しんでいるのは皮肉な巡り合わせです。

- 38) 映画館の「レディースデー」や「レディースコース」は商業戦略であって別に差別ではないと感じます。私が日本女性だからそう思うだけでしょうけど。どちらも女性の利用が少なかったから、もしくは女性が利用してくれているからという一種の<sup>ひいき</sup>贖<sup>ひいき</sup>だと思えます。贖<sup>ひいき</sup>イコール差別なのかもしれませんが。⇒ それは日本女性の甘えだと思えます。一方の性別を贖<sup>ひいき</sup>することは、欧米では違法行為です。
- 39) イギリス人にとって日本の「レディースデー」や「レディースコース」など女性を優遇することが違法行為に見えるのですが、日本の女性は会社での給与や昇進などの待遇面で差別を受けているので、私は「レディースデー」や「レディースコース」などで優遇されてもいいと思います。⇒ いいえ。日本では女が甘えるから、男の企業社会がいつまで経っても女性差別を正当化しようとするのです。真の平等社会の実現のためには、男性の意識改革のみならず、女性の意識改革も必要だと思えます。しかし確かに日本の民間企業の女性社員は平均して僅か271万円（平成20年国税庁）の年収しか受け取っていません。これだけ所得が低いと男性を頼らずには生活できないでしょう。男女ともに250万円以下だと貧困層（日本全国に1000万人超）にカウントされます。しかし年収が低い理由は、一概に差別とは言い切れません。まず女性は男性に比べると低学歴の人が多いです（決して頭が悪いという意味ではありません）。また、子育てやその他の自己実現に忙しいので、中途半端な勤務体制を自ら望んでいる女性も多くなります。そのため、数字の上では女性の賃金が極度に低く表れてしまうのです。
- 40) 日本の「レディースデー」や「女性半額」などの女性優遇は、女性の収入の少なさを補うために生まれたのではないですか？ ⇒ いいえ。違うと思えます。収入の少ない人を支援するということであれば、なぜ「非正規就労者デー」、「派遣社員デー」、「期間工デー」、「生活保護者デー」、「ホームレスデー」は存在しないのでしょうか。答えは、店がお金のない人を相手にしても儲からないからです。では日本ではなぜ（欧米では違法な）「レディースデー」がこれほど広まっているのでしょうか。それは、家庭内で支出権限を持った（一家の財布の紐を握った）専業主婦を対象にお得感を<sup>あお</sup>煽る目的で考え出された口上だからです。お金の乏しい女性を消費ターゲットにしているわけではありません。「女性の収入の少なさを補う」という論法は、「女はか弱い者」を前提にしている点が問題です。「女性の性格には、根本的欠陥として、不正ということが見出される」と看破したのは、ドイツの哲学者で「女嫌い」のレッテルを貼られてしまったショーペンハウアー（Arthur Schopenhauer, 1788-1860; 古くは「ショーペンハウエル」とも表記）です。ドイツ語原文では、<sup>デムゲメース・ヴィアトマン・アルスデン グルントフェラー・デスヴァイブリヘンカラクター・ウングレヒティヒカイト</sup>“—Demgemäß wird man als den Grundfehler des weiblichen Charakters *Ungerechtigkeit* finden.”（*Parerga und Paralipomena*, 1851 収録の „Über die Weiber“）です。一般に流布している英訳には2種類あって、“Hence, it will be found that the fundamental fault of the female character is that it has no *sense of justice*.”（*Studies in Pessimism*, 1891 収録の T. Bailey Saunders による英訳 “Of Women”）と、“So that it will be found that the fundamental fault in the character of women is that they have no ‘*sense of justice*’.”（*Parerga und Paralipomena in 2 Volumes*, 1974 収録の E. F. J. Payne による英訳 “On Women”）と、あります。言い換えれば「公平ほど女が嫌うものはない。女は自分に有利な不公平しか好まないから」ということです。とこ



ろで、そのドイツやスイスやオランダで百貨店に入ると、男性用の商品がすぐに目に飛び込んでくることに気づきます。男性が財布の紐を握っている証拠です。一方、日本のデパートでは女性用の化粧品やアクセサリーばかりが目や鼻に飛び込んできますが、男性用の商品には、エスカレーターをたくさん上がってもなかなか到達できません。これに対して英米のデパートは、ドイツと日本の中間のような感じです。

- 41) 日本の「男女共同参画社会基本法」(1999年)のような法律はイギリスにもありますか? ⇒ はい。似たような性格の法律なら、The Sex Discrimination Act 1975 や、これを改定した The Equality Act 2006 と、更に改定した The Equality Act 2010 (詳しくは [http://www.opsi.gov.uk/acts/acts\\_2010/pdf/ukpga\\_20100015\\_en.pdf](http://www.opsi.gov.uk/acts/acts_2010/pdf/ukpga_20100015_en.pdf) を参照) があります。
- 42) 女子大はイギリスではどう考えられていますか? ⇒ イギリスの私立名門中高には女子校がありますが、女子だけの大学はありません。女子大はアメリカの風習です。尤も Oxbridge (Oxford and Cambridge) には、女子だけの colleges (学寮) が存在しました。学寮に男性しか入れなかった差別時代のことです。女性差別のなくなった今日でも、ケイムブリヂ大学の 31 学寮のうち 3 学寮 (New Hall, Newnham College, Lucy Cavendish College) が女子専用 (男子禁制) の状態を維持しています。オクスフォード大学は今では 38 学寮のすべてが男女混在です。オクスフォードで最後まで男子の入寮を拒んでいた聖ヒルダ学寮 (St Hilda's College) も 2008 年、ついに男子学生の入寮を認めました。時代の流れに逆らえなくなったのでしょう。詳しくはオクスフォード大学公式ウェブサイトの Women at Oxford ([http://www.ox.ac.uk/about\\_the\\_university/introducing\\_oxford/women\\_at\\_oxford/index.html](http://www.ox.ac.uk/about_the_university/introducing_oxford/women_at_oxford/index.html)) をご覧ください。
- 43) イギリスでは国際結婚 (international marriages) は皆無ですか? ⇒ いいえ。どんどん増える傾向にあります。また、国内でも異人種間結婚 (interracial marriages) が増えてきています。
- 44) 子どくさんの家庭は、世界的に見て共働きが多いと別の授業で習いましたが、イギリスもそうですか? ⇒ データを持っていませんが、確かにそうかも知れません。たとえばブレア (Tony Blair, b. 1953; 首相在任 1997-2007) 元首相夫妻がまさにそうです。妻のシェリー (Cherie Blair, b. 1954) は法廷弁護士 (barrister) の中でも最上級とされる女王任命の勅撰弁護士 (QC: Queen's Counsel; 英国統治下の香港では「御用大律師」) を務めています。首相以上に稼ぎの多い職業でもあります。
- 45) イギリス人にも優柔不断な人はいるのでしょうか? きっぱり決断するイメージがあるので。⇒ はい。いることはいます。しかしこれには個人差があります。何よりも個人主義が徹底しているため、自らの人生選択が原因で今苦しい生活をしている人に対してイギリス人は冷たいところがあります。たとえば夫が派遣の仕事をいろいろ掛け持ちして家族を養っていて、狭い公団団地に暮らしているのに、子供を 3 人も抱えていて、子供たちが家庭内で暴れまわり、夫は家に寄りつかず構ってもらえないというパート勤務の中年女性が、知り合いにいとまじょう。この女性に何もしてやらない点では日本人もイギリス人も同じですが、日本人なら同情したり、「うちもそうなのよ」という上辺<sup>うわべ</sup>だけの言葉で傷<sup>な</sup>を舐め合う素振りを見せます。ところがイギリス人はひとこと、「あなたの選択でしょ (It's your choice.)」と言い切るでしょう。これがアメリカ人なら、「そんな夫なんか早く別れなさい。私がいい男を紹介するから」と言いそう<sup>グチ</sup>です。愚痴への対応にも国民性が表れます。

- 46) 日本では困窮した女性のための「駆け込み寺」が今も機能していますが、イギリスでは女性が困っていても本当に「あなたの選択でしょ (It's your choice.)」の冷たい一言で終わるのですか？  
⇒ いいえ。イギリスにも様々な支援団体、ボランティア団体があります。「あなたの選択でしょ」は、あくまでも個人レベルでの話です。
- 47) 日本女性は30代になると、「おばさん」と呼んだり呼ばれたり、もう若くないことを嘆いたりしますが、英国女性はもっと早い段階でそうなりますか？ ⇒ いいえ。客観的に見て白人のほうが老化の速度が速いにもかかわらず、日本人ほど気にしません。日本女性は気にし過ぎ、自意識過剰だと思います。
- 48) トイレの「音姫」は本当にイギリスをはじめ海外にはないのでしょうか？ ⇒ ありません。トイレの中で自分の体から出る音を心配するのは日本人（特に女性）だけです。
- 49) イギリスでは駅にトイレがないとのことですが、急に具合が悪くなったらどうするのでしょうか？ ⇒ それは誤解です。鉄道駅には公衆便所があります（但し、田舎の無人駅にはない場合もありますが）。良質なトイレです。しかもロンドン以外は無料のトイレばかりです。しかしロンドンの地下鉄駅には原則としてトイレはありません。用を足すには街角の公衆便所を見つけるか、デパートやパブのトイレを借りるのです。なお、米国ニューヨークの地下鉄は、男子用のみ開いていて、女子用は常に閉まっていて使用できません。強姦犯罪を警戒してそうなったと聞いています。
- 50) イギリスでは公衆便所もすべて洋式なのですか？ ⇒ その通りです。イギリスの公衆便所の水準は世界最高レベルです。ハイテクというわけではありませんが、使い勝手が実に良いのです。そんな国の人が日本の公衆便所に入ると大カルチャーショックを味わいます。ちなみにフランスの田舎やスイスのフランス語圏には和式便所によく似たしゃがみこむタイプで（但し、金隠しのない）非常に汚い便所が存在します。
- 51) 電車の女性専用車両は日本独自のものですか？ ⇒ いいえ。20世紀初頭のフランスにもありました。通勤電車ではなく、長距離の汽車でした。ニュージーランド出身の英国作家キャサリン・マンスフィールド (Katherine Mansfield, 1888-1923) の短篇小说「小さな女家庭教師 (The Little Governess)」(1915) を読むと、「女性専用」の表示を無視して勝手に入り込んでくる不屈きな男も多かったにもかかわらず、駅員や乗務員は面倒くさがって全然咎めなかったことが垣間見られます。

## 〈鉄道〉

- 52) 産業革命で登場した蒸気機関車の営業開始日に早くも世界初の人身事故が起きてしまったという話は本当ですか？ ⇒ はい。そうです。鉄道乗客の人身事故としては、確かに歴史初です。蒸気機関車そのものは1804年にトレヴィシック (Richard Trevithick, 1771-1833) によって設計されましたが、1815年には蒸気のボイラーが破裂して鉄道労働者が亡くなっています。厳密には、これが初の人身事故です。また、1821年と1827年には蒸気機関車の接触が原因の死亡事故も起こっています。しかしこれらの事故の犠牲者は乗客ではありません。1825年にはスティーヴンソン (George Stephenson, 1781-1848) によってイングランド北東部のストックトン (Stockton) とダーリントン (Darlington) の間に世界初の鉄道輸送が実現しましたが、世界初の旅客用鉄道 (passenger railway) の開業はその5年後の1830年9月15日 (水) のことでした。イングリ

ド北西部の産業革命の中心地マンチェスター (Manchester) と貿易港リヴァプール (Liverpool) の間に運行され、大量輸送が可能になりました。途中のパークサイド駅 (Parkside station) にて地元選出の議員で元閣僚のハスキソン (William Huskisson, 1770-1830) が、ウェリントン (Arthur Wellesley, the 1st Duke of Wellington, 1769-1852) 首相 (1815年のワーテルローの戦いでナポレオン軍を打ちのめした初代ウェリントン公爵) に儀礼的に挨拶に出かけました。車内で挨拶すればいいものを、わざわざ線路に降りてしまい (地下鉄を除く欧州のプラットフォームは低いため簡単に降りられます)、反対側からやって来た蒸気機関車に轢かれて死亡したそうです。当時は速度がのろかったので、現代人ならきっと逃げる事ができたでしょう。しかし石炭の煤煙のせいでよく見えなかったのかも知れません。

53) イギリスの駅も切符の券売機が増えつつあるとのことですが、と言うことは、窓口販売の方がまだ多いということですか? ⇒ はい。旧国鉄はまだ窓口販売の方が多いです。しかしロンドン地下鉄 (London Underground; the Tube) は今や券売機が主流です。しかしそれでも窓口には長蛇の列ができています。あの行列はロンドンならではの光景です。

54) 英米には左利きの人が多いように思いますが、実際には右利きと左利き、どちらの方が多いのでしょうか? ⇒ 統計が手元にないので正確な数は分かりませんが、イギリスでももちろん右利きの人が多数派で、左利きは少し特別視されます。しかし日本と比べて確かに左利きの人が目につきます。それはなぜかと言えば、日本の親と違って英米の親は左利きの子供を右利きに成るよう矯正ないしは強制しないからです。しかし子供が左利きに成りやすいのは、親の右腕が左に見える「鏡の効果」が影響しているとも言われています。そういう意味では日本の親が右利きに矯正・強制するのは、むしろ正しいことと言えるでしょう。鋏 (ハサミ) も、駅の自動改札も、ワイシャツのポケットも、右利き用にできていますから、親は子供の将来を考えて右利きにしようとするわけです。ちなみにロンドンには Anything Left-Handed (創業 1968年) という左利きの人専用の店があります。文房具、ゴルフ用品、台所用品からパソコン関連用品まで様々な商品が売られています。

55) イギリスにも鉄道オタクはいますか? ⇒ はい。彼らは押しなべて「アノラック (anorak)」というウィンドブレイカーを着ているので、railway anoraks と呼ばれています。停車中または通過中の列車の番号をノートに書き取るだけで満足します。高級な一眼レフカメラで列車の写真を撮っている日本の鉄道オタクとはえらい違いです。ちなみに私自身は海外鉄道の「乗り鉄」と駅舎や駅構内を含む「撮り鉄」に勤しんでいます。

56) 鉄道の時刻表は日本では当たり前存在し、列車はほぼ時間通りに来ます。しかしアメリカの地下鉄では時刻表が存在せず、いつ来るのかわかりません。イギリスもアメリカと同じですか? ⇒ いいえ。時刻表 (timetable) は、鉄道 (railway) と同じようにイギリスから明治期の日本に入ってきました。鉄道発祥の地イギリスには、もちろん今でも時刻表は存在します。しかしイギリス人が「偉大なる虚構作品 (a great work of fiction)」と皮肉を込めて、そして自虐的に呼ぶように、時間に正確ではありません。また、ロンドン地下鉄や路線バスでは、アメリカの地下鉄同様に初電と終電以外は時刻表を一般の乗降客に公開していません。

57) イギリスの鉄道の乗り心地はどんな感じですか? 乗客はうるさく喋りますか? まさか日本の新幹線みたいに酒を飲んでいる人なんて乗っていませんか? ⇒ イギリスは鉄道の電化に

関してはかなり遅れていますが、乗り心地は悪くありません。乗客の中には一人で喋り続けている人がたまにいます。近頃では階級区分が以前より曖昧あいまいになったので、一等車 (First Class carriage) に乗ってくる労働者階級の人も多いです。喋り方ですぐに分かります。酒については、Virgin 社の運行する西海岸路線では一等の客は無料でビールやワインを飲むことができます。まるで飛行機のようなサービスです。普通車との差額は、無料のビールとワインと軽食と駅の一等ラウンジの利用で簡単に元が取れます。なお、第二次世界大戦後、英国を含む欧州では三等車を廃止して一等と二等だけを残しました。社会が以前よりも平等になったからです。英国は「二等車輦 (Second Class carriage)」という言葉嫌い、「標準車輦 (Standard carriage)」という遠回しな表現にしました。ちなみに英連邦でもカナダの旧国鉄 VIA は、「ビジネス (Business)」と「エコノミー (Economy)」という具合に旅客機を思わせるような等級分けをしています。「一等 (First Class)」がない点では、日本の旧国鉄 JR と似ています。それと言うのも、日本では戦後に一等を廃止して、二等と三等だけ残したからです。天皇制は存続させたものの貴族制度を廃止したと関係があります。二等を「グリーン車 (Green car)」に改名し、三等を普通車 (Standard car) にして今日に至っています。

- 58) イギリスの鉄道会社が民営化する際、列車運行会社と、鉄道施設 (駅や線路) 管理会社とが別々になってしまったのはなぜですか? 日本の JR のようにもともと国鉄だったのではないのですか? ⇒ 列車と線路が別会社とはイギリスならではの異常な話ですが、どうしてこうなったのかは私にも分かりません。イギリス人お得意の妥協の精神でしょうか。なお、イギリスの鉄道は最初の百年ぐらいは様々な私鉄が運行していました。当時の私鉄はロンドンに次々と立派な駅舎をつくり、線路も責任をもって自社管理していました。ロンドンのターミナル駅が鉄道でつながっていない (但し、地下鉄や路線バスでのみつながっている) のは、19 世紀の私鉄乱立時代の名残です。それを第二次世界大戦後の労働党政権が国有化したのです。そして 1990 年代の保守党政権が再び 19 世紀のような私鉄乱立政策に切り替えましたが、その際に、運行会社と施設管理会社が別々で責任のなすり合いという状況を生んでしまったのです。保守党政権の失策と言えるでしょう。
- 59) 日本で買えて、イギリス本国では売ってもらえない鉄道周遊券「ブリットレイル・パース (Britrail Pass)」は、1 週間ぐら使用できる物で、いくらぐらするのですか? ⇒ 「ブリティン島のみ (北アイルランドは無効)」と「ブリティン島内イングランドのみ」の 2 つの周遊券があります。また、種類も連続型 (consecutive) と、鉄道利用日が選べるフレクシー型 (flexi) に分かれます。等級も一等 (First Class) と標準 (Standard) に分かれ、しかも大人料金と子供料金があります。最も一般的な「ブリティン島のみ」の周遊券で連続 8 日間 (7 日間はなし) の一等大人料金は、2010 年 10 月末日現在 37900 円です。そして普通大人料金は 27900 円です。現地でわざわざ並んで切符を買うよりも楽で、しかも格安です。
- 60) イギリスでは 12 月 25 日のキリスト生誕祭の日 (Christmas Day) と 26 日の箱開封の日 (Boxing Day) に交通機関が停ってしまうそうですが、人々は困らないのですか? ⇒ 1 年のうちこの 2 日間だけは交通機関が動かないのは昔からの伝統であり、ごく当たり前と考えられています。外国人観光客を除き、誰も困った様子はありません。
- 61) イギリスとフランスは海底トンネルでつながっているので、ロンドンからパリまで直通列車で



行けるそうですが、パスポートはどこで見せるのですか？ ⇒ 1990年代は海底トンネル内で審査官が列車内を歩いて回り、乗客のパスポートを一つひとつ確認し、入国スタンプを捺してきました。スタンプにはChannel Tunnelと書いてありました。しかし2010年現在、フランスの審査官がロンドンのセント・パンクラス駅（St Pancras station）に出張所を設けているので、乗客はロンドンの駅にいながらフランスの入国スタンプをパスポートに捺してもらいます。同様にイギリスの審査官はパリの北駅（Gare du Nord）に出張所を設けています。乗客はパリの駅にいながらイギリスの入国スタンプをパスポートに捺してもらいます。イギリスの入国スタンプなのにParisと書いてあり、フランスの入国スタンプなのにロンドンを意味するLondresと書いてあるのが、何ともシュール（surrealistic）です。

## 〈イギリスと外国〉

- 62) イギリスとフランスを隔てるドーヴァー海峡は、英仏海峡と同じものですか？ ⇒ 完全に同じものを指しているわけではありません。たとえば言えば、馬は動物だが、動物は馬とは限らないということです。ドーヴァー海峡（英語でthe Strait of Dover; フランス語でle Pas de Calais、つまり「カレー港の一步」）とは、英仏海峡（英語でthe English Channel; フランス語でla Manche、つまり「袖」の意味）東端の狭い地点を指します。最狭地点は僅か34キロメートルしかありませんので、自力で泳いで渡る人もいます。ちなみに日本と韓国を隔てる玄界灘はその約3倍もの距離があります。英仏の物理的な近さと日韓の遠さを端的に表しています。超特急ユーロスターだとロンドン～パリ間の走行時間は僅か2時間15分です。東京から京都へ行くよりも近いのです。
- 63) イギリスは欧州大陸とは距離を置き、孤立した印象を受けます。欧州との違いが具体的に感じられるのは、どんなところですか？ ⇒ 車の左側通行（日本もイギリス式を採用）、国際通貨ユーロを拒んで自国通貨ポンドに固執、日本を含む世界の大多数が採用しているフランス式メートル法に対してアメリカともども背を向けた大英帝国式度量衡です。たとえばイギリスではアメリカ同様に長い距離やスピードの単位に（キロメートルではなく）マイルを用いています。そして短い距離には（メートルではなく）イギリスはヤード（日本ではゴルフ場でのみ使用）、アメリカはフィート（大リーグの球場でお馴染み）を用います。重さについては欧州連合（EU）による指導が入ったため、イギリスのスーパーマーケットの量り売りはグラムに統一されました。しかし個人商店や青空市場は昔ながらのポンド（lb; pound: 約454g）での量り売りも、まだ許されています。いかにも英国流の妥協です。そして人間の体重に、いまだにストーン（stone: 約6.5キロ）という単位を用いますが、アメリカでは体重もポンドです。
- 64) イングランド南海岸のドーヴァー（Dover）付近の白壁は、フランスのカレー（Calais）と結ぶ船から見えますか？ ⇒ はい。見えます。また、わざわざ船に乗らなくても陸地からあの美しい白壁（the white cliffs of Dover）を見ることができます。
- 65) イングランドの昔の呼び方（古代ローマ人による呼び方）が、ラテン語で「白」を表すalbusに由来するAlbionであることを知りましたが、もしかしてアルプスもラテン語の「白」に由来するのですか？ ⇒ 「はい」とも「いいえ」とも言えます。「アルプス（英語the Alps; ドイツ語die Alpen; フランス語les Alpes; イタリア語le Alpi）」の語源には諸説あります。その内の一つがラテン語で「白」を意味するalbusに由来するというものです。他にも有力な説として、ケルト語で

「岩山」を意味する alp からラテン語に入ったとする説があります。

- 66) 北アイルランドとアイルランド共和国の国境はどんな風になっているのですか？ ⇒ 検問は何もなく、国境を越えたことにすら気づきません。北アイルランドから南の共和国に入ると、電話ボックスが赤いお洒落な BT (British Telecom) の物から、垢抜けない物に成り、郵便ポストが赤くて立派な Royal Mail の物から緑色のポストに成ります。その光景に気づくと、「ああ、共和国に入ったぞ」と気づくのです。また、共和国では欧州統一通貨ユーロを使っているのです。ポンドの記号 £ が姿を消し、看板や値札にユーロの記号 € を見るようになります。
- 67) イングランドとアイルランドの仲があまり良くないと聞いたことがあります。イギリス国内の4国関係(イングランドとウェールズとスコットランドと北アイルランドの関係)はどのようなのでしょうか？ 友情や愛情が生まれるとしたら、出身国よりも出身階級が重視されるのでしょうか？ ⇒ アイルランド人やスコットランド人は、イングランドに対して歴史的な<sup>うら</sup>憾み<sup>つら</sup>辛みを抱えています。彼らはサッカーの国際試合でイングランド代表が負けると大喜びします。日本代表が負けると喜ぶ韓国人に似ていると言えるでしょう。しかしイングランド人はアイルランドやスコットランドが勝っても負けても素知らぬ顔です。韓国が勝とうが負けようが「ワレ関セズ」の日本人に似ています。友情や愛情は、階級に大きく左右されます。
- 68) 1588年にスペイン王国が無敵艦隊をもってイングランド王国を倒そうとしましたが、今でもスペインとイギリスの間には、日韓関係や日中関係のようなわだかまりがあるのですか？ ⇒ いいえ。それほどではありません。まず、スペイン無敵艦隊の<sup>せんめつ</sup>殲滅は既に400年以上も昔の出来事です。しかしこれより少し近代の歴史的な出来事が両国間にいまだに尾を引いています。スペイン継承戦争(1701-14)を終わらせるためのユトレヒト条約(the Treaty of Utrecht, 1713)で、スペインの南に突き出たジブラルタル(Gibraltar)がイギリス領として認められ、今日に至っています。ウィキペディア日本語版によると、

現在もスペインはジブラルタルを自国領と主張し、領土問題となっている。1980年代後期からイギリスとスペインの共同統治など様々な提案がなされたが、共同統治についてはジブラルタルの住民投票によって否認されている

とあります(<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%B8%E3%83%96%E3%83%A9%E3%83%AB%E3%82%BF%E3%83%AB>)。イギリスが正式に乗っ取ってからもうすぐ300年たとうとしていますが、イギリスは絶対に手放さない積もりです。また、住民も政情不安定な時期が長く続いたスペインという国に不信感を抱き、イギリスのままているのが得策と考えています。私は2009年9月に訪れましたが、変に日差しの強いイギリス南海岸の地方都市に来てしまった錯覚を受けました。しかしスペインも、対岸のアフリカのモロッコにメリリャまたはメリジャ(Melilla)とセウタ(Ceuta)という飛び地をちゃんと領有しています。前者は1497年以来500年以上にわたって、後者は1668年以来340年以上の間、スペインが領有しているのですが、モロッコ政府は自国の領土だと主張しています。スペイン政府も住民もモロッコの主張を拒否しています。スペインはイギリスとの間に領土問題を抱えているために、同じスペイン語を話すアルゼンチンがイギリスに対して領有権を主張するフォークランド諸島(the Falkland Islands; the Falklands; スペイン語では las Islas Malvinas; las Malvinas)については、心情的にアルゼンチンの言い分に理解を示しています。スペイン語話者は英語話者の奴らに「してやられた」という被害者意識が強いのです。し

かし被害者意識はイギリスの側にもあり、近年イギリス近海での漁業が不振なのは、スペインの強欲で悪どい漁師どもが乱獲したからだと言われている。イギリスで Spanish fishermen と言うと極度に悪いイメージがあります。そうは言っても、イギリス人観光客の渡航先の第1位はスペインです。また、イギリスの老人の移住先として最も人気が高いのもスペインです。アメリカの老人がフロリダ州に移住するような感覚です。

69) スイス連邦の隣国リヒテンシュタイン公国の国歌が、英国国歌とキーやテンポが少し違うだけで酷似しているように聞こえます。リヒテンシュタインに入国するにはスイスの税関を通らねばならないとも聞いたことがあります。イギリスとリヒテンシュタインは、何か関係があるのですか？ ⇒ リヒテンシュタイン公国の税関については違います。リヒテンシュタインは国土面積があまりにも小さく（東京23区の約4分の1）、空港がないため、陸路でスイスまたはオーストリアから入国するしかありません。私は2004年8月にオーストリアのフェルトキルヒ（Feldkirch）経由で入国しましたが、当然ながらスイスの税関は通っていません。列車内でパスポートのごく簡単なチェックがありましたが、入国スタンプは捺してくれませんでした。その代わりに首都ヴァドゥーツ（Vaduz）の観光案内所が当時のレートで約300円とって入国スタンプを「販売」していました。リヒテンシュタイン公国の国歌は、明らかに英国国歌の旋律を盗用していますが、両国に直接の関係はありません。リヒテンシュタイン公国の事実上の保護国であるスイス連邦が1970年まで盗用していたので、それを今でも真似しているだけです。

70) アメリカはイギリスに反抗して戦争という手段に訴えて独立しましたが、イギリスで反米感情を抱く人はいませんか？ ⇒ アメリカに対してこれといった敵意はありません。二度の世界大戦で宿敵ドイツに辛くも勝てたのは、アメリカが途中から味方につけてくれたお蔭と誰もが認識しています。しかしイギリス人は一般的に歴史の浅いアメリカという国を軽蔑し、汚らしい英語を話すアメリカ人を嘲笑っています。それでいながら階級がない（classless）ように見えて、若くて無垢（young and innocent）なように見えて、広々とした土地に住むアメリカ市民への羨望の気持ちもあります。イギリス人のアメリカ観はなかなか一筋縄では行かないのです。

71) エジプト政府が大英博物館（the British Museum）に「the Rosetta Stone を返せ」と要求しているニュースを視ました。大英博物館は絶対に返還しないとのことですが、イギリスが今までに略奪品を返還したことはあるのですか？ ⇒ はい。イングランド国王エドワード一世（Edward I, 1239-1307; 在位 1272-1307）が1296年にスコットランド王国から奪った the Stone of Scone を、700年後の1996年にメイジャー首相（John Major, b. 1943; 首相在任 1990-97）率いる保守党内閣がスコットランドに返却しました。この石は別名「運命の石」といって、歴代のスコットランド国王が戴冠式に用いた石でした。スコットランドに燻る反イングランド感情を和らげるための懐柔策の一環として特別に儀式まで執り行なって返還したのです。なお、ロゼッタ・ストーンは大英博物館がきちんと保管してくれているからこそ、世界中の人が入場無料で間近に見ることができるのです。エジプトでは保存に不安がつきまといまわすし、観光で訪れるにもテロの危険度が高いです（イギリスでももちろんテロはありますが）。また、日本から訪れるにしてもロンドンより安く早く行くことができます。ロゼッタ・ストーンをはじめとした世界の遺産・宝物は今後とも大英博物館が収蔵してくれることを個人的には希望します。同じことは中国の宝物についても言えます。1949年に蒋介石総統（Chiang Kai-shek, 1887-1975）が中国本土から

台湾に持ち逃げしてくれたからこそ、中国共産党による 1960 年代の「文化大革命（文革）」という名の文化大破壊行為を免れてきちんと保管されているのです。しかし上野の東京国立博物館に収蔵されている朝鮮半島からの流出品は、そろそろ返還（日本政府の立場では「引き渡し」）しないとマズいかも知れません。韓国については竹島の返還，北朝鮮については拉致や核問題の解決を交換条件で。

- 72) イギリス（連合王国）が加盟しているのは、どの機関・機構ですか？ ⇒ 国際連合（UN: the United Nations）と、英連邦（the Commonwealth of Nations）と、北大西洋条約機構（NATO: the North Atlantic Treaty Organization）と、欧州連合（EU: the European Union）です。国連に於いては常任理事国（a permanent member of the Security Council）でもあります。EU に加盟しながら、統一通貨ユーロ（the Euro）には入っていません。
- 73) 豪州にホームステイしたことがあります、イギリスとよく似ているようです。英豪の 2 国は何か関係があるのですか？ ⇒ 深い関係があります。1901 年に独立するまで豪州はイギリスの植民地でした。豪州は今でも英連邦の一員です、国旗の左上に英国旗ユニオン・ジャックが入っています。国家元首はエリザベス女王で、硬貨もイギリスのものと良く似たデザインで、しかもエリザベス女王が描かれています。政治の実権は首相（Prime Minister）が握っていますが、首相の上に女王から派遣された総督（Governor General）がいて、さらにその上にイギリスの女王がいるのです（カナダやニュージーランドも同じ政治体制です）。私は 2002 年 8 月に 10 日ほど豪州に滞在しましたが、テレビのニュースを視ていると、豪州国内と英国国内の事件・事故しか報道していないことに驚きました。その当時は中欧で起こっていた大洪水が世界的なニュースでしたが、豪州マスコミは完全に無視していました。なんという島国根性（insularity）！ ちなみに英国マスコミは、そこまで偏狭な島国根性はとっくに脱しています。
- 74) ニュージーランドにホームステイした際に、現地の硬貨（コイン）に描かれたエリザベス女王の横顔が年々老けていくという話を聞いたのですが、イギリスでも同じですか？ ⇒ それは都市伝説（urban legend）であり、事実と反します。実際は若顔コインと老け顔コインの 2 種類が流通しているだけです。
- 75) 香港（Hong Kong; Hongkong）を訪れましたが、街中にイギリス風の建物は見当たらず、丘の上の方に点在していました。ガイドさんに理由を聞くと、イギリス人は暑いのが苦手なで丘の上に家を建てたとのことでした。暑いのが苦手なのに香港を占領したのはなぜですか？ ⇒ 苦手な気候だろうが何だろうが、海外の重要な拠点を領有または租借（たとえば香港は 99 年租借）して、一番条件の良い場所を確保するのがイギリス人の常套手段です。
- 76) 以前に香港から澳門（Macau）に入港した際、審査官の態度が悪く、不愉快な思いをしました。イギリスの入国審査官はどんな感じですか？ ⇒ とりたてて friendly でもありませんが、態度の悪い人には出くわしたことはありません。初めて行くと、入管や税関の職員も、入国の行列に並ぶ人も、白人が少ないことに驚きます。ヨーロッパではないどこか発展途上国に来てしまったような錯覚すら覚えます。しかし以前にヒースロウ空港の審査場で並んでいた際に、憎悪に満ちたような怖い顔つきの白人の年配女性審査官のブースが目に入りました。「あの審査ブースだけは避けたいな」と内心思いました。私の修士論文の副査だった先生（日本人）のことを、「赤ら顔をしているから結核（TB: tuberculosis）の疑いあり」と断じて別室の身体検査に連行したのは、



もしかしてあのオバちゃんだろうか、と考えをめぐらせていたところ、別の優しそうな若い白人女性に当たったので、安堵しました。

## 〈音楽〉

- 77) バグパイプ (bagpipe) はスコットランドの有名な民族楽器ですが、イングランドやウェールズや北アイルランドにも民族楽器はあるのでしょうか？ ⇒ はい。あることはありますが、ごく普通の楽器です。イングランド&ウェールズではフィドル (fiddle) というヴァイオリン (violin) に似た弦楽器が村の祭りで活躍しました。また、北アイルランドを含むアイルランド島では、アイルランド豎琴 (Irish harp) が代表的な楽器です。
- 78) ロンドンの演奏会場でお薦めの場所を教えてください。⇒ オーケストラの演奏会なら、まずは王立祝祭講堂 (RFH: Royal Festival Hall) を紹介します。RFH は、南岸センター (Southbank Centre) という味気ないコンクリート造りの巨大文化施設の中に入っています。アメリカで言えば、ニューヨークのリンカーン・センター (Lincoln Center for the Performing Arts) のような複合施設ですが、構造的にはもっと複雑です。南岸センターは英国が先の大戦のために疲弊していた 1950 年代に建造されたため、何とも安っぽい作りです。それでも 1980 年代のサッチャー時代に開館したバービカン・センター (Barbican Centre) に比べればマシです。バービカンは東京で言えば日比谷公会堂やオーチャードホールのようにデッドな響き (dead acoustics) の (要するに音が反響しない) ホールとして悪名高いです。南岸センターが巨大な化け物のような施設であるため、方向音痴で空間認識能力が劣っている私はいつも館内で迷子になります。迷子になっても係員に訊けば親切に教えてくれますが、会場には早めに着いた方が良いです。建物が巨大とは言っても RFH の演奏会場そのものは王立アルバート講堂 (RAH: Royal Albert Hall) に比べれば小さいため、音響効果は悪くありません。RAH は英国が世界の 6 分の 1 の面積を領有していたヴィクトリア時代 (1837-1901) の中期に建造されたので、外装も内装も立派です。しかし箱が大きすぎて音響は悪いです。演奏そのものを楽しむよりも、「中の上 (upper middle)」階級の人々が館内の高級レストランで社交に勤しむような場所です。箱が大きすぎて音響が悪いのは、むしろ電気の力で音を拡散させるロック・コンサートに向いています。東京で言えば日本武道館のような感覚で、今まで様々なロック・ミュージシャンが RAH で演奏しています。視覚的な美では RAH、音響なら RFH と書きましたが、視覚と音響の両方を兼ね備えた会場もあります。王立歌劇場 (ROH: Royal Opera House at Covent Garden) です。しかし ROH で演奏会 (concert) を聴くことはできません。歌劇 (opera) とバレエ (ballet) だけです。切符はかなり高いですが、天井桟敷 (Amphitheatre) の座席 (seat) を買えば破格に安く (規模が小さいモーツァルト等の古典派の演目なら僅か 9 ポンド=約 1200 円)、舞台が遠いにもかかわらず音響効果も抜群です。ただ、演技は殆ど見えません。

## 〈食事〉

- 79) イギリスの食事はマズいと聞きましたが、本当ですか？ ⇒ イギリスの食品も充分おいしいのですが、調理法は至って単調なので、フランスの自称グルメたちにバカにされるのでしょう。イギリスの朝食は世界で最高の朝食と言われています。しかしこれは朝食だけの話で、昼食や夕

食については、他の国（特にフランス）からバカにされています。意外なことにイギリスのスーパーマーケットで無造作に売られている食パンが美味しいです。イギリスの食パンの味に慣れてしまうと、もう日本の食パンを買う気がしません。日本のパンはふわふわしすぎてマズいのです。日本に限らず東アジアはどこもかしこもパンがマズいのです。イギリスでは食パンが美味しいため、サンドイッチの質が実に良いです。イギリスはサンドイッチ発祥の地ですから当然と言えば当然ですが。他に美味しい物は、種類豊富なハム（特に桜材の煙と蜂蜜を使った物）、しっかりと味のあるベーコン、夏の味である大きめなキュウリ、小ぶりで素朴な味のリングオ、そして5月中旬にしにか手に入らないイングランド産の露地栽培イチゴです。イチゴについては4月下旬にスペイン産、5月上旬にフランス産、5月中旬にイングランド産、5月下旬から6月にかけてスコットランド産とベルギー産が売られます。どれも自然の日光を浴びた露地栽培ですが、イングランド産が一番美味です。一方、ひどくマズいのがイギリスのソーセージです。ハムがあればほど美味しいのに、ソーセージがマズい（肉をケチってパン粉が多い）のは不思議ですが、第一次世界大戦（1914-18）中の食糧難の時代に品質を落として、それ以来改善していないそうです。ソーセージは欧州大陸の物を買うのが無難です。

- 80) イギリスの朝食は世界一の朝食と呼ばれるほど良質なのに、昼食や夕食はあまり美味しくないそうですが、どうしてそうってしまったのでしょうか？ ⇒ イギリスは北極に近く、雨や曇りの日が多く、日照時間が短いため、伝統的に食材に乏しい国です。食材以外の動植物の種類も日本に比べて圧倒的に少ないです。食材に乏しければ、料理に幅が出ません。もう一つは宗教的な理由です。イギリスの主流派の宗教はイングランド教会（但し、日本の世界史教科書では「英国国教会」）であり、内容的にはカトリックに近いながらも、一応プロテスタントということになっています。プロテスタントはカトリックと違い、信徒が食事や飲酒や性行為を楽しむことを戒め<sup>いまし</sup>ます。そのため、伝統的にプロテスタント文化圏（ドイツとオランダと北欧諸国）では美味しい料理が生まれません。但し、性に関しては1960年ぐらゐを境にフリーセックス（sexual freedom）がプロテスタント文化圏を中心に炸裂して、今日に至っています。
- 81) 日本の食パンはふわふわしすぎてマズいとのことですが、私としては食パンはふわふわしているほうが美味しいと思います。⇒ 日本の食パンはここ20年ぐらゐの間にどんどん「ふわふわ」になって行きました。1980年代以降生まれの日本人の顎<sup>あご</sup>の力が、どんどん退化していることと関係がありそうです。「餅は餅屋<sup>もち</sup>」とはよく言ったもので、パンは西洋人に、寿司は日本人に、それぞれ任せておいたほうが良いと思います。
- 82) イギリス名物「マーマイト（Marmite）」という植物性の調味料は、クラッカーに少量塗って、ちびちび食べるのが美味しいと思いました。他にもイギリスでよく使用される調味料はありますか？ ⇒ 牛肉エキスの「ボヴリル（Bovril）」が昔から人気がありますが、イギリスの牛肉は狂牛病（CJD: Creutzfeldt-Jakob disease; mad cow disease）の危険性があるので、私は買ったことがありません。牛肉でもステーキのようなしっかりとした形のある物は安全ですが、形のない物は避けたほうが良いです。他には「サーソン社大麦麦芽酢（Sarson's malt vinegar）」は定番と言って良いでしょう。日本のお酢は日本酒の出来損ないなので透明ですが、イギリスのお酢はウィスキーの出来損ないなので、茶色です。当初は履き古した靴下のようなにおいが大嫌いでしたが、今では malt vinegar がないと物足りないです。それに日本のブルドックソース（前身の三澤屋商

店が日英同盟の1902年創業)のウスターソースのお手本になった「リー&ペリン社ウスタシャーソース(Lea & Perrins Worcestershire Sauce)」や、ブルドックのとんかつソースのお手本になった「HP社ソース(HP Sauce)」も定番です。味は日本のソースとはかなり違い、もっとスパイシーな感じですが。Lea & Perrinsはトマトジュースに入れて飲む白人が多いです。なお、ブルドックソース株式会社(Bull-Dog Sauce Co., Ltd.)の「ク」の字は濁らないとのこと。

- 83) イギリスの「マーマイト(Marmite)」という調味料は、豪州の「ヴェジマイト(Vegemite)」のような味でしょうか？ 原材料は何ですか？ ⇒ 1920年代にできたヴェジマイトは、20世紀初頭にできたマーマイトの類似品です。ヴェジマイトは確かに安く、マーマイトの約3分の1程度の価格で購入できますが、その程度の品質です。マーマイトはイースト菌と塩と乾燥野菜(主に玉葱タマネギと人参ニンジン)を使った発酵食品です。ポーア戦争(最近の世界史教科書ではブル戦争, 1899-1902)の際に兵士のビタミン補給に開発されました。日本で言えば日露戦争(1904-05)当時の征露丸(現在は正露丸)のような歴史があります。
- 84) イギリスではトマトも油を使って加熱調理するそうですが、イギリス人は揚げ物が好きなのですか？ ⇒ はい。確かに揚げ物が多いですね。しかしこれには階級も関わっています。概して労働者階級は揚げ物が好きです。
- 85) イギリスでは朝からトマトを油で炒めて食べるなんて驚きました。そのトマトには何か調味料で味付けするのでしょうか？ ⇒ トマトも含めて野菜は一度火にかけると美味しくなります。ご質問の味付けですが、食べる人が自分で塩を振りかけるか、ウスターソース(Worcestershire sauce; brown sauce)を自分でかけて食べる人もいます。特に労働者階級はソース派で、中産階級や上流階級は何もつけない派の人が多いです。塩気は同じ皿に盛られたベーコンで十分に摂れますので。
- 86) イギリス人は料理に細かい味付けをしないイメージがありますが、やはり事実なのですか？ ⇒ はい。その通りです。味付けは食べる人が自分の好みでやります。個人主義が徹底しているのです。
- 87) イギリスの食事は油っこいイメージがありますが、逆にさっぱりしたイギリス料理はありますか？ ⇒ 有名ではありませんが、ふかしたジャガイモとクタクタに煮込んだ野菜を中産階級はよく夕食に食べます。油は使いません。脂分がないばかりか、塩気もありません。食べる人が個人個人で塩を振って味を調節します。究極の個人主義です。
- 88) イギリスは個人主義が徹底しているため、出された食事の味付けを個人個人で行なうとのことですが、外食ではどうですか？ ⇒ 店にもよりますが、野菜の味付けは客が自分でやる人が多いです。しかし英国中産階級の中には、塩気のないまま平気で食べてしまう人も多いです。
- 89) 上流階級に菜食主義者(vegetarians)は少ないのですか？ ⇒ 少ないです。ヴェジタリアンは中産階級の人に多いです。上流階級の人には伝統的に鹿や雉キジなどの野生の肉(game meat)を好んで食べます。
- 90) スコットランド料理のハギス(haggis)とはどんな物ですか？ ⇒ これを食べないとスコットランドに来たという実感が湧きません。しかし食べてみると大して旨い物でもありません。見た目はカレーライスの出来損ないのような感じですが、ウィキペディア日本語版には、「茹でたヒツジの内臓(心臓, 肝臓, 肺)のミンチ, オート麦, たまねぎ, ハーブを刻み, 牛脂とともに羊

の胃袋に詰めて茹るか蒸したプディング（詰め物料理）の一種」とあります（<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%8F%E3%82%AE%E3%82%B9>）。したがって味はカレーとは大違いです。

- 91) たとえば日本のキャラメルをイギリス人が食べると、「甘すぎる！」とか、逆に「甘さが足りない！」と、感覚の違いが問題になりませんか？ ⇒ 甘さについては問題になりませんが、「これはキャラメル (caramel) ではない。どちらかと言えばファッジ (fudge) だ。しかしイギリスのファッジと違ってガム (chewing gum) のようにネバネバする (sticky)」と言われました。食べ物の好みは小さい頃から食べてきたものが基準になるので、食べ物の話をすると文化の違いが如実に表れます。
- 92) 「裸のシェフ」ことジェイミー・オリヴァー氏は、本当のシェフですか？ それとも料理が得意な芸人ですか？ ⇒ ジェイミー・オリヴァー (Jamie Oliver, b.1975) は、テレビでお馴染みの顔ですが、歴としたプロのシェフです。1999年4月14日(水)から2001年12月4日(火)にかけてBBCで「裸のシェフ (The Naked Chef)」が、シリーズ物として放映されて人気を博しました。テレビ東京でも日本語吹き替え版が放映されました。番組名に「裸の (Naked)」とあるのは、ジェイミーが裸で仕事をしているわけではなく、彼のレシピ (recipe) がゴテゴテしたドレスなどとは異なり、シンプルそのものだからという意味です。ロンドンで有名レストラン「フィフティーン (Fifteen)」を経営し、自らも包丁を握り、部下の料理人たちに指示を出すオーナーシェフです。このレストランは毎年15人の若者を見習い料理人として受け入れるため、「15」を意味するネーミングになっています。しかもその15人とは、ホームレスや失業者、麻薬中毒やアルコール中毒になった経験のある者に限られます。ジェイミーは、社会的なハンディキャップを背負った人たちを立ち直らせる目的で、リスクを冒してまで15人を受け入れているのです。そのような理由で、2003年にはエリザベス英女王からMBE勲章を、2009年にはアメリカの非営利団体TEDからTED Prizeを授与されています。オリヴァー氏の行動力には感服します。
- 93) 子供から大人に成る過程で味の好みが変わりますが、イギリスの労働者階級は大人になってもあまり野菜を摂らないのでしょうか？ ⇒ はい。その傾向はあります。下の階級の方が寿命が短いのは、食生活の影響が大きいのです。ところでフランスの政治家・随筆家・グルメ評論家ジャン・アンテルム・ブリア＝サヴァラン (Jean Anthelme Brillat-Savarin, 1755-1826) の言葉に“Dites-moi ce que vous mangez et je vous dirai qui vous êtes.”<sup>ディットモワ・スクヴムォンジュ・エジュヴディヘ・キヴゼット</sup>があります。英訳すれば、“Tell me what you eat, and I will tell you what you are.”で、日本語訳すれば「ふだん何を食べているのか言ってごらん下さい、そしてあなたがどんな人だか言ってみせましょう」(ウィキペディア日本語版, <http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%B8%E3%83%A3%E3%83%B3%E3%83%BB%E3%82%A2%E3%83%B3%E3%83%86%E3%83%AB%E3%83%A0%E3%83%BB%E3%83%96%E3%83%AA%E3%82%A2%E3%83%9D%E3%82%B5%E3%83%B4%E3%82%A1%E3%83%A9%E3%83%B3>)です。後世に短い形で流布した語句が“Vous êtes ce que vous mangez.”<sup>ヴゼット・スクヴムォンジュ</sup>です。英訳すれば、“You are what you eat.”<sup>みょう</sup>です。言い得て妙ですね。和訳するとちょっとくどくなりますが、「食べ物が体をつくる」(グーグル翻訳)、「人の身体精神の状態は何を食べているかで判断される」(グーグル翻訳)、「食生活が身体精神の状態を左右する」(グーグル翻訳)です。この訳に関しては「グーグル翻訳」が珍しく良い和訳を見せてくれました。
- 94) イギリスでは給食のみならず家庭でも、そして大人でも、ジャンクフードが主流ですか？ ⇒



個人差もありますが、労働者階級の一部にそのような傾向があります。

- 95) イギリスの子供がジャンクフード好きになったのはいつ頃のことですか？ ⇒ はっきりしたデータを持っていませんが、日本同様に 1970 年代だと思われます。アメリカの大手チェーンがハンバーガーなどの自国文化を他の先進諸国の子供たちに食べさせようと動き出した頃と重なります。私もジャンクフード第 1 世代です。
- 96) イギリスのジャンクフード中心の学校給食はいつ頃から常識になってしまったのですか？ ⇒ 保守党のサッチャー内閣 (1979-90) が最も力をもっていた 1980 年代半ばのことです。教育予算の削減が食育にも響いたのです。
- 97) イギリスの学校では、日本のように親から給食費を取り立てないのですか？ ⇒ 学校や地域・学区にもよりますが、原則有料で事前購入の食券システム、またはその場での現金購入方式を導入しています。しかし資産や預金が極度に少ないことが証明できた貧困層は無料です。教育慈善団体サットン・トラスト (The Sutton Trust) によると、2004 年のデータでイングランドの児童・生徒の 14.3% が無料で給食を食べているとのことです (<http://www.suttontrust.com/research/wasted-talent> 参照)。
- 98) イギリスの学校は、上流階級用のいわゆる「パブリック・スクール (public schools)」でもジャンクフードが供されるのですか？ ⇒ いいえ。決して美味しくはないそうですが、栄養価には問題のない食事が出されます。
- 99) アメリカでは色鮮やかなお菓子が多く売られているにもかかわらず、添加物の使用については案外日本よりも厳しいという話を聞いたことがあります。イギリスはどうですか？ ⇒ どの先進国も食品添加物に関して部分的に厳しく、部分的にゆるい。たとえばアメリカでは発癌性物質の疑いをもたれてきた人工甘味料サッカリン (saccharin;  $C_7H_5NO_3S$ ) が野放し状態です。摂取しても熱量 (calorie) にならないため、肥満大国アメリカではサッカリンに人気があります。アメリカの飲食店の卓上には白砂糖が入った白い小袋と一緒に、Sweet'n Low などのブランド名が書かれたピンク色の小袋が置いてあります。女性にアピールするような都会的で洒落たデザインです。よく見るとサッカリンです。裏面の細かい活字を懸命に目で追ってみると、「健康を損ねる可能性が報告されているので自己責任に於いて使用せよ」というような意味のことが以前は書かれていましたが、最近では「内科医のアドバイスを受けた場合のみ使用すべし」とあります。日本ではかなり以前から食料品へのサッカリンの使用は禁止されていますが (練り歯磨き粉にはいまだに使用可)、アメリカでは広く行き渡っています。そしてイギリスでも一部の清涼飲料水の原材料にサッカリンが使用されています。女王陛下御用達 (By appointment to Her Majesty the Queen Elizabeth II) のシュウェップス (Schweppes) ブランドの炭酸清涼飲料水にまでサッカリンが使用されているのを発見したときは恐ろしくなりました。しかし日本でも人工甘味料のスクラロース (sucralose;  $C_{12}H_{19}Cl_3O_8$ ) とアスパルテム (aspartame;  $C_{14}H_{18}N_2O_5$ ) が、いわゆるダイエット系やノンカロリー (カロリーゼロ) を謳った清涼飲料水に使われて野放し状態です。また、南米原産の植物ステビア (学名: *Stevia rebaudiana*) から抽出した天然甘味料ステヴィオール (steviol;  $C_{20}H_{30}O_3$ ) が日本では「ステビア」の名前で広く使われていますが、天然だからといって安全とは限りません。砂糖の数百倍の甘さがあるため、食品メーカーは非常に安価に甘みをつけることができるのです。その経済性こそが普及した一番の理由です。イギリスやドイツを含む EU 諸国で

は、ステヴィオールは安全性に疑義があるとして、いまだに使用が禁止されています。EU の中ではフランスだけが唯一使用を許可しています。まだ新しい甘味料なので、将来的に人体にどんな影響が出るのか分かりません。私はこのような得体の知れない甘味料を含む商品はなるべく口にしないようにしています。

- 100) イギリスでは店が日曜日には閉店しているそうですが、平日忙しくて買い物に行けない人はどうするのでしょうか？ ⇒ 日本と違って平日にそこまで忙しい人はあまりいません。また、イギリスでは土曜日<sup>びより</sup>が買い物日和です。しかし 21 世紀に入ると日曜日にオープンしている店も増えました。それでも日曜日は営業時間に制限があるので、あまり長い間は営業していません。たとえば大手スーパーマーケットは近年まで 10:00 から 16:00 の 6 時間しか営業できませんでした。これは中小零細の小売店を守ったり、奴隷的な労働を禁じるためでしたが、法律がゆるくなったため、長時間営業する店舗も増えています。
- 101) イギリス人が都会よりも田舎の暮らしに憧れていると聞いて驚きました。田舎は不便だと思うのですが、イギリス人はどう考えているのでしょうか？ ⇒ 不便でも平気です。それにイギリスの都会は日本ほど便利ではありません。たとえば日本では夜中に空腹になったらいつでも外出してファミレスやファーストフード店やコンビニで温かい食事にありつけますが、イギリスではロンドンなどの大都市でも無理です。一部の特権階級だけが会員制の紳士クラブで、この特権に浴すことができます。
- 102) ロンドンなどの大都市でマクドナルド (McDonald's) やファミレスのような店がないということに驚きました。⇒ それは誤解です。ロンドンをはじめとしたイギリスの都市にも McDonald's や Burger King はあります。しかし東京の繁華街 (新宿、渋谷等) の店と違って 23:30 ぐらいに閉店する店舗が多いです。日本の 24 時間営業の飲食店にはイギリス人がカルチャーショックを受けます。なにしろイギリスでは「パブ (pub; public house)」と呼ばれる居酒屋ですら 23:30 までに客を全員追い出して完全閉店するよう近年まで法律で定められていたからです。法律が変わっても、昔のままに閉店する店が多いです。法律の根底には労働者のアル中の抑止、アルコールによる暴力犯罪の防止、それに (日本マクドナルドの「名ばかり管理職」で残業代ゼロのような) 奴隷労働の防止があります。日本はイギリスに比べて経済至上主義なので、長時間営業に対する規制がなく、長時間労働の規制は一応ありますが、実際には機能していません。

## 〈酒、タバコ、麻薬〉

- 103) イギリスにはコンビニのような 24 時間営業の店舗はないのですか？ ⇒ ロンドンにほんの少しあるだけです。店員はすべてアジア系 (Asian, つまりインド人やパキスタン人など) か、東洋系 (Orientals, つまり主に中国人) です。たとえ 24 時間営業であっても夜遅くなると、アルコール売り場だけ妙な鎖でつながれ、酒類が買えなくなります。しかし 2005 年 11 月 24 日 (木) 以降、規制がゆるくなったので、店によってはどんな時間帯でも酒類が買えるようになりました。
- 104) イギリスでは 16 歳からタバコが吸えて、アメリカでは 18 歳でタバコが吸えるのは早すぎると思います。また、イギリスでは 16 歳で制限付きながら様々な酒類を飲むことができ、18 歳で無制限に飲酒できると聞いて驚きました。これに対してアメリカの多くの州では満 21 歳にならないと飲酒できないのですね。私の中ではアメリカはゆるいイメージがあったのに、飲酒について

はイギリスや日本よりも厳しいなんて驚きです。しかしイギリスはこんなにゆるくて良いのでしょうか？ ⇒ イギリスがゆるい国 (permissive society) であることは、『学苑』829号の「イギリス気質は健在か」の49-51番にも書きましたので、一読ください。しかしイギリスは飲酒について一つだけ厳格な点があります(厳密には、「近年までありました」と言うべきですが)。それはパブの営業時間です。2003年酒類販売法(Licensing Act of 2003)が2005年11月24日(木)午前零時に法的な効力を発するまでは、英国のパブは一部の例外を除いて23:00が「注文打ち切り(Last order!)」で、23:30が「完全閉店(All out!)」でした。これは非常に厳しく実行されたので、酒好きの欧米人留学生たちは「こんな国、大嫌いだ(I hate this country!)」とほざいていました。しかし新しい法律のお蔭で、一部の延長申請した店(主に都市部のインド人、パキスタン人、中国人経営のコンビニ)でアルコール販売の24時間営業が認められました。まだ数は少ないながら23:00以降も酒を売り、23:30以降も店に残ることを許すパブも増えつつあります。東京の居酒屋がごく当たり前のように早朝まで営業していることを考えると、イギリスは意外なところで厳しいのです。しかしそれもゆるくなりつつあります。このようにゆるくした理由は、短時間の「まとめ飲み(binge drinking)」の影響で、23:30過ぎになると往来での喧嘩や暴力沙汰(street fights)が絶えなかったからです。これをもって第一次世界大戦(1914-18)たけなわの1916年から80年以上も続いてきた「戦時体制」の伝統が一つ消えました。余談ですが、日本では日中戦争(当時の呼び方で支那事變)中の1940年4月1日(月)に、税務署が勤労者の給与から所得税を天引きする「源泉徴収」という制度が始まり、今日に至っています。これは戦費を効率的に集める目的でナチス・ドイツナーツ・イードイチュラン(Nazideutschland; Nazi Germany)の制度を真似たものです。また、第二次世界大戦中の1943年7月1日(木)には、東京市(当時の東京35区、現在の東京23区)と東京府(特別区を除いた東京)は業務効率化の名目で廃止・統合され、新たに「東京都」が設置されて今日に至っています。このように私たちは一見平和な戦後社会に暮らしていますが、意外なところで「戦時体制」に生きているのです。

105) イギリスでは16歳から合法的に酒類を飲むことができるとのことですが、それでは16歳から堂々とパブに入店できるのですか？ ⇒ はい。但し、16歳で飲めるのはビールなどの低アルコール飲料に限られ、しかも食事と一緒にないとはいけません。イングランド&ウェールズでは親権者や引率教員などの大人が注文しなければなりません。スコットランドでは16歳が自ら注文できます。また、1995年2月1日(水)からは法律の改正により、大人の同伴者がいる限り14歳以下でもパブに立ち入ることが法的に可能になりました。

106) 日本では最近、ノンアルコールのビールが出回っていますが、イギリスにもありますか？ ⇒ はい。一応あります。日本でこの手のビールもどき飲料がはやるのは、飲酒運転の取り締まりが厳しくなったからです。一方、イギリスではビールを1ポイント(約568ミリリットル)飲んだ直後に車を運転しても「飲酒運転」とは見なされません。ドイツの会社が何社か参入してビールもどき飲料を作っていますが、マズい割りには値段が安くないので、イギリスではあまり人気が出ません。

107) アメリカでは体に悪いタバコの方が、酒類よりも低年齢で許可されることに驚きました(タバコ18歳、酒類21歳)。これは禁酒法の影響ですか？ ⇒ 「はい」とも「いいえ」とも言えます。確かにアメリカは禁酒法という法律を成立させたお国柄だけのことはあり、飲酒について厳格な

ところがあります。しかし喫煙も飲酒も、ともに18歳で法的に可能だった時代もあります。現在、飲酒可能年齢が喫煙可能年齢より3歳も上なのは、アメリカが自動車社会であることと密接な関係があります。アメリカでは若年層の自動車運転死亡事故が多いことが大きな社会問題です。若者の死亡事故の削減に最も効果が期待されたのが、飲酒年齢の引き上げです。そして実際に効果があったので、今でも飲酒は21歳以上という年齢制限を設けている連邦州が圧倒的多数なのです。

- 108) イギリスではタバコの値段が高額であるにもかかわらず、喫煙率が先進国の中では高いと聞きました。そのような生活習慣は、病気に罹り死亡する原因になりませんか？ ⇒ WHOのThe Tobacco Atlas (2002)によると、G7主要先進国(the Group of Seven Industrialized Nations)の喫煙率は高い順に1位=独35.00%, 2位=仏34.50%, 3位=日33.10%, 4位=英26.50%, 5位=加25.00%, 6位=伊24.90%, 7位=米23.60%です(明治大学国際日本学部 鈴木研究室サイト <http://www.kisc.meiji.ac.jp/cgi-isc/cgiwrap/~kenjisuz/table.cgi?LG=j&TP=he09-01&RG=2>)。つまり日本は独仏よりは少しだけマシですが、米英などよりかなり悪い数字です。タバコが原因で早死にしたり、病気で苦しんで死ぬ人は世界中にたくさんいます。このように危険な毒が、世界中で合法的に売られているのは不思議です。そろそろ禁止してもらいたいところではありますが、結果としてマフィアを肥え太らせてしまったアメリカの禁酒法の失敗があるので、タバコの非合法化(criminalisation)は難しいです。
- 109) イギリスでは店内がどこも完全禁煙なので、タバコを吸いたい人は外で吸うとのことですが、外ならどこでも吸って良いというわけではないですよ？ ⇒ 実は喫煙者は外ならあたり構わず吸っています。しかし入口付近で吸っている人が圧倒的に多いです。したがって非喫煙者は飲食店への出入りの際に一瞬だけ不快な煙を吸わされます。これはアメリカも同じです。
- 110) 世界中で禁煙キャンペーンが盛んになってきていますが、イギリスではどんな取り組みをしていますか？ ⇒ タバコに懲罰的な税金を課しています。円安・ポンド高の時代は1箱約千円と言われていましたが、今は逆に円高・ポンド安なので1箱700円程度でしょう。しかしそれでも日本よりもずっと高いです。そしてスコットランドでは2006年から、イングランド&ウェールズでは2007年から職場と飲食店(パブを含む)の全面禁煙に踏み切りました。違反すると事業主・経営者に多額の罰金が科されます。これは主に副流煙による間接的な被害を回避するのが目的なので、喫煙者は会社や店の外でよくタバコを吸っています。そして非喫煙者は有害な煙の心配なく、仕事や飲食ができるようになりました。
- 111) 19世紀のイギリスで阿片<sup>アヘン</sup>(opium)は広く使われていたのですか？ ⇒ いいえ。大して広範に普及したわけではありません。トマス・ド・クインシー(Thomas de Quincey, 1785-1859)という著名な文学者が『阿片服用者の告白(Confessions of an English Opium-Eater)』(匿名の初出1821, 初版1822, 改訂版1856)の中で自らの阿片中毒体験を綴って世間の反響を呼びましたが、むしろ例外的な存在と言えるでしょう。イギリスは特に清國(現在の中国)に対して悪辣な阿片貿易を展開したことで歴史上悪名高いのですが、イギリス国内で蔓延するまでには至りませんでした。ちなみに19世紀末には架空のキャラクター名探偵シャーロック・ホームズ(Sherlock Holmes)がコカイン(cocaine; 英語発音では「コウケイン」)を水で溶いた7%溶液(seven per cent solution)の注射を自分で腕に打ちます。覚醒剤のような感覚です。当時は今で言うタバコのよ



うに体に悪いことは既に分かっていたが、非合法ではありませんでした。

- 112) イギリスではいつ頃からコカイン (cocaine) やエクスタシー (ecstasy) という麻薬が出回るようになったのでしょうか？ ⇒ イギリスに於けるコカインの普及は19世紀の終わりごろです。上で回答したホームズ (Sherlock Holmes) の時代と重なります。エクスタシーという非合法の錠剤は、日本の警察ではより厳密にMDMAと呼んでいます。まず1980年代前半にアメリカの若者の間で流行し、80年代後半にはイギリスを含む西欧諸国に人気飛び火しました。1990年代にはイギリスのナイトクラブ (昔で言うディスコ) でよく耳にするアイテムになり、アルコールとの併用や大量服用で死者が出るようになりました。全国ニュースで大きく報道されたので、私もその存在を知るようになりました。ちなみに私はタバコにも麻薬にも強く反対しています。但し、まともな医療目的はその限りではありませんが。

### 〈ホームズは永遠に〉

- 113) ロンドンのベイカー街 (Baker Street, London) のホームズの下宿を再現した博物館には、ホームズが愛用したとされるコカインの粉も展示してあるのですか？ ⇒ いいえ。しかしホームズがコカインに耽溺<sup>たんでき</sup>した際に用いたとされる道具は展示してあります。
- 114) ホームズ博物館で視た蠟<sup>ロウ</sup>人形のリアルさに驚きました。蠟人形はどうやって保存するのですか？ ⇒ 保存も何も、蠟を溶かして型に嵌<sup>は</sup>めるだけです。本物の人体を使っているわけではありません。しかし近年は「死刑大国」である中国が死刑囚の遺体を高値で提供し (中国では売春婦や麻薬密売人や新興宗教への入信者が簡単に死刑になります)、これにドイツ人技術者がプラスチック (plastination) というドイツの特殊技術を用いて人体標本を作ります。筋肉や臓器が剥<sup>む</sup>き出しになっていたり、胴体が輪切りになっているため、普段見ることのできない人体の内部が手に取るように分かります。こうした標本を並べた展覧会が、「人体の不思議展」や Mysteries of the Human Body や Body Worlds や Bodies Revealed や Bodies the Exhibition という名を冠して日米英などで開催されて社会問題になりました。死体を見せ物にして死者の尊厳を損なっているという批判が巻き起こっています。
- 115) ホームズ物の小説の中で、ホームズが下宿内の室内射撃でもって、「ヴィクトリア女王」を表すラテン語の VR (Victoria Regina の略) の文字を書いた壁が出てきたように思いますが、ベイカー街のホームズ博物館にはそのような弾痕はありますか？ ⇒ はい。あります。原作では普段はその箇所を額縁入りの絵で隠していることになっていますが、ホームズ博物館ではシャーロキアン (ホームズ・マニア) 向けのサービスとしてわざわざ中身が透明な額縁をかぶせています。それを見てシャーロキアンはニヤッとします。
- 116) シャーロック・ホームズ (Sherlock Holmes) の下宿の内部が復元されているようなお国柄なので、ホームズ物の小説はイギリス国内に浸透しているのでしょうか？ ⇒ はい。ホームズの話は有名なので、本来関係のない話題でも、ホームズ物の登場人物を引き合いに出すことがあります。お互いの共通認識として通じるのです。日本で言えば、(特に古い世代が) 忠臣蔵の話で盛り上がりたり、会社の同僚を新撰組の構成員にたとえるような感覚です。

## 〈医療〉

- 117) 日本では高齢化社会が問題になっていますが、イギリスも同様ですか？ ⇒ はい。イギリスでは年金の支給が開始される65歳から法的には高齢者として位置づけられますが、2001年国勢調査(Census 2001)では全人口の15.7%に及んでいます。アメリカ政府“CIA World Factbook”による2010年の推定では16.2%に上昇しています。しかし日本の高齢化はもっと深刻で、“CIA World Factbook”によると2010年には人口の22.2%が65歳以上と推定されています。
- 118) イギリスにも日本で言えばお粥かゆのような病人食はありますか？ ⇒ 特に聞いたことはありません。お腹を壊したら油ものを控える程度です。私は下痢をして一般医(GP: general practitioner)の診察を受けた際に、「たっぷり水分を補給して林檎リンゴを食べなさい」と言われました。胃腸の薬は処方してくれませんでした。
- 119) テレビドラマでドクターヘリを見かけますが、イギリスにもありますか？ ⇒ 英語ではair ambulance(航空救急)と言います。アメリカや英連邦の豪州(オーストラリア)は国土が広いので、air ambulanceが盛んです。日本でも離島地域で活躍しています。イギリスではスコットランドのヘブリディーズ諸島などで活躍しています。私の友人には40年以上も前、このair ambulanceの中で半分生まれかかった人がいます。結局は都市の病院で完全に生まれたそうです。
- 120) イギリスでは自殺が少ないそうですが、これはなぜですか？ ⇒ 人口が約1億2700万人(127 million)の日本では、毎年3万人超が自殺しますが、人口が約6000万人(60 million)のイギリスでは約7000人が自殺すると言われています。英国統計局(ONS: Office for National Statistics)はどういう訳か15歳以上の自殺者の数しか公開していませんが、2008年の1年間で5706人が自殺しています。いずれにせよ、イギリスの自殺率は日本の半分を下回っています。自分を殺すことを含めて「人を殺す」行ないをキリスト教は罪悪視して禁じています。これが一定の歯止めになっています。しかし本気で宗教を信じる人は現在のイギリスでは少ないです。自殺の防止に一番貢献しているのは、学校で取り組んでいる自殺予防教育です。英国政府は2002年9月に「自殺防止国家戦略(British National Suicide Prevention Strategy)」を実施に移しました。自殺の危険性が高い人への介入、貧困層や虐待被害者など幅広い人々のケア、市販の睡眠薬の分量を減らす等、自殺に用いられる物を減少させる等の具体策を掲げました。その結果、自殺率は低下しました。その後も現状に合わせてプログラムを修正し、柔軟な対応をしています。
- 121) イギリスには国民健康保険は存在しないのですか？ ⇒ アメリカと混同しましたね。健康保険は存在します。大抵の国民や在住外国人が加入しているのが、NHS(National Health Service)です。しかし富裕層の上位12%は、プライベート(private)と呼ばれる私設保険に自分で加入しています。このprivateだと、NHSとは違い、すぐに専門医に診てもらえます。病院もNHSによる国営病院とは別の、もっと近代的な私立病院です。
- 122) イギリスの医療制度は「すべての人に無料」という点で一見すばらしいのですが、何かデメリットはないのでしょうか？ ⇒ 無料なので専門医の順番待ちが大変です。また、一般医(GP: general practitioner)が軽度の疾患と判断した場合、専門医(specialist)に診てもらえず、まったく効き目のない間違った治療を受け続ける羽目になる場合があります。現に私もイギリスにいた頃、慢性皮膚炎(chronic dermatitis)でGPの診療所に通いましたが、ちっとも治りませんでした。

た。日本に帰ってから皮膚科の専門医に助けを求め、イギリスで処方された軟膏 (ointment) を見せたところ、「無意味な薬」との指摘を受けました。そして日本の医師に処方してもらった軟膏はすぐに効きました。

- 123) イギリスの NHS 制度では、無償で医療を受けられるのは良いのですが、いつも込んでいるのは嫌です。イギリス人は医院や病院が混んでいることについて何とも思わないのですか？ 予約の制度はないのですか？ ⇒ 予約制度はもちろんあります。それに GP の常駐する医院 (surgery; medical practice) が物理的に混んでいるわけではありません。専門医のいる病院 (hospital; infirmary) の予約がなかなかとれず、自宅で何ヶ月も (最悪の場合は何年も) 待たされるのです。
- 124) 専門医のいる病院の予約がなかなかとれず、自宅で何ヶ月も (最悪の場合は何年も) 待たされるとのことですが、命に関わる病気や怪我の場合はどうするのですか？ ⇒ 症状が進行したところで再び GP の診察を受け、改めて専門医の予約を入れます。今度はすんなり専門医に診てもらえるかも知れません。根気良く何度も試みねばなりません。イギリス人は一般的に杓子定規な対応を嫌うので、案外融通が利くかも知れません。
- 125) イギリスは伝統的にキリスト教の文化圏なのに、妊娠中絶が無料と聞いて驚きました。宗教団体の反発はないのでしょうか？ ⇒ イギリス人にとって、宗教は実生活に介入してくるものではありません。「宗教は結構だが、宗教に振り回されるのはまっぴらだ」という心情があります。アメリカ人とは大きく異なる態度です。「宗教に凝り固まった連中は、みんなアメリカに移住してしまった (Those religious nutties have all gone to America.)」と、よくイギリス人が言っています。
- 126) 医療費が原則無料のイギリスでは救急車を呼ぶのも無料なのですか？ ⇒ いいえ。自治体ごとに異なりますが、大抵有料です。しかしアメリカほど極端に高い料金ではないので、一般市民でも救急車を呼ぼうと思えば呼べます。アメリカのように頭から血を流しながらも救急車代をケチって、自分で車を運転して病院へ行くという悲惨な光景は、イギリスではまずありません。なお、イギリスでは警察も消防も救急も緊急電話はすべて 999 (nine nine nine; triple nine) です。
- 127) マイケル・ムーア (Michael Moore, b. 1954) 監督のアメリカ映画『シッコ (Sicko)』(2007) に登場したイギリス人医師は、年収 85000 ポンドだそうです。日本円でいくらぐらいですか？ ⇒ 1 ポンド=133 円で計算すると、1130 万円ぐらいです。一般のサラリーマンより高給取りですが、先進国の医師としては安いほうです。しかしほんの数年前の円安ポンド高の時代なら、85,000×250=2125 万円です。
- 128) イギリスの患者は医療費の窓口負担がゼロなのに、医師が結構な給与を得ているなんて、話がウマすぎると思います。何かウラはないのでしょうか？ ⇒ 財源の多くは税金です。法人税、所得税、固定資産税、相続税、付加価値税などがあります。付加価値税 (VAT: value added tax) は、日本で言えば消費税 (consumption tax)、米国や豪州で言う売上税 (sales tax) ですが、英国を含む欧州の高度福祉国家では非常に高い税率です。イギリスの VAT は現在 17.5% ですが (2009 年未まで景気刺激策として一時的に 15%)、キャメロン首相 (David Cameron, b. 1967; 首相在任 2010-) 率いる保守党の現政権は 2011 年 1 月 4 日 (火) から 20% にしようとしています。なお、北欧諸国では一般品目はとくに 20% を超えています。VAT は日本の消費税などとは違い、貧困層へのしわ寄せを防ぐため、食料品は無税です。

- 129) 日本では医学の進歩や医療の発展に伴って高齢化が進みましたが、イギリスもそうですか？  
⇒ はい。そうです。イギリスは日本ほどには急激な少子高齢化を経験していませんが、日本よりも早い段階で高齢化を経験し、今日に至っています。
- 130) 日本の医療制度はアメリカよりもイギリスに近いですね？ ⇒ はい。そうです。しかし財源不足と急激な高齢化でアメリカ化の道を歩むでしょう。TV コマーシャルで外資系の保険会社が盛んに宣伝しているのは、不気味な兆候です。
- 131) イギリスと日本では、どちらの医療制度のほうが優れていますか？ ⇒ 便利さでは日本です。医療費 70% 割引・30% 負担が徹底していて、低価格でほぼいつでも専門医に診てもらえる日本の医療制度は WHO (World Health Organization; 世界衛生組織; 世界保健機構) による世界ランクで第 10 位です ([http://www.who.int/whr/2000/en/whr00\\_en.pdf](http://www.who.int/whr/2000/en/whr00_en.pdf) 及び <http://www.who.int/healthinfo/paper30.pdf> 参照)。一方、手厚さではイギリスの勝ちです。妊娠・出産・人工中絶も、入院代も、(貧しい人には) 交通費も薬代も無料のイギリスの制度は素晴らしいです。イギリスは世界ランク第 18 位につけています。意外にも日本の方が上位につけています。日英ともにアメリカ(世界ランク第 37 位) よりもマトモな制度と言えるでしょう。ちなみに世界ランク第 1 位はフランスです。
- 132) 日本がイギリスのような手厚い医療保険制度を取り入れたら、何か問題はありますか？ ⇒ はい。まず財源の問題があります。消費税を 20% にするか、消費税改めの付加価値税 20% でも導入する必要があるでしょう。そうなると一時的な駆け込み特需にはなりますが、20% になってからは景気が冷え込むでしょう。
- 133) WHO が格付けした医療制度の世界ランキング第 1 位がフランスとのことですが、フランスの医療はどんな感じですか？ ⇒ 私はフランスで医者にかかったことはありませんが、患者は日本と同じように原則 70% 割引・30% 負担で医療費を払うそうです。しかし日本と違って、患者は一旦 100% を負担し、後で差額を返金してもらいます。また、高額な治療や長期にわたる治療の場合は、全額が返金されることもあるそうです。フランスは日本とイギリスの「いいとこ取り」にも見えますが、基本的には患者にも少しだけ負担させる点が、日本に近いです。病院には 3 種類あり、公営病院、非営利の私営病院、そして営利目的の私営病院です。イギリスと違い、患者が好きな病院を選ぶことができます。保険には何種類かありますが、全国民がいずれかの保険への加入を義務づけられていて、保険料は所得から天引きされます。その額は所得によって異なります。ちなみに 2007 年に米フォーブス誌 (Forbes) が発表したフランス人の肥満率は世界ランキング第 128 位です (参考: 1 位=ナウル, 先進国トップの 9 位=アメリカ, 28 位=イギリス, 43 位=ドイツ, 先進国最下位の 163 位=日本, 世界最下位の 194 位=エリトリア)。下位に行くほど肥満率が低いのです。日本は堂々の先進国最下位なので、世界に誇れます。
- 134) ほかにイギリスのような医療制度の国はありますか？ ⇒ はい。アメリカ以外のすべての先進国に国民皆保険制度 (universal health care system) が存在します。しかしシステムは国によって異なります。たとえばドイツ (WHO による世界ランキング第 25 位) では、義務として加入する法定疾病保険 (GKV; gesetzliche krankenversicherung) と、この GKV を嫌う主に高所得者が収入に応じて加入する私設疾病保険 (PKV; private krankenversicherung) に分けられます。イギリスとは違い、private の保険だからと言って最初から受診する病院まで違うわけではあり



ません。一見するとドイツの制度は平等主義的です。しかし受診した人の話だと、医療関係者はGKVの患者には冷たく、PKVの患者には優しいのだそうです。PKVなら待ち時間も短くて済むとも言われています。PKVの人は医院に遅く着いても、辛抱強く待っているGKVの人の群れを尻目にすぐに名前が呼ばれ、診察してもらえます。ドイツでもやはり金持ちが優遇されています。日本でたとえれば、さしずめ刑事事件で逮捕起訴されて被告人になった時の境遇です。金持ちは自分の貯金で私設弁護士を雇うことができますが、貧しい被告人は国撰弁護人と呼ばれる、概してあまりやる気のない弁護士の世話になります。ここでも金持ち優遇です。

135) アメリカには健康保険は存在しないのですか？ ⇒ 一応存在します。マイケル・ムーア (Michael Moore) 監督の映画『シッコ (Sicko)』(2007)によれば、アメリカの健康保険はすべて「保険会社」と呼ばれる肥え太った私企業が運営しているため、国が運営する国民皆保険制度は存在しません。以下、ウィキペディア日本版の「シッコ」の項 (<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%B7%E3%83%83%E3%82%B3>) (アクセス日 2010年10月14日) から引用すると、

- アメリカ合衆国は国民健康保険制度がない唯一の先進国である。民間の医療保険に入れない人がおよそ5000万人いる。貧困層でなくても、過去のわずかな疾患を緻密に探査され保険への加入を拒否されたり、保険金の支払いを拒否される人は多い。
- 大多数の米国人はこの映画の中で、国民皆保険制度はソビエト型のような社会主義であるとしてアレルギーと恐怖を感じ(後略)
- 交通事故により病院に運ばれ一命を取り留め、保険会社に保険金を払ってもらおうと連絡したら、当時は意識不明の重体であったにもかかわらず「救急車が使用される場合には、事前に連絡が無ければ保険は適用されない」と言われた人(ちなみにアメリカでは、救急車を派遣させるだけでも日本円にして数万円単位の請求が来る。(後略))
- 複数の医師からなる病院の医療チームが「この検査と手術が必要」と言っているにもかかわらず、保険会社はそんな検査や手術は必要ないとして保険金の支払いを拒否し、結果として治療を受けられずに亡くなった(後略)
- 貧困層向けの医療保険制度メディケイド (medicaid) やHMO (Health Maintenance Organization) による治療において、治療費用が安く済めばボーナスをもらえるので、患者が検査を受けないかもしれないことを見計らって、わざと遠方の病院を検査のために指定する医師。
- 入院治療費が払えずに病院を強制的に追い出され、車で貧民街まで運ばれて路上に放置される複雑骨折をしている女性の患者。

などがこの『シッコ』という映画には登場します。アメリカの暗部が「これでもか!」と言わんばかりに描かれています。なお、題名に使われている sicko という単語は「ビョーキな奴」という意味の俗語です。ムーア監督は患者をバカにしているのではなく、本当に病んでいるのは資本主義が暴走したアメリカ社会だと言いたいのでしょう。

136) アメリカ人はなぜ国民皆保険という社会主義的な制度を嫌うのですか？ ⇒ 1945-89年の冷戦 (Cold War) 時代にアメリカ国民の大多数が政府にいわば洗脳 (brainwash; mind control) されてしまったことと、冷戦時代の最大の敵だったソ連が現に社会主義を標榜する恐ろしい全体主義国家だったからです。このような生々しい記憶から、アメリカの友好国である英仏独、北欧諸国、日本などが資本主義経済と社会主義的な制度の両立 (いいとこ取り) をやっている事実

に目をつぶっているのです。

- 137) アメリカでは貧しい人が医療を受けることも保険に入ることもできない状況は、今後とも続くのでしょうか？ ⇒ クリントン (Bill Clinton, b. 1946; 大統領在任 1993-2001) 夫人のヒラリー・クリントン (Hilary Rodham Clinton, b. 1947) が 1990 年代に保険制度改革に尽力しましたが、保険会社とつるんだ議会の共和党議員たちに妨害され、改革は骨抜きになってしまいました。最近ではオバマ大統領が先進国並みの国民皆保険制度をアメリカにも根付かせようと努力していますが、またしても議会の共和党議員たちや「社会主義的な制度＝悪」と洗脳された市民たちが猛然と反対しています。この闘いはまだまだ続くでしょう。
- 138) アメリカでは、医療とはどんな感覚なのでしょう？ ⇒ 私は経験がありませんが、受けた人の話では、窓口でまず訊かれるのが有効なクレジットカードの有無と、どのような種類の保険に入っているかということです。「X という保険なら扱おうが、Y という保険はダメ」と言ってくる病院もあると聞きます。マトモな国なら、まずは症状を訊いてくる筈ですが、アメリカの医療機関はカネの亡者です。資本主義が暴走した結果です。
- 139) 国民皆保険制度がない国は、アメリカ以外にありますか？ ⇒ はい。たとえば中国に、このような制度はありません。病気になったら自分の貯金か、親族のお情けに頼るしかありません。しかし先進国では話は別です。アメリカ合衆国以外の先進国はいずれも国民皆保険制度を備えています。先進国に限って見れば、保険制度の不備はきわめてアメリカ的な問題です。長い引用ですが、ウィキペディア日本語版の「健康維持機構」(<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%81%A5%E5%BA%B7%E7%B6%AD%E6%8C%81%E6%A9%9F%E6%A7%8B>) の項目から 3 つの Paragraph をそのまま引用します。

健康維持機構 (Health Maintenance Organization, HMO, 保健維持組織とも) は、アメリカの医療保険システムの 1 つ。アメリカ合衆国は、先進国の中で唯一国民皆保険制度を備えていない。公的な健康保険制度は 2 つあり、65 歳以上を対象としたメディケアと低所得者を対象としたメディケイドである。これらに含まれない多数を占めるアメリカ合衆国市民は、個別の企業が福利厚生として提供する健康保険に加入することが多い。企業の提供する健康保険は 3 種類に分かれる。PPO, フリーフォアサービス, そして本項 HMO である。HMO が最大で、次に PPO の規模が大きく、この 2 つで企業の健康保険の約 7 割をカバーする。

HMO は 1973 年にニクソン政権下で成立した医療費削減策である 1973 年保険維持機構法 (en: Health Maintenance Organization Act of 1973) を転機として発展した組織である。HMO 自体は 20 世紀初頭に起源をもつが、1970 年代当時、コストを重視した医療を提供していた民間団体に政府が低金利の助成金を交付し、拡大を狙った。

HMO に分類される保険会社は多数あり、企業が契約を結んだ保険会社が医療水準を決定する。このような由来をもつため HMO には 3 つの大きな制限がある。まず、保険会社と契約を結んだ登録された医療機関でしか診療が受けられないことだ。次に、特定の病歴を持っていた場合、企業が契約した保険会社から HMO 加入を認められない場合があることである。これは医療費がかかる見込みがある加入者を受け入れると、コスト増が見込まれるからである。最後に、登録医療機関の医師は保険会社である HMO と雇用契約を結んでいるため、コスト削減の観点から、患者

に提供する医療水準を下げるのが望ましいとされている。したがって、難病などへの対応が困難で、複雑な外傷など高額な医療が求められる治療も受けにくい。

これこそがマイケル・ムーア監督が映画『シッコ』の中で問題提起したことなのです。

- 140) 医療がアメリカのようなひどい状態になってしまった国は他にもありますか？ ⇒ はい。アメリカの息のかかった国（つまりアメリカに政治的・経済的介入を受けている国）、たとえば中米のパナマのような国（WHOによる世界ランキング第95位）がそうです。日本もアメリカの言うことを聞き過ぎると、そうなるでしょう。キューバも昔はアメリカ型でしたが、1959年に反米共産主義者カストロ（Fidel Castro, b.1926）がチェ・ゲバラ（Che Guevara, 1928-67）とともに革命を成功させて以来、社会主義政策を布いてアメリカと正反対なこと（全国民に無償の医療）をやっています。しかしカストロ議長支配下のキューバは長期独裁政権国家であり、物質的には貧しい国なので、手放して褒めそやすわけには行きません。
- 141) イギリスに精神病患者は多いのですか？ ⇒ 2008年9月10日（水）付の高級紙日刊テレグラフ紙（The Daily Telegraph）によると、過去1年間で11500を超える数の囚人が精神疾患を抱えているとのこと。これは同時期に病院に入れられた精神病患者の数の約2倍だそうです。この他にも数字に出てこない「社会に暮らす精神病患者（people in care in the community）」と呼ばれる人たちも数多く存在します。
- 142) 日本では一部の精神科や心療内科は高額な医療費がかかりますが、イギリスはどうですか？ ⇒ 無料で治療してもらえますが、投薬は有償です。日本と同じで完治しないことが多いです。医者がヤブだからというよりも、21世紀の医学もまだそこまで到達していないのが現状です。
- 143) イギリスでは医院が surgery と呼ばれていて、これを在英アメリカ人は「外科手術」の意味に誤解してしまうとのことですが、では、イギリスでは「外科手術」は何と呼ぶのですか？ ⇒ 日本語とほぼ同じような概念で、surgical operation と呼んでいます。
- 144) 日本で福祉に従事する勤労者は、仕事の分量の割に所得が低すぎるのが問題になっていますが、イギリスでも医療関係者の所得が低く抑えられているのですか？ ⇒ はい。腕に自信のある英国人医師はNHSを離脱して、privateの医師になります。また、もっと大きな野心を抱いた医師はアメリカの最新鋭病院に転勤して大金を稼ぎます。
- 145) イギリスでは簡単に医者になれるのですか？ ⇒ いいえ。簡単ではありません。しかし制度的には日本よりも少しだけ簡単かも知れません。日本では大学で最低6年勉強して医師国家試験に合格しなければなりません。しかしイギリスでは大学で5年勉強しますが（イギリスの大学に留年はなく、成績が悪ければ退学）、国家試験もなく、大学の卒業試験に合格すれば医師の免許が貰えます。

## 〈キャリア〉

- 146) イギリスでは医者は人気のない職業なのでしょうか？ ⇒ いいえ。そうとも言えません。それなりの尊敬を集める社会的な地位の保証された職業です。ちなみにイギリス人は動物好きな国民性と相俟って、獣医（vet; veterinarian）が人気職業であり、日本の獣医より収入も多いです。そして社会的な地位も高いです。
- 147) イギリスでは獣医が人気の職業とのことですが、他に人気があるのはどんな職業ですか？ ⇒

2006年にBBCが英国人の成人を対象に、自分の能力や年齢や現在の生活などには関係なく、本当にやりたい仕事は何か調査しました。その調査結果に基づいて2007年1月1日(月)から10回シリーズの番組が放映されました。番組名は「私が本当にやりたいこと(What I'd Really Like to Do)」です。第1回放送では第10位の職業について、第2回放送では第9位の職業について、という具合にカウントダウン方式で、実際の仕事内容をリポーターの「にわか体験」の形で詳しく放映していきました。結果は、10位=動物園の飼育係(zoo keeper)、9位=医師(doctor)、8位=サッカー選手(footballer)、7位=開発事業者(property developer)、6位=パイロット(pilot)、5位=歌手(singer)、4位=写真家(photographer)、3位=考古学者(archaeologist)、2位=物書き(writer)、1位=俳優(actor)でした。1位の俳優、2位の物書き、4位の写真家は、芝居・文学・言語表現・芸術一般の人気が高いイギリスのお国柄を表しています。5位の歌手、6位のパイロット、8位のサッカー選手、9位の医師は、日本でも上位に選ばれる可能性が高いでしょう。3位の考古学者と7位の開発事業者は日本人から見ると意外な結果です。動物園の飼育係が10位に入るのは動物好きなイギリス人らしいです。他に2005年にThe British Council(世界中の英国大使館と連携し、イギリス英語とイギリス文化を世界に広め、イギリス留学のPRをするための機関)が調査したところでは、1位=美容師(hair dresser)、2位=聖職者(clergy)、3位=シェフ(chef)、4位=エステティシャン(aesthetician)、5位=配管工(plumber)とのことです。1位の美容師、3位のシェフ、4位のエステティシャンは、若い活気に満ちた、流行の先端を追いかける職場で客に感謝される仕事だから人気があるそうです。聖職者と配管工が入っているのは、日本人にはビックリですがイギリス的と言えるでしょう。他にも同時期の2005年に、AllTheJobs.co.ukという就活応援サイト(現在閉鎖中)が3,500人を超す成人に子供の頃になりたかった職業のアンケートをとった男女別の結果は次の通りです。男性が子供のときになりたかった職業は、1位=電車の運転士(train driver)、2位=サッカー選手(footballer)、3位=警察官(policeman)、4位=医師(doctor)、5位=消防士(firefighter)、6位=科学者(scientist)、7位=兵士(soldier)、8位=宇宙飛行士(astronaut)、9位=獣医(vet)、10位=お金持ち(rich)です。10位については意味不明ですが、要するに親や祖父母の遺産で遊んで暮らしたいということでしょうか。女性が子供のときになりたかった職業は、1位=看護師(nurse)、2位=教員(teacher)、3位=獣医(vet)、4位=客室乗務員(air stewardess)、5位=女優(actress)、6位=婦人警官(police woman)、7位=医師(doctor)、8位=作家(author)、9位=美容師(hair dresser)、10位=バレリーナ(ballerina)です。子供から見て親しみのある職業、制服(uniform)のある職業、社会的な信頼のある職業に人気が集まるようです。イギリス的なのは、兵士や獣医に人気があることでしょうか。敗戦トラウマのないイギリスならではの、と言えましょう。この結果はBBCの2005年5月2日(月)付のウェブサイト([http://news.bbc.co.uk/2/hi/uk\\_news/4502955.stm](http://news.bbc.co.uk/2/hi/uk_news/4502955.stm))でも報道されました。「男の子は今でも電車の運転をしたがっている(Boys 'still want to drive trains')」という見出しでしたが、日本語のウェブサイトなら「男子、夢は今も電車運転」が適当でしょう。

- 148) 「電車の運転士」が男子憧れの職業だそうですが、それは労働者階級だけですか？ また、なぜですか？ ⇒ 階級については、BBCの当該記事に言及がなかったので分かりません。中産階級も含まれるような気がします。なぜ人気が高いかと言えば、面白そうだからでしょう。「電車でGo!」という日本のコンピュータ・ゲーム・ソフトウェア(電車運転シミュレーション・プロ



グラム)は、イギリスの成人男性にも熱狂的なファンがいます。彼らもそのまま“Densha de Go!”と呼んでいます。

- 149) 人気の職業に弁護士が入っていないのが意外でした。イギリス人は弁護士に憧れないのですか？  
⇒ イギリスの弁護士は大きく分けて2種類います。比較的簡単に資格が取れ、そのため数も大変多いが、法廷での弁論活動が禁じられている事務弁護士 (solicitor) は、日本で言えば弁護士よりも行政書士や公証人に近い職業です。もう一つが、難関の試験に通らねばならない法廷弁護士 (barrister) です。さらにこの法廷弁護士の中のほんの一握りの優秀な人が女王任命の勅撰弁護士 (QC: Queen's Counsel; 英国統治下の香港では「御用大律師」) に成ることができます。QC ともなると、階級が高すぎて近寄りたがたい存在として一般人は敬遠しますが、その他の弁護士については、「白を黒と言いくるめる」ような悪徳なイメージ (stereotype) を一般に抱かれてしまっています。警察も彼らに良い印象を持っていません。

## 〈法と秩序〉

- 150) イギリスの一般市民もアメリカ人のように自分専属の弁護士がいるのですか？ ⇒ 子供を私立の学校に入れる富裕層 (主に上流階級と「中の上」階級) の人にだけ専属の弁護士がいます。
- 151) 公証人は「白を黒と言いくるめる」弁護士とは別格の存在ですか？ ⇒ 公証人とは、公証役場で公正証書の作成、定款や私署証書 (私文書) の認証、事実実驗、確定日付の付与などを行なう地味な職業です。刑事事件や民事訴訟の弁護活動はしません。日本ではフランスの公証人 (notaire public) に倣って明治期に導入しました。一方、イングランド&ウェールズでは、公証人 (notary public) は同時に弁護士でもあります。事務弁護士 (solicitor) の資格をもった人が、おまけの資格として公証人の資格を取得します。また、事務弁護士の上の職業階級である法廷弁護士 (barrister) の資格を持った人もおまけの資格を取得して公証人になることができます。
- 152) イギリスは世界一の監視社会で、監視カメラ (CCTV: closed circuit camera) が国中至る所にあるとのことですが、そんなに治安の悪い国なのでしょう？ ⇒ 確かに監視カメラの台数は2007年の時点で英国全土に450万台ほど設置されていると言われていました。それは国民14人に1台の計算です。2010年現在はずっと増えていることでしょう。その意味では世界一の監視社会と言えます。ちなみに2010年10月25日 (月) 放送のNHK「クローズアップ現代」によると、日本には330万台の監視カメラが設置されているとのこと。それは国民38人に1台の計算です。イギリスは日本ほど安全ではありませんが、世界的に見れば (特に南アフリカやブラジルやアメリカと比較すれば) 安全な国です。なお、監視カメラは犯罪防止のみならず交通<sup>しょうがい</sup>障害防止のためでもあります。
- 153) イギリスは監視カメラ大国だということが分かりました。日本では自治体や商店街などが防犯カメラを設置しようとするすると反発する人が出てきますが、2007年の時点で全国に450万台も設置されているイギリスでは、監視カメラが増えても日常の一部として受け入れてしまうのですか？  
⇒ 当初は反発がありましたが、今では殆ど誰も反対しません。ちなみにCCTVを世界で最初に開発して実用化したのは、ナチス・ドイツ (Nazideutschland; Nazi Germany) 時代の独シエメンズ社 (Siemens AG) です。ドイツ語ではVideoüberwachungsanlage<sup>ナーツィー・ドイチュラント</sup>と言います。1942年のことです。しかし意外にも当初の目的は、人間の動きの監視ではなく、自国で開発した最新ロケ

ット兵器の発射状況を遠くから安全にモニターするためでした。イギリスでは1970年代から80年代にかけて街中に試験導入され、1990年代中盤から加速度的に増えて行きました。

- 154) イギリスでは監視カメラ(CCTV)を大量に設置したあと、犯罪件数は減りましたか？ ⇒ いいえ。犯罪の抑止力になったという証拠も研究結果もまだありません。しかし1990年代と2000年代に凶悪犯罪に対して一般大衆が抱く恐怖感が増幅され(この恐怖感は同時期の日本とよく似ています)、CCTVが犯罪増加に対する一定の歯止めになるのではという期待感があるため、カメラを撤去するつもりはなさそうです。しかしCCTVがあっても悪い奴は悪いことをします。日本でも防犯カメラがあるのを知りながらコンビニ強盗を働く輩がいますから同じことです。
- 155) イギリスがどこもかしこも監視カメラ(CCTV)だらけになったのはなぜですか？ 何メートルにつき何台設置という規定などあるのですか？ ⇒ いいえ。そのような規定や法律はありません。上にも書いたように、凶悪犯罪に対して一般大衆が抱く恐怖感の増幅と、CCTVがあることによる安心感のため、CCTVは増えるばかりです。
- 156) イギリスの監視カメラ(CCTV)に死角(blind spots)はないのですか？ ⇒ 当然あります。死角を防ぐために場所をずらして複数のカメラを仕掛けることもよくあります。
- 157) イギリスの防犯ポスターには器物損壊行為(vandalism)に対する警告文がしばしば書かれているようですが、イギリス人は破壊願望が強いということですね？ ⇒ はい。イギリス人は野蛮人だったゲルマン民族の中の3部族アングル族、サクソン族、ジュート族(3つ併せてアングロ・サクソン人)の血を引いています。しかし破壊願望はゲルマン民族に限らず、世界中の男性に多かれ少なかれ共通したことです。特に15~25歳の男性は攻撃性が強く、最も危険であることは、ほぼ世界共通です。男性ホルモンの分泌による衝動が原因と考えられます。
- 158) イギリスの警察官は通常は銃を所持しておらず、警棒だけで闘うそうですが、凶悪犯に出くわしたらどう対処するのですか？ ⇒ 警棒で相手の武器を振り落とします。そして応援を呼びます。危険な場所に踏み込む際には単独行動は避けて複数で行動します。しかし2005年7月7日(木)に起こったロンドン同時多発テロ直後は、銃で武装した警官を増やしました。そんな中で不幸にも同年7月23日(土)に複数の警察官が地下鉄車内でテロとは無関係のブラジル人男性を誤認射殺する事件が発生しました。テロ事件への過剰反応でした。
- 159) イギリスでは都会と田舎でどちらの方が犯罪件数が多いのですか？ ⇒ 都市部が圧倒的に危険ですが、極端に凶悪な事件が田舎町や農村で発生することもあります。イギリスの田舎の事件については169番で後述します。イギリス人から見ると日本の都市部は信じられないほど安全です。
- 160) 現在イギリスには死刑がないと聞いて驚きました。イギリスで一番重い刑は何ですか？ ⇒ 終身刑(life imprisonment)です。日本では「無期懲役」とは言っても大抵の囚人は獄中でよほど粗暴にふるまわなければ18年から20年程度で出獄できます。これに対して西欧諸国の「終身刑」は死ぬまで絶対に出してもらえないという点で、非常に厳しい刑罰です。或る意味では「死刑」より厳しいかも知れません。残虐な事件を何件も起こした凶悪犯には、たとえば7つの終身刑という判決もあります(ちなみにアメリカの死刑廃止州では禁固500年などという判決もあります)。デメリットとしては、お金がかかり過ぎることです。一般市民が払う税金が費やされます。納税者としては不愉快な話です。

161) イギリスで一番重い刑罰は終身刑 (life imprisonment) だそうですが、反対に一番軽い刑は何ですか？ ⇒ 地域社会での奉仕 (community service) です。病院や老人ホームを訪れ、一定期間 (たとえば細切れで合計 100 時間) 無給で働きます。

162) イギリスの殺人率 (homicide rate) は日本の 3 倍を超えていて、アメリカは日本の約 12 倍だと聞いて怖くなりました。シンガポールが事実上世界一安全で、日本はほぼ同率ながら世界第 2 位だそうです。シンガポールはマレーシアのような多民族・多宗教国家なのに本当に治安が良いのか疑問です。⇒ 本当です。シンガポールは日本以上に安全です。私は世界 42 ヶ国を渡り歩き、シンガポールは 7 回も訪問して、この小国をほぼくまなく旅行し、現地で大学教員をしている友人もいるので、実感として分かります。また、隣国のマレーシアも 4 回ほど訪問していますが、治安も清潔度もシンガポールよりずっと劣ります。では、シンガポールがなぜそれほど成功したかと言うと、李光耀 (Lee Kuan Yew, b.1923; 首相在任 1965-90) という良心的な独裁者が賢く国を治めたからです。彼は独立前の 1959 年から独裁者の地位にあり、開発独裁でもってシンガポールの経済的繁栄、そして平等で清潔で安全な社会を実現しました。しかし複数政党による議会での論戦という、西欧型の政治体制を否定したので、民主主義ではありません。この点では旧宗主国イギリスの伝統を受け継がなかったのです。しかし他国の独裁者とは異なり、国民が飢えている中で自分の一族だけが私腹を肥やすような愚行に走らなかったことが、シンガポール成功の秘訣です。以上は比較的明るい側面ですが、暗い面としては、日本国憲法で禁止しているような残虐な刑罰の存続があります。たとえば常習的な落書き犯に鞭打ちの刑を科します。シンガポールのチャンギ刑務所には鞭打ち専門の刑務官が常駐し、罪人に後遺症が残るように全身全霊を込めて鞭を振ります。

163) イギリスは地域によって殺人率に差があり、特に北アイルランドが危険なことが分かりました。イギリスの殺人率が統計上、日本よりもずっと上 (ずっと危険)なのはなぜですか？ ⇒ 北アイルランドが殺人率を押し上げているということがあります。北アイルランドはテロリストによる殺人事件や、民族・宗教の違いに端を発する抗争事件が多いので、殺人率が高いのです。「割れ窓理論・壊れ窓理論・破れ窓理論 (broken windows theory)」によれば、ひとつの犯罪は別の犯罪を誘発し、それが重大な犯罪へとつながります。ウィキペディア日本語版の「割れ窓理論」の項目 (<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%89%B2%E3%82%8C%E7%AA%93%E7%90%86%E8%AB%96>)によれば、治安が悪化するまでには次のような経過をたどります。

1. 建物の窓が壊れているのを放置すると、それが「誰も当該地域に対し関心を払っていない」というサインとなり、犯罪を起こしやすい環境を作り出す。
2. ゴミのポイ捨てなどの軽犯罪が起きるようになる。
3. 住民のモラルが低下して、地域の振興、安全確保に協力しなくなる。それがさらに環境を悪化させる。
4. 凶悪犯罪を含めた犯罪が多発するようになる。

とのこと。北アイルランドは、このような悪循環に陥った可能性があります。逆にシンガポールは、唾や痰を吐く行為、ガムを噛む行為、トイレの水を流すのを怠る行為に対して多額の罰金を科しています。「シンガポールは素敵な国/シンガポールは罰金国家 (Singapore is a *fine* country.)」と呼ばれる所以です。英国全体が日本より統計上危険なのは、多民族・多宗教国家

で、階級社会で、西ヨーロッパで最悪な格差社会だからということもあるでしょう。国民全員が満ち足りて平等な社会ほど犯罪は起こりにくくなります。日本はそういう意味で世界に誇れるのですが、昨今の格差社会の進行は危険な兆候です。

- 164) 日本には公訴時効がありますが、イギリスはどうですか？ ⇒ 公訴時効 (statute of limitations) とは、犯罪が終わった時から一定期間を過ぎると警察による逮捕も、検察による公訴もできなくなる制度ですが、イギリスにはこの制度は存在しません。日本では明治期にフランス法の時効 (la prescription) <sup>ラブヘスクヒプション</sup> という概念を模倣して取り入れました。日本の法務省が調べ、2010年3月29日(月)に法務省の公式ウェブサイト<sup>http://www.moj.go.jp/content/000003885.pdf</sup> にアップロードされた「公訴時効制度に関する外国法制の概要」によれば、イギリスは(但し、イングランド&ウェールズに限る)公訴時効制度は存在しないながらも、「略式起訴犯罪(治安判事裁判所で審理される法定刑の軽い罪)について、犯罪後公訴提起まで6か月に制限されるなど、例外あり」とのことです。一緒に比較されている米仏独は公訴時効がありますが、重大犯罪については時効がありません。日本でもついに諸外国の例を参考に、2010年4月27日(火)に公布・施行された改正刑事訴訟法により、「人を死亡させた罪であつて死刑に当たる罪」については公訴時効が撤廃されました。一方、「人を死亡させた罪であつて禁錮以上の刑に当たるもの(死刑に当たるものを除く)」については公訴時効制度が存続しています。しかし世論の後押しを受けて厳罰化に動いています。たとえば強姦致死罪や強制猥褻致死罪<sup>わいせつ</sup>は、従来までの時効期間が延長されて、ともに30年になりました。また、2010年4月27日(火)までに公訴時効が完成していない罪については、遡及適用するため、すべて新法が有効です。凶悪犯の「逃げ得」は許さないという考えが、この法改正の根底にあります。
- 165) イギリスにも未解決の重大事件はありますか？ ⇒ はい。たとえば1993年「黒人青年スティーヴン・ロレンス殺害事件 (the murder of Stephen Lawrence)」の犯人だとマスコミによって特定された白人の元少年グループが、裁きを逃れてのうのうと生活しています。
- 166) スイスの一地方には「動物をさみしがらせてはならない」という条例があるそうですが、イギリスにも動物絡みの変な法律はありますか？ ⇒ はい。イギリスでは郵便配達人は人の家の庭にずかずか入ってきて玄関または勝手口の郵便受まで郵便物を届けてくれます。プライバシー (privacy: アメリカで言うプライバシー) をあれほど重視するイギリス人が、矛盾しているような気がします。不思議と言えば不思議です。そして稀に不幸なことに郵便配達人が犬に噛まれることがあります。そこでイギリスの或る自治体には「郵便配達人は犬と目を合わせてはならない」という条例があるそうです。動物主体のいかにもイギリスらしい法律ですが、郵便配達人の人権はどうなるのか気になります。
- 167) イギリスでは自動車運転普通免許は何歳から取れるのですか？ ⇒ 17歳から取得できます。ちなみに運転免許はイギリス英語で driving licence と言います (アメリカ英語で driver's license または driver license)。なお、日本では多くの国々同様に、運転者は警官に求められたら免許証をその場で提示せねばなりません。イギリスは7日以内に所定の警察署に出頭して提示すれば良いことになっています。したがってイギリスでは「免許証不携帯」で減点・罰金という憂き目には遭いません。尤も7日を過ぎても免許証を提示しに行かないと減点・罰金が待っています。
- 168) 日本でもイギリスでも銃を持つには免許が必要とのことですが、手続きは簡単なのですか？



⇒ はい。日本でもイギリスでも案外簡単です。犯罪歴や精神疾患や身体しょうがいの障 碍のない成人なら、殆ど誰でも取得できてしまいます。

169) アメリカやイギリスには銃乱射事件があるのに、日本のように銃刀法を制定させないのはなぜですか？ ⇒ アメリカの場合は、「(前略)人民が武器を保有し、また携帯する権利は、これを侵してはならない (...the right of the people to keep and bear Arms, shall not be infringed.)」とするアメリカ合衆国憲法修正第2条 (the Second Amendment to the United States Constitution) が、銃規制反対の根拠になっています。アメリカでは銃を所持することが権利として認められ、自分や家族の身は自分で守るという考えがあります。警察を呼んでもなかなか来てくれないので、凶悪犯の魔の手から逃れ、そして凶悪犯を懲らしめるには一般人が武装するしかないのです。しかし近年では銃の暴発による不幸な事故や、銃の乱射事件がしばしば報道されているので、銃の売買や所持を規制しようという動きがアメリカでもあります。それでも規制できないのは、銃規制に反対する圧力団体「全米ライフル協会 (NRA: the National Rifle Association)」が議会の共和党右派と結託し、規制の動きを悉く妨害するからです。一方、イギリスの銃規制は日本とともに世界でも特に厳しいです。それどころか銃器不法所持に対する刑法の罰則規定は日本よりも厳しいぐらいです。有罪の場合、日本は1年以上10年以下の懲役ですが、イギリスは5年以上の禁固で罰金の上限なしです。イギリスは日本同様に銃の売買や所持は法律で規制されています。銃の所持はライセンス制です。1996年3月13日(水)にスコットランドの田舎町で起こったダンブレイン小学校事件 (Dunblane massacre) や、2010年6月2日(水)のワイトヘイヴン事件 (Whitehaven shooting spree; Cumbria shootings) の凶悪犯罪者が銃を手に入れたのは、合法的に申請して許可されたからです。規制があっても、このような人間に銃が渡ってしまうのが問題なのです。日本でも、たとえば1995年7月30日(日)夜に東京都八王子市で店員3人(うち2人はアルバイトの女子高生)が射殺された「八王子スーパー強盗殺人事件」、別名「ナンペイ事件」は未解決です。2010年4月27日(火)に改正刑事訴訟法でもって公訴時効が撤廃(遡及適用)されたため、今も捜査中です。実は日本も戦前の身分社会で、格差がひどかった時代は今よりも遥かに治安が悪く、1938年(昭和13年)5月21日(土)未明に岡山県の山村で起こった「津山事件」、別名「津山30人殺し」は、単独の犯人が僅か2時間足らずで30人を殺害した後で自殺したという点で世界的な大事件でした。犯人の都井睦雄 (1917-38) は1937年に狩猟免許を取得して津山で2連発猟銃を合法的に購入し、翌1938年にはそれを神戸で下取りに出して、猛獣射撃用の米国製12番口径5連発ブローニング猟銃 (Browning の綴りのため、正しくは「ブラウニング」) を購入したとのこと。そして今風に言うと「キレて」しまい、前代未聞の残虐な犯行に及んだのです。性犯罪ではありませんが、犯行の根底には青年期の性衝動があったことが分かっています。2008年6月8日(日)の「秋葉原通り魔事件」、別名「秋葉原無差別殺傷事件」、俗に言う「アキバ事件」では、7人が死亡し、10人が負傷しましたが、これを遥かに凌ぐ戦前しのの大事件が「津山事件」なのです。この事件は単独犯による大量殺戮としては近年まで世界記録を保持していました。なお、近年の『ギネス・ブック (The Guinness Book of World Records)』は模倣犯を警戒し、このような不謹慎な記録は削除しています。

170) 日本が安全な理由の一つに銃所持の規制があると言われていますが、日本より安全とされるシンガポールでも銃所持は規制されているのですか？ ⇒ はい。厳しく規制されています。しか

しシンガポールはヨーロッパで言えばスイスのような国民皆兵国家なので（但し、国民と言っても男子のみに兵役義務）、<sup>しょうがいしゃ</sup> 障害者を除く成人男子のほぼ全員が銃の扱いに慣れています。2年間も徴兵されて厳しい軍隊生活の中で教えられるからです。2年間の兵役を終えた後でも、招集されたらどんな職業に就いていようと軍隊に駆けつける義務もあります。シンガポール男子はつらいです。なお、イギリスに於ける徴兵制度（conscription; National Service）は1960年12月31日（土）に終了しました。

171) 治安に問題があるので、海外の道端には自販機がないとのことですが、日本より治安が良いとされるシンガポールでも道端の自販機はないのですか？ ⇒ そうです。シンガポールでも道端の自販機はありません。街の美観を損ねる、鉱物資源や電気代の無駄、設置しても採算が取れない、というのが道端に置かれられない理由だと思われます。

172) イギリスでは裁判官が独自の判断で少年事件の被告人の氏名や顔写真を公開できるとのことですが、裁判官や裁判員（英米ではjuryと呼ばれる陪審）による温度差でもって判決内容に不平等が生じませんか？ ⇒ 人が人を裁くのはそもそも無理なことです。裁判では様々な法解釈の余地があるので、日本でもイギリスでも、誰が裁くかによって、判決内容には違いが生じます。

173) 1993年の「ジェームズ・バルジャー（James Bulger, 1990-93）ちゃん殺害事件」で2才の男の子を殺害した10才の少年2人が、今はもう28歳になる青年たちであり、こんな悪いことをしておきながら今も日常生活を享受していると聞いて恐ろしくなりました。凶悪事件を起こした罪人がきちんとした罰を受けずにのうのうと生きているのはなぜなのか、イギリスに問い質してやりたいです。⇒ 少年犯罪者に対して甘い裁定を下すのは日本も同じです。それどころか日本の方が甘いです。1988年「名古屋アベック殺人事件」や、1988-89年「女子高生コンクリート詰め殺人事件」（俗に言う「女子高生コンクリ事件」）や、1997年「神戸連続児童殺傷事件」（俗に言う「酒鬼薔薇事件」）や、1999年「光市母子殺害事件」についてウィキペディア等で一読ください。神戸の事件では新潮社だけが自社の週刊誌 Focus（フォーカス）に加害少年の写真を掲載しました。これに対し法務省が雑誌の回収を勧告しましたが、新潮社は拒否しました。一方、児童文学作家の灰谷健次郎（1934-2006）は、「加害少年も保護されるべき存在」であるとして、Focus記事への抗議のため、全ての著作の著作権を新潮社から引き揚げました。私は一連の騒動の中で、新潮社が正しいと思いました。無残に殺されて生首を校門に晒された被害少年の実名や顔写真ばかりが、マスコミによって晒し者にされている現状に憤りを感じました。その点、1993年「バルジャー事件」でマスコミを通じて少年犯たちの実名や写真を公開した英国法務省（the Home Office）の英断には拍手喝采です。

174) 1993年の「ジェームズ・バルジャーちゃん殺害事件」を知って恐ろしくなりました。犯人の少年たちを、イギリスで最も重い刑である終身刑にするよう30万人もの署名が集まったことにも驚きました。イギリスでは低年齢の子による犯罪は多いのですか？ ⇒ はい。確かに多いですが、多くは窃盗犯です。殺人などの重大犯罪は極めて稀です。私も1990年代にイギリスに居た頃、10才ぐらいの子供の空き巣が存在することに驚きました。同じ階に住んでいたイングランド人学生が子供の空き巣に入られ、ウォークマンやCD数枚を盗まれました。周囲の目撃情報から子供の犯行であることが特定できました。また、親しくしている大学教授の奥さん（故人）が留守中に空き巣に入られたそうですが、犯人は10才の子供でした。盗んだ宝石を質屋（pawn

broker) に持って行ったところ、不審に思った質屋の店主が警察に通報してくれたので発覚したそうです。子供の窃盗犯は場当たりの無思慮なのですぐに足がつかます。しかしプロの大人の泥棒は凄まじいものがあります。まずは空港のスーツケースを飛行機に積む力仕事をしている男から、海外旅行に出かけて行った人の情報を入手します。スーツケースにつけた名札の住所を聞き出すのです。そして留守になっている家をトラックで堂々と訪れます。2~3人で引越し業者を装い、家の中の物を一切合財トラックに積んでドロンしてしまいます。中には洗面台や水道の蛇口まで盗んでいく泥棒もいます。上に書いた大学教授の奥さん(故人)の両親(故人)が、この種の犯罪被害に遭いました。海外旅行から戻ったら家が空っぽになっていたなんて、さぞやショックだったことでしょう。2人だけの小世帯、カップル文化のイギリスならではの犯罪被害です。スーツケースにつけた名札には、住所は書かない方が良さそうです。

- 175) 英米の法律では、子供を家の中や車の中などに保護監督者もつけずに置き去りにすると親権者が逮捕されるそうですが、その場合の「子供」とは何歳までですか？ ⇒ ウィキペディア日本語版の「ネグレクト」の項目 (<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%8D%E3%82%B0%E3%83%AC%E3%82%AF%E3%83%88>) に、米国の例として、こうあります。

実際アメリカでは、11歳以下の子供を保護者の監督のない状態(留守番や日本の「カギっ子」状態)に置くこと自体が違法とされている。買い物に来た日本人夫婦が駐車場に停めた車の中に子供を待たせてスーパーマーケットに入ったところ、それを目撃した別の買い物客に通報された例や、ホテルの部屋に子供を残し外出したところをハウスキーピング係に通報され、逮捕・有罪となった例まである。日本では小学生以下の子供単独でお使い、あるいは買物など普通にあるが、これもアメリカでは違法行為である。

ここには書いてありませんが、イギリスでも違法です。しかしイギリスでは何歳までが違法で、何歳からは合法なのかは、調査不足で分かりません。

## 〈学校教育〉

- 176) イギリスの学校にも「家庭科」のような教科はありますか？ ⇒ 昔は「家庭経済 (Home Economy)」という科目でしたが、近頃は「デザインと先端技術 (Design & Technology)」と「食品先端技術 (Food Technology)」という現代的な科目に分けて教えています。前者では工業デザインや電気など工業や機械工学系の内容を学び、後者では食物と調理について学びます。両方とも男女が受講します。

- 177) イギリスにも自国の歴史を学ぶ授業はありますか？ ⇒ はい。もちろんです。イギリスの学校で教えている「歴史 (History)」という科目は、基本的には英国史です。外国のことが出てきても、英国との関わりの中での話が中心です。日本の学校のような「世界史」と「日本史」という明確な区分はありません。私はむしろその方が健全だと思います。日本の学校は、自国を世界から切り離して考えてしまうのが問題です。イギリス人は全般的に歴史好きで、「歴史オタク」も多いです。訪日経験がなく、日本語が全くできないにもかかわらず、日英関係について詳しい人もいます。訪中経験がなく、中国語が全く話せないのに中国史に詳しい人が日本にも昔はよくいましたが、そのような感覚です。

- 178) イギリスの国家資格試験(大学入学資格試験) A-Levels は、国がやっているのだから受験料は無料

ですか？ ⇒ いいえ。実は実施しているのは国ではなく、各地方の Exam Board です。日本  
で言えば大学入試センターがいくつも存在するような感じです。しかも各 Exam Board によっ  
て受験料が異なる、というのですから、イギリスは分かりにくいです。安いところで 10 ポンド  
(約 1300 円)、高いところで 40 ポンド (約 5200 円) 程度です。日本に比べれば格安です。英検や  
TOEIC 公開試験よりも安いですね。

179) イギリスの国家資格試験 (大学入学資格試験) A-Levels は、なぜあれほど問題を難しくしなけ  
ればならないのか疑問です。⇒ そうですか？ 日本人も人のことは言えません。日本の大学  
教員が悪いのでしょうか。日本の大学ではなぜあれほど細かい暗記問題を出題するのか疑問です。  
日本の大学が入試で求める人材とは「クイズ王」や「クイズおたく」です。歴史の試験なのに単  
に 4 つの選択肢から正しいもの、或いは誤ったものをひとつ見分ける問題は、イギリスではあり  
えない話です。イギリスの試験では歴史上の事件についてその原因と結果について論述したり、  
自分の意見を書いたりします。日本人が日本語でも英語でも、相手を言葉で説得する能力が劣っ  
ている原因のひとつは試験問題のせいだと思います。電車の車内広告で大手学習塾の宣伝をよく  
見かけますが、中学入試の実際の試験問題 (いわゆる「過去問」) が出ています。しかし私はあれ  
を読んでいると怒りがこみ上げてきます。ああいうひねくれた四択問題が解ける子が、やがて名  
門大学に入ってエリート官僚や一流サラリーマンになるのか、と考えるとお先真っ暗です。試験  
問題で日英ともに困った点は、問題作成者の価値観を受験生に押しつけている点です。たとえば  
イギリスの試験では伝統的に「勤勉さ (diligence)」や「論理性 (logicality)」や「説得力  
(assertiveness; persuasiveness)」や「文章作成能力 (writing ability)」といった中産階級の価値観  
や能力が称揚されます。一方、日本の入試問題作成者は、元「受験エリート」ながら本当の意味  
でのエリート (霞ヶ関の高級官僚、一流企業の高給取りサラリーマン、医者、弁護士) にはなれなかつ  
た、或いは敢えてならない道を選択した人たちです。云わば「エリート崩れ」の人たちが、「従  
順さ (obedience)」や「適応能力 (adaptability; conformity)」や「協調性 (cooperativeness)」とい  
う名の「没個性 (the lack of individuality; the lack of personality)」を押し付けるのが伝統的な  
日本の入試です。そこでは「消去法 (elimination)」という消極的でセコい方法に長けた人が高  
得点をマークします。何かおかしいですね。

180) イギリスの国立大学では敷地内に教会があるそうですが、宗派は何ですか？ ⇒ Oxbridge  
(Oxford & Cambridge) は元々の創立母体がイングランド教会 (別名「聖公会」、日本の世界史教科  
書では誤訳した「英国国教会」) だったので、各学寮 (college) 内に教会 (church) または大聖堂  
(cathedral) または礼拝堂 (chapel) が存在します。教会とは、聖職者が常駐し、定期的に礼拝を  
行なう建物および機関・組織のことです。大聖堂とは教区を中心となる教会で、その教区を治め  
る主教が、自分の教区内の信徒を教導し、司式するための主教座が置かれた教会のことです。礼  
拝堂とは教会に属する教会員を有していない建物や部屋を通常指しますが、中には教会と変わら  
ないほど立派なものもあります。宗派はもちろんイングランド教会です。しかしイングランド &  
ウェールズに於ける Oxbridge 以外の大学は、宗教権力に反対する人たちが創立したので、教会  
や大聖堂は置いていません。代わりに礼拝堂を置いています。大学礼拝堂は宗派に関係なく、誰  
でも受け入れます。たとえばランカスター大学は留学生が多いので、キリスト教のみならずユダ  
ヤ教、イスラム教、仏教 (但し、東南アジアの上座部仏教) の礼拝も実施しています。



- 181) イギリスの幼稚園や保育園の仕組みはどうなっていますか？ ⇒ 日本同様、義務教育ではないので option です。一握りの富裕層は、子供を2才から私立の pre-prep school に通わせます。7才で preparatory school (prep school) に入れる前提です。一方、その他大勢の普通の親は2才または3才または4才で国立の nursery school に通わせますが、日本ほどには盛んではありません。国立組は5才から義務教育の primary school が待っています。しかし親または家庭教師が家庭できちんと教育できることが証明できれば、義務教育であろうと、わざわざ学校に通わせる必要はありません。日本とは法律が違うのです。なお、日本に於ける幼稚園はアメリカから入ってきましたが、元来はドイツのものです。したがって米語でもドイツ語からそのまま借用して kindergarten (キンダガートン:「子供たちの園」) と言います。
- 182) 外国の教育は日本よりもしっかりしている印象を受けますが、多くの国で経済発展が日本よりも遅れているのはなぜですか？ ⇒ 日本は欧州の先進各国よりも人口が圧倒的に多いので、経済規模ではアメリカと中国に次ぐ世界第3位ですが、これは数字のマジックにすぎません。実際、「国民1人当たりの国内総生産 (per capita GDP)」では、欧州各国に大きく水を開けられています。したがって日本人の生活水準は、先進国では下位クラスです。

### 〈イギリス人と名前〉

- 183) イギリスにも時代によって流行する名前 (given name; first name) はありますか？ ⇒ はい。あります。18世紀には女の子に Chastity (貞淑さ) や Prudence (慎重さ) など、美德を表す抽象名詞をつけることが流行しました。日本にも貞子や貞夫や淑子や慎一という名がありますが、18世紀のイギリスに似ていると言えるでしょう。19世紀に女の子の名前として流行した Alice は20世紀になると<sup>すた</sup>廃れていきましたが、21世紀の現在、再び人気が出てきました。イギリスのみならずアメリカでも人気のある Hilary という名は、20世紀前半までは男性の名でしたが、現在ではもっぱら女性につけます。日本で言えば<sup>かおる しずか</sup>薫や静がこうした「性転換」した名前に該当するでしょう。
- 184) 欧米にはミドルネームがあるそうですが、どういう名前ですか？ ⇒ イギリスにも他の欧米諸国同様に出生届の際に親が提出するミドルネームがあります。しかしミドルネームを日常的に使用する人はごく稀で、親族しか知らないことが多いです。欧米人のパスポートにはこのミドルネームがしっかりと記載されています。ミドルネームを使う場合、ブッシュ米国前大統領のように George W. Bush (b. 1946; 大統領在任 2001-2009) と、ミドルネームをイニシャルの形 (ブッシュ氏本人はこの場合の W をテキサス訛りで「ダブヤ」と発音) で名乗る人や、米国元大統領夫人で現国務長官の Hilary Rodham Clinton (b. 1947) のように結婚前の旧姓をミドルネームに使用する人もいます。本学の坂東真理子 (b. 1946) 学長も英文で文章を書く際には Mariko S. Bando と名乗っています (S は旧姓の菅原に由来)。20世紀米国作家の F. Scott Fitzgerald (1896-1940) のように、むしろファーストネームをイニシャルにして、ミドルネームを堂々と名乗る人もいます。これとは別に、20世紀英国作家の D. H. Lawrence (1885-1930) のようにファーストネームもミドルネームも、両方ともイニシャルにした形で名乗る人も多いです。このパターンでは他にも T. S. Elliot (1888-1965) や J. D. Salinger (1919-2010) や J. G. Farrell (1935-79) や J. G. Ballard (1930-2009) がいます。元ビートルズの Sir Paul McCartney (本名 James Paul

McCartney, b.1942) のように本来ファーストネームの筈の James を隠して、ミドルネームの Paul をファーストネーム扱いにしている人もいます。このようにミドルネームを使用するのも、使用の仕方も、また不使用も、すべて個人の自由です。日本には法的に有効なミドルネームはありませんが、日本人でもキリスト教徒は洗礼名としてのミドルネームを持っています。たとえばカトリック作家の遠藤周作(1923-96)は、遠藤パウロ周作(Shusaku Paulo Endo)でした。

- 185) 日本には「佐藤」や「鈴木」や「田中」という姓が多いですが、イギリスで一般的な苗字(surname; family name)は何ですか？ ⇒ イングランド人は、アメリカ人同様に「鍛冶屋」を表す Smith 姓が圧倒的に多いです。先祖が鍛冶屋だったのかどうかは不明です。ドイツでもやはり「鍛冶屋」を表す Schmidt または異綴りの Schmitt, または Schmid 姓が多いです。職業を表す姓が多いのがイングランドとドイツの特徴と言えるでしょう。他にもイングランドには「洋服仕立屋」を表す Tailor の異綴りの Taylor 姓の人や、「織工」を表す Webster 姓や Webber 姓も多いです。それほど多いとは思いませんが、「大工」を表す Carpenter 姓もあります。ドイツにも「織工」を表す Weber 姓や「洋服仕立屋」を表す Schneider 姓が多いです。Schneider 姓のドイツ人がアメリカに移民すると Snyder 姓に改名するケースが多々あります。本学の先生にもいます。イングランドには他に、「町」や「集落」を表す -ton が語尾に付いた姓が多いです。たとえば Aston や Boston や Hampton や Washington や Wetton です。日本の姓は、「藤」「木」「原」「野」「山」「川」など自然を表したもので、「田」「橋」「井」など人間が作ったもので、特に農業に関係する文字が多いのですが、ヨーロッパではフランス人の名が日本に少し近いかも知れません。よくある名前に Du Pont; Dupont (橋の; 橋から) や, Du Lac; Dulac (湖の; 湖から) があります。また、スウェーデン人の姓に「～原」を意味する -felt または -feldt が語尾に付いたものが多い点も、日本人と近いです。ウェールズで最も多いのは Davis 姓です。ウェールズの守護聖人 St David (聖ダヴィデ) と関係があります。Roberts という姓も多いです。スコットランドの Robertson に対応します。そのスコットランドでは、-rr が語尾に付いた姓が多いです。たとえば Barr や Carr や Kerr や Parr (ウイスキーの「オールド・パー」で有名) という姓です。スコットランドやイングランド北部では「～の息子」を意味する -son が語尾に付いた姓が多いです。名探偵ホームズのボンクラな親友として有名な Watson や、ビートルズのメンバーの一人 Harrison や、他にも Anderson や Robertson や Robson や Richardson の類いです。本学の先生にもいます。北アイルランドやスコットランドに多いのは、これも「～の息子」を表す Mac- や Mc- が語頭に付いた姓です。ファーストフード店でお馴染みの McDonald, アップル社のコンピュータで有名な McIntosh, ビートルズで有名な McCartney, 日本を占領した軍人の MacArthur, 昭和ボストンの先生にもいる McCarthy, 本学の先生にもいた McCabe, それに McMahill や McNamara 姓です。アイルランド系の白人は英国にも多く、彼らの姓で顕著なのは、O'- や Fitz- が語頭に付いたものです。たとえば O'Connell や O'Connor や O'Callaghan や O'Hara や, Fitzgerald や Fitzpatrick や Fitzwilliam です。アイルランド系と言えば他にも米国元大統領で有名な Kennedy, アイルランド共和国首相で有名な Ahern, 日本に帰化して「小泉八雲」になったことで有名な Hearn や, 元ビートルズの Lennon や, 他にも Shannon や Donnelly や Connelly や Ryan といった具合です。本学の先生にもいます。カタカナで書くと同じ「コネリー」でも Connelly がアイルランド系で, Connery がスコットランド系です。スコ

ットランド人の著名俳優に Sir Sean Connery がいます。イギリス人はあれほど個性を主張しておきながら、こと苗字や名前となると意外に平凡です。変な苗字という点ではドイツ人が凄いです。たとえば Schlange (蛇) や Schreckenberger (恐山人) という姓が実在します。Prick というドイツ人指揮者 (男性) がいましたが、ドイツ本国では全く問題ないのに、英語圏では困った苗字です (意味は自分で英和辞典を引いてください)。そこで仕方なく Perick に改名しました。当人には何の罪もないのにお気の毒です。元の姓のままでは、国際的な活躍は無理でしょうから。

- 186) イギリスでは一般住宅にも名前を付けるそうですが、どんな名前ですか？ ⇒ その家に百年ほど前に住んでいたガス会社の管理職だった家主に因<sup>ちな</sup>んで、The Gas House としている例。床下から古代ローマ人の風呂の遺跡が出てきたことで、The Bath House と名づけた例。元警察官で最終的には警察学校校長にまで上り詰めた人が、引退後に田舎に買い求めて自分で修復したコテージを Crook View (「曲がった眺め」という意味の他に「ならず者の犯罪者を眺めているぞ!」という意味) と名づけた例があります。どれも実際に私がお邪魔して泊まったり食事をご馳走になった家屋です。

### 〈イギリス人の住まい〉

- 187) イギリスでは歴史上の著名人の家には石板が付いているそうですが、すべてに付いているのでしょうか？ ⇒ はい。著名人が住んでいた家には金属板または石板が付けられます。ロンドンでは blue plaque という青い円形の金属板を付けます。今では一般人が住んでいる民家であっても付けます。住んでいる人も自宅の不動産価値が上がるので、嫌なことではありません。ただ、時々凶々しい観光客が写真を撮りに来るのがウザい (annoying) でしょうが。分かる範囲で、そして建物が現存する限りは、すべての建物に付けます。ロンドンの夏目漱石 (夏目金之助, 1867-1916) の下宿だった家にもブルー・プラークが付いています。これにはこんな経緯があります。今から 20 年ほど前のバブル時代に東京の新宿区役所がカネに飽かせてロンドンのクラップム公園 (Clapham Common) に漱石の胸像 (bust) を建立しようとしたところ、ところが地元住民が反対運動を起こしたために頓挫しました。「こんな誰も知らない外国人の像なんてまっぴらだ」というのが反対の理由でした。そこでクラップム区役所との妥協 (compromise) の産物として、ブルー・プラークを建物に付けることで落ち着いたのです。ちなみにブルー・プラークの建物の向かいには倫敦漱石記念館 (Soseki Museum in London) です。在英日本人の恒松郁生 (Sammy Tsunematsu, 生年不詳) 氏 (現、崇城大学教授) が開館した小さな記念館です。

- 188) イギリスの住宅事情はかなり厳しく、なかなか家を持ってないと聞いたことがありますが、本当ですか？ ⇒ 1990 年代中盤から 2007 年 9 月の英国版の小さな金融危機 (ノーザン・ロックの破綻) や、2008 年 9 月の世界的な金融危機 (リーマン・ショック) までは、不動産価格が値上がりし続け、空前の不動産バブルが起きていたため、家を買うのは大変でした。しかしリーマン・ショック後は買い手のつかない売り物件が市場に溢れています。今が買い時ですが、こういうときは給与も低く抑えられているので、思い切って買うには二の足を踏んでしまいます。

- 189) イギリスの建築資材に乾燥材はないのでしょうか？ ⇒ 現在のイギリスで、わざわざ木造で家を新築する人はいません。それどころか、家を新築する人は少ないです。一方、現在の日本では、乾燥材をまともに使った家屋は、殆ど残っていません。地方の富裕層がカネに飽かせて採用

しているぐらいでしょうか。あとはせいぜい神社仏閣です。一般の人はそこまでお金がないので、釘に頼り過ぎた木造在来工法と呼ばれる危険な木造家屋に住んでいるのが現状です。

- 190) イギリスには日米のような鉄筋コンクリート造りの高層ビルはないのでしょうか？ ⇒ イギリスでも都市部の新興ビジネス街には鉄筋コンクリート造りの高層ビルが立ち並んでいます。東京や北米の都市と何ら変わらない光景です。しかし住宅街だと話は別です。住宅街なのにコンクリート造りの高層建築がひしめいているエリアは、(ロンドンの富裕層向けコンドミニアム地帯を除いて) 大抵が低所得層の居住区であり、中には危険地域も含まれます。

## 〈スポーツ〉

- 191) イギリスのタブロイド紙は、日本で言えば週刊誌のようなものですか？ ⇒ いいえ。紙面の小さな日刊新聞です。日刊ゲンダイや東京スポーツ(東スポ)や夕刊フジのような新聞と、日本三大新聞(読賣, 朝日, 毎日)の社会面を足したような内容です。また、近年では高級紙のインデペンデント紙(The Independent)を皮切りに伝統あるタイムズ紙(The Times)までタブロイド判で新聞を発行しています。時代は変わりました。

- 192) FIFA World Cup 2010 で、ドイツのオーバーハウゼン大水族館の蛸のPaul der Krake; Paul the octopus)による「タコ占い(Kraken-Orakel; octopus oracle)」が「よく当たる」と話題を呼びましたが、イギリスではどんな反応でしたか？ ⇒ 英国政府公認の合法賭博業者(betting stations; bookmakers)でサッカー賭博をした人たち(主に労働者階級)のかなりの部分が、Paul der Krake(英語ではポール)の占い結果に左右されて賭けたそうです。Paul der Krakeの言う通りにした人はそれで儲かりました。

- 193) クリケット(cricket)というイギリスの国技級のスポーツは、日本では馴染みがありませんが、オリンピック競技になるほどメジャーな競技なのですか？ ⇒ いいえ。それは誤解です。世界的にはサッカーに次ぐ人気を誇りながら、なぜかオリンピックでは一度しか競技種目として採用されたことがありません。それは今から遙か昔の1900年パリ・オリンピックです。その後は一度もオリンピックで採用されていません。ウィキペディア日本語版によると、「イギリス、インド、パキスタン、バングラデシュ、スリランカ、オーストラリア、ニュージーランド、ジャマイカ、南アフリカ、ジンバブエ、西インド諸島といった英連邦諸国で絶大な人気を誇り、「全世界100以上の国と地域で行われている」(<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%AF%E3%83%AA%E3%82%B1%E3%83%83%E3%83%88>)とのことですが、オリンピックでは百年以上もクリケット不在の状態が続いています。クリケットは、大好きな人と大嫌いな人の両極端しか存在しません(大抵の欧州大陸人は「大嫌い」と言っています)。中間の「好きでも嫌いでもない」という人がいないのです。そのためにオリンピック競技に採用されないのでしょう。また、クリケットの盛んな国の大部分はイギリスに支配された経験があります。フランスの意向が強く反映されてきた近代オリンピックでは、このあまりにもイギリス的な競技が邪魔者扱いされるのも分かります。それにクリケットは、素人(アマチュア)競技に丸1日かかり、職業選手(プロ)の試合は4日もかかり、国際試合ともなると5日続くこともあるので、オリンピックでは歓迎されません。最大の国際大会はクリケット・ワールドカップ(Cricket World Cup)です。これは1975年以来、4年に1度開催されるクリケットの世界一決定戦です。次回大会は2011年のインド、スリランカ、バングラデシ



ユの3国共同開催です。出場国は英連邦諸国ばかりですが、近年では連邦とは無関係のオランダが力をつけてきています。意外なことに発祥の地イングランド（厳密にはイングランド&ウェールズの混成チーム）は3度も準優勝（Runner-up）しておきながら優勝経験が1度もありません。最多の優勝（Winner）はオーストラリアの4回です。

- 194) イギリス本国ではサッカーとクリケット、どちらの方が国民に親しまれているのでしょうか？  
⇒ サッカーの方が愛好者が多いです。なぜかと言うとサッカーは労働者階級の愛好するスポーツであり、クリケットは中産階級のスポーツです。人口比で圧倒的多数を占める労働者のスポーツが大人気なのは自然な成り行きです。ちなみに中産階級はクリケットの他にラグビーやゴルフも好きです。上流階級が愛好するのは、ポロ、ゴルフ、テニス、スキー、乗馬、競馬観戦、狩猟、特に狐狩り<sup>キツネ</sup>です。このうち競馬観戦だけは労働者階級も大好きです。しかしなぜか中産階級だけは競馬に興味を示しません。そして中産階級はキツネ狩りを激しく憎んでいます。05番の項目を参照ください。
- 195) FIFA ワールドカップで、イギリスのチームがイングランドとして出てくるのはなぜですか？  
⇒ スコットランドとウェールズと北アイルランドも出場する権利がありますが、通常ヨーロッパ予選で敗退してしまうのでワールドカップに出てくることはできません。
- 196) イングランド、ウェールズ、スコットランド、北アイルランド、アイルランド共和国の5ヶ国の代表チームの構成が競技種目によって複雑に変わることを習いましたが、どういう基準で決まるのですか？ それもクリケットではウェールズの選手がイングランド・チームに呑み込まれて「イングランド」の名前で出場するなんて驚きました。北アイルランドがサッカーでは独立した1つのチームなのに、オリンピックの全競技では英国（GB: Great Britain）チームに入れられ、他の競技ではアイルランド共和国に呑み込まれ、統一アイルランド・チームを形成しているなんて、わけが分かりません。⇒ その種目の協会の成り立ちと密接に結びついています。たとえばサッカーについては、1863年創立で世界最古の、その名も「フットボール協会（FA: the Football Association）」（但し、日本では「イングランド・サッカー協会」と意図的に誤訳）と、1873年創立の「スコットランド・フットボール協会（SFA: the Scottish Football Association）」と、1876年創立の「ウェールズ・フットボール協会（FAW: the Football Association of Wales; Cymdeithas Bêl-droed Cymru）」と、1880年創立で現在は北アイルランドのみを管轄する「アイリッシュ・フットボール協会（IFA: the Irish Football Association）」が、1904年創立の「国際アソシエーション・フットボール連盟（FIFA: la Fédération Internationale de Football Association）」<sup>ラフェデハシヨナナンテフナシヨナル・ドゥフッポルラソシヤシヨ</sup>（但し、日本では「国際サッカー連盟」の訳）を歴史で圧倒しています。これら英国系のフットボール協会は、それぞれ別個に成立し、互いに既得権を主張しています。誇り高い英国系フットボール協会の面々を「UK フットボール協会」（架空の名前）にまとめることは国際組織のFIFAにも不可能です。ちなみにアイルランド共和国には1921年創立の「アイルランド・フットボール協会（FAI: the Football Association of Ireland）」があります。そもそも英国に於いて国家への帰属意識の概念は曖昧<sup>あいまい</sup>です。生まれてからずっとイングランド在住の人でも両親の出身地（たとえばスコットランド）に忠誠を誓い、UK やイングランドを齒牙<sup>しが</sup>にもかけない人は少なからず存在します。イングランドとスコットランドが統合されてグレートブリテン王国（the Kingdom of Great Britain）が成立したのが1707年、これがアイルランド島を併合して連合王国（UK: the

United Kingdom) を成立させたのが 1801 年ですが (後にアイルランドの大部分は王国から離脱して共和制を敷き、北アイルランドだけが王国に留まります)、人々の意識は今日なおバラバラです。しかし国際オリンピック委員会 (IOC: the International Olympic Committee) は、そのような分裂状態を許さず、グレートブリテン (GB: Great Britain) とアイルランドという 2 国の形でのみ出場を認めています。なお、この地域で国連 (UN: the United Nations) 公認の 2 国は連合王国 (UK: the United Kingdom) とアイルランド共和国です。イギリスのサッカー・チームがオリンピックに出る気があるのなら、今からでも GB National Team を組織せねばなりません。2012 年のロンドン五輪に向けて、今、真剣に検討されているところです。

- 197) イギリスの野球チームは聞いたことがありませんが、弱いのですか？ 人気がないのですか？  
⇒ イギリス人はあまり野球 (baseball) をプレイしません。観戦もしません。イギリス人もそのスポーツの存在は知っていますが、軽蔑しています。日本に居るとなかなか分かりませんが、世界的に見ると、野球は人気のないスポーツです。野球が盛んに行なわれているのは、アメリカ合衆国とその文化的属国 (日本、韓国、台湾と、カナダながらアメリカ合衆国に食い込んだ地域、それにかつての属国ながら反米に転じたキューバ) だけです。尤もクリケットこそ、イギリスとその文化的属国のスポーツと言えますが。近年ではアメリカ文化属国とは無関係なオランダが、野球でも少しずつ力をつけてきています。2008 年の北京オリンピックを最後に野球はオリンピック競技から外されました。2012 年ロンドン・オリンピックでは、もはや野球の試合はありません。
- 198) イギリスとアメリカには似たような名前のスポーツ・チームがあるようですが、イギリスがアメリカを統治していた頃の名残りですか？ ⇒ 数は多くないと思います。スコットランドの「ケルティック (Celtic)」とアメリカの「セルティックス (Celtics)」ぐらいしか思い浮かびません。似ているとすれば偶然の一致でしょう。英米ともに英語を使っているのです、発想が似てしまうのは仕方ありません。フットボール・クラブ (サッカー・チーム) に「ノッティンガムの森 (Nottingham Forest)」や、ロンドンのお上品な地区「チェルシー (Chelsea)」など、わざと弱そうな名前を付けるのも、英国的ユーモア感覚の発露です。
- 199) ベッカム (David Beckham, b. 1975) は貴族になったせいで人気が落ちたと聞きましたが、アメリカのサッカー・チームに移籍したままでは、人気は回復しませんか？ ⇒ ベッカムが貴族になったなんてガセネタをどこで仕入れましたか？ 確かにベッカムは 2003 年 6 月 14 日 (土) の「女王公式誕生日 (Queen's official birthday)」にエリザベス女王から「大英帝国勲章 (Order of the British Empire)」を授与されました。この勲章は発足が 1917 年と最も新しく、最も広範囲に与えられ、最も受勲数の多い勲章です。全部で 5 等級ある中の下から 2 番目で、「勲四等」に相当する「大英帝国勲章将校 (OBE: Officer of the Order of the British Empire)」をベッカムは受勲しました。ちなみに「勲一等」と「勲二等」の受勲者のみが、中世以来の「平民 (commoner)」より一つ上の階級である「騎士 (knight)」に列せられます。ファーストネームの前に男性は Sir、女性は Dame の称号が付きます。さらにその上の階級が貴族 (aristocrat) です。ベッカムは叙勲されたとは言え、まだ平民です。人気を落としたのは、ベッカムのプレイそのものが精彩を欠いているからでしょう。

## 〈イギリスのテレビとラジオ〉

- 200) BBCのドキュメンタリー番組「近代英国の成り立ち (*The Making of Modern Britain*)」(2007)を視聴しましたが、その中で敵だったドイツ兵の焼死体が映し出されていてショックを受けました。イギリスのマスコミはなぜあのような映像を平気で視聴者に見せるのでしょうか？ ⇒ 文化の違いです。イギリス人は図太い神経をしているせいか、日本の放送コードに抵触するような映像（たとえば動物の畜殺シーンや、人間の裸体や嘔吐シーン）でも平気で放映します。逆に暴力シーンは日本のテレビの方が基準がゆるく、日本在住の欧米人たちは眉を<sup>ひそ</sup>めています。これも文化の違いです。
- 201) イギリスのテレビ局は動物を殺すシーンは堂々と放映するのに、日本のテレビ番組の暴力シーンにイギリス人が眉を顰めるとのことですが、私はイギリスのテレビの方が残酷だと思います。日本の暴力は飽くまでも作り物のお芝居ですが、イギリスは本当に殺している映像なのですから。殺されるのが動物だから、それでいいのですか？ ⇒ 畜殺シーンは、私も2007年にイギリスで視ました。BBCが東欧の最貧国アルバニアの映像として流しました。『旧約聖書』に出てくる動物の生贄<sup>いげにえ</sup>を再現する儀式を現地人が誇りをもって行っているのです。イギリスでこの番組を視て3年後に、偶然にも日本の民放で同じ番組を日本語吹替版で視ました。あの畜殺シーンはどうするのだろう、とハラハラしながら視ていましたが、見事にカットされていました。やはり日本のテレビ局は自主規制で流せなかったのです。肉食主義者ならともかく、我々も動物の肉を食べさせてもらっている身として、畜殺の現実から目を逸らすべきではありません。何をもって残酷ととらえるかは、文化によって異なります。日本刀で人を斬りつけるシーンは、それがたとえ芝居であっても、イギリス人には残酷に思えます。そのくせ、007シリーズに出てくるような機関銃は、刀よりもはるかに殺傷能力が高いにもかかわらず、平気で視ていられます。
- 202) イギリスにも日本のように、芸能人や有名人が知識の量や知能の高さや競うクイズ番組はありますか？ ⇒ イギリスは日本ほどの学歴社会ではないので、「オクスフォード大学出身」というようなテロップ (subtitles; superimpose) が画面に流れることはありません。また、大して有名でない人がクイズ番組によく登場します。クイズの内容は正統派の教科書的知識とマニア向けの知識とが混然一体です。中には特殊なクイズもあります。BBCラジオ第4放送 (BBC Radio 4) の「ザ・ニュース・クイズ (The News Quiz)」は、英国全土の大手新聞や地方零細新聞に載ったおかしな記事をネタにして、クイズ形式で競います。1977年から続いています。ネタには時々「日本人観光客 (Japanese tourists)」が登場します。たとえばロンドンから国際列車でトルコ (Turkey) まで行きたかったのに (実はそんな列車は存在しません)、発音が悪かったためにイングランド南西部の保養地トーキー (Torquay) に着いてしまい、ロンドンの日本大使館員に保護されるまで自分が本当にトルコに着いたのだと信じ込んでいた日本人の女性教員 (自称「国語教師」ですが本当は英語のセンセイでは?) に関する新聞記事は格好のネタにされました。1997年に実際にあった話です。また、テレビやラジオとは関係なく、イギリス人はこの種の知識競技が大好きなので、大学のゼミ合宿では「くだらない追求 (Trivial Pursuit)」というクイズ形式のカードゲームで盛り上がりました。私も文系的な知識では闘志を燃やし、よく参戦しました。また、多くのパブでは週に1度「クイズ・ナイト (Quiz Night)」という企画をやっており、複数の人がテ

ィームを組んで知識を競います（ちなみに別の曜日は Karaoke Night です）。私も湖水地方（the Lake District; the Lakes）のパブで見ず知らずの人たちとティームを組むことになりました。ティーム名は私のファーストネームの俊明（Toshiaki）にちなんで「東芝ティーム（Toshiba team）」にされてしまいました。文系問題（例：シャーロック・ホームズの宿のおかみさんの名前は？ 日本に2発の原爆を落とした米国大統領は誰？）でかなり健闘しましたが、マニア向け問題（例：1984年 Oxbridge 対抗レガッタ競技が中止になった理由は？）で得点を稼げず、負けました。

203) イギリスでは「クイズ・ナイト」のような企画がなくてもパブで知らない人に声を掛けることはありますか？ ⇒ 性別によります。女性が男性に、または女性が別の女性に声を掛けることはまずありません。見知らぬ同士で世間話をするのは基本的に男性文化です。世間話男が奥さんや彼女を連れていても、その女性はあまり男同士の世間話には加わりません。男性が女性に話しかける場合は、明らかにナンパと考えて良いでしょう。

204) イギリスではどんなテレビ番組に人気がありますか？ ⇒ イギリスではテレビを好んで見るのは労働者階級だけ、と相場が決まっています。したがって番組も彼らの趣味や関心に合わせています。サッカー（football）中継が多いのもそのためです。中産階級はラジオを好みます。上流階級は社交生活に忙しいので、マスコミのもたらす情報や安手の娯楽には興味がなく、また、自分らの悪口ばかり言いたてるマスコミを好まないこともあり、テレビやラジオを楽しむ習慣はありません。BBC や民放 Channel 4 で放映される硬派なドキュメンタリー番組は世界的に定評がありますが、イギリスの一般大衆が好んで見るのはもっと低俗な番組です。イギリス人も日本人に負けず劣らず低俗な人たちです。長寿番組として最も有名なのが、イギリス民放最大手 ITV の「戴冠式通り（Coronation Street）」です。1960年12月9日（金）以来、白黒画面の頃から半世紀にわたって放映が続いている実写ドラマです。イングランド北部、マンチェスター近郊の架空の町ウェザフィールド（Weatherfield）に暮らす労働者階級の喜怒哀楽が描かれています。2010年中にも世界最長寿 TV ドラマの記録を達成する予定です。これに対して1985年2月19日（火）から公共放送 BBC One で放映されている TV ドラマが「イーストエンドの人々（EastEnders）」です。こちらはロンドンの下町イーストエンド地区が舞台で、様々な犯罪や事件が起こります。ドラマ以外では、日本でも「クイズ\$ミリオネア」の名で一時期フジテレビで放映されていた「億万長者になりたいのは誰？（Who Wants to Be a Millionaire?）」があります。これは1998年9月4日（金）以来、ITV で放映されている人気クイズ番組です。世界中のテレビ局がご当地版を製作しており、そのインド版はイギリス映画『スラムドッグ\$ミリオネア（*Slumdog Millionaire*）』（2008）の背景になったことが記憶に新しいです。さらに低俗なところでは、「現実テレビ（reality TV）」というジャンルが有名です。その代表格が「偉大な兄弟（Big Brother）」です。これは1999年9月16日（木）から12月30日（木）にかけてオランダの大手民放 HMG が製作・放映したテレビ番組です。完全に外部から隔離され、全ての場所に監視カメラと隠しマイクが仕掛けられた家で、十数人の男女を3ヶ月間生活させ、喧嘩や性生活に至るまでの全てをさらけ出して放映するという意味で「リアリティー番組」なのです。番組名はイギリスの小説家ジョージ・オーウェル（George Orwell, 1903-50）の反ユートピア的（dystopian）長篇小説『一九八四年（*Nineteen Eighty-Four*）』（1949）に登場する全てお見通しの独裁者「偉大な兄弟」に由来します。ちなみに村上春樹（b. 1949）の長篇小説『1Q84』（2009-10）もオーウェルの



『一九八四年』を下敷きにしています。この番組では視聴者が独裁者の視点で人々の生活の一部始終を観察するのです。まさに「偉大な兄弟があなたを見守っている (Big Brother is watching you.)」というわけです。そして視聴者が毎回気に入らない人物を1人また1人と立ち退かせる (evict する) のです。いじめ (bullying) や罰ゲーム (penalty game) のような感覚です。この番組のフォーマットは世界各地に販売され、イギリスでも2000年7月14日 (金) に第1シリーズが民放の Channel 4 によって放映されて人気を博してきました。しかし様々な批判を浴び、人気にも翳りが出たので、第11シリーズが2010年8月24日 (火) に終了したのを最後に、新しいシリーズは製作しないことが決まっています。

205) 「偉大な兄弟 (Big Brother)」という低俗なテレビ番組は、参加者の性生活まで曝け出すとのことですが、そんな番組を子供にも見せるのですか？ 私には吐き気がします。⇒ 大抵の人気低俗番組は、小さい子供が寝た22時台に放映します。また、性生活とは言っても、ポルノ映画ではありませんから、裸体等は殆ど出てきません (尤も裸体に関する規制も日本よりゆるいですが)。「2人はドアの向こうの寝室で何やらお楽しみ…」というような演出で、隠すべきところは隠しています。視聴者が知りたがるのは「誰と誰がデキていて肉体関係をもったが3日で破局した」というような人間関係です。

206) 「偉大な兄弟 (Big Brother)」という低俗なテレビ番組は、なぜイギリス人にウケたのでしょうか？ ⇒ 覗き趣味でしょう。他人の私生活を覗くのが楽しいという低俗な大衆心理です。

207) 日本では時代の経過とともにテレビ放送に対する規制が厳しくなってきましたが、イギリスでもこのような動きはありますか？ ⇒ いいえ。イギリスはゆるくなる一方です。ちなみに日本のテレビ局は国家権力に言われる前に自主規制しようとしています。

208) テレビ番組「瓜二つ (Spitting Image)」(1984-96) を見て、王族までもを笑いのめしてしまうイギリス人のユーモア感覚に圧倒されました。イギリス人のユーモア感覚が育まれた背景は何でしょう？ ⇒ イギリス人はユーモア感覚の内側に不屈の闘志を秘めています。背景はよく分かりませんが、天候がすぐれないため、笑いをとっていないとやってられない、ということがあるのかも知れません。

209) テレビ番組「瓜二つ (Spitting Image)」にユーリン・タワーズ (Urine Towers; しょんべんタワーズ) という高層団地が出てきましたが、そこにはどんな人が住んでいるのですか？ また、何のためにあるのですか？ ⇒ さすがにこんなにひどい名前の建物は実在しませんが、似たような高層団地はイギリス各地に存在します。1960年代から70年代にかけて最下層階級の人々の生活向上のために各地方自治体が建てました。しかし生活向上には至らず、麻薬犯罪や少年非行の温床おんしょうになっています。

210) イギリスではテレビでニュースを視ることは少ないのですか？ ⇒ 中産階級もニュースだけは時々テレビで視ます。BBCの午後6時のニュースが彼らの好みです。日本で言えばNHKの午後7時のニュースのような感覚です。しかし上にも書いたように、中産階級が好むのはラジオです。ニュースはBBCラジオ第4放送 (BBC Radio 4) で聴くことが圧倒的に多いです。ちなみにBBCラジオ第1放送 (BBC Radio 1) はロック音楽、BBCラジオ第2放送 (BBC Radio 2) はナツメロ (懐かしのメロディー) や古いドラマ、BBCラジオ第3放送 (BBC Radio 3) はクラシック音楽と土曜日に限ってジャズ、BBCラジオ第5放送 (BBC Radio 5) はスポーツの実況中継ば

かりを四六時中流しています。そのためニュースを聴くなら第4放送です。

## 〈政治、環境、人種〉

211) イギリスではブレア元首相 (Tony Blair, b. 1953; 首相在任 1997-2007) がイラク戦争の絡みでよく叩かれているようですが、では、サッチャー元首相 (Margaret Thatcher, b. 1925; 首相在任 1979-90) はどうですか? ⇒ イギリスの大学の先生は「サッチャー憎し!」でだいたい共通しています。サッチャーが大学の補助金を大幅に削ったために、EUの学生の3倍以上の学費を払ってくれる外国人留学生頼みの体質になってしまいました。一時期は日本人学生が大挙して押し寄せましたが、現在では英国中どここの大学へ行っても中国人が多いです。特にバーミンガム大学などは中国の大学に来てしまったような錯覚を受けるほどです。また、サッチャーの推し進めた構造改革や新自由主義経済や競争原理や金融立国政策は、イギリスを長年の「イギリス病」から立ち直らせた反面、日本で言う小泉・竹中路線 (2001-06) 同様に大きな格差と、人々の間のうらつらみを生んでしまいました。サッチャー以前の英国は、世界でもトップレベルの所得平等の社会でした。しかし今では先進国としては第3位の格差社会です。金融業界で大金を動かす人が尊敬されるようになり、教員の社会的地位は下がる一方です。

212) 英国議会には「闇の閣僚」という人々がいるそうですが、日本で言えばどんな人たちに相当するのでしょうか? ⇒ 違います。「影の内閣 (shadow cabinet)」とそれを構成する「影の大臣 (shadow minister)」たちです。民主党 (Democratic Party of Japan) がまだ野党だった頃、イギリスの労働党 (Labour Party) を手本に「影の内閣」を組織しました。これは政権奪取と同時に行政の仕事に取り掛かれるように常に準備しておくためです。たとえば麻生内閣時代の「影の総理大臣」が鳩山党首 (当時) であり、「影の国土交通大臣」が前原氏だったのです。しかし民主党は日本語の「影」という語感が途中で嫌になり、「次の内閣」という具合に名前を変えました。現在野党第一党の自由民主党 (自民党) は、この英国起源の制度をそのままカタカナで取り入れて「シャドウ・キャビネット」と呼んでいます。ちなみに選挙公約として配布する冊子「マニフェスト (manifesto)」もイギリスの労働党の真似ですが、元来は革命家・経済学者・共産主義者のカール・マルクス (Karl Marx, 1818-83) が書いた『共産党宣言』 (1848: ドイツ語原題 *Manifest der Kommunistischen Partei*, 俗題 *Das Kommunistische Manifest*) の英訳本の題名 *The Communist Manifesto* に由来します。英語の manifesto とは、「宣言文」の意味です。

213) 日本には選挙権をもっている人も棄権してしまう人がいますが、イギリスにもたくさんいますか? イギリスの投票率は日本と比べて高いのですか? ⇒ 日英ともに選挙を棄権することに対する罰則 (penalty) がいないため、棄権してしまう人はたくさんいます。ちなみに英連邦のオーストラリアでは棄権すると 50 豪州ドル (約 4000 円) の罰金が科されるため、毎回 90% を超える投票率です。では、最近行なわれた日英の大きな選挙で比較します。2010年5月6日 (木) に執行された英国庶民院 (下院) 選挙の投票率は 65.1% でした。結果として「宙ぶらりん議会 (hung parliament)」ながら政権交代を実現した歴史的な選挙でも、こんな数字です。一方、2009年8月30日 (日) に執行された日本の衆議院 (下院) 選挙の投票率は、小選挙区が 69.28%、比例代表が 69.27% でした。政権交代で長い自民党支配を終わらせた歴史的な選挙でも意外に低い数字です。日英ともに 70% にも達しないのです。また、結果として「ねじれ国会」を生み出した

2010年7月11日（日）執行の日本の参議院（上院）選挙の投票率は僅か57.92%でした。

- 214) 第一次世界大戦時、戦場に行った男性に代わって女性が工場などで労働を始めたとのことですが、これに対する反発はなかったのですか？ ⇒ 全面戦争（total war）という概念が登場した第一次世界大戦では、反対する人はごく一部の平和主義者（pacifists）を除いていませんでした。イギリスでは今でもそうですが、戦争協力は良いこととされています。皮肉なことに戦争は女性たちに誇りと自信を与えました。そして女性は遂に終戦の年1918年に投票権を獲得しました。
- 215) イギリスは原子力発電所（原発）を今は止めているのに日本の「もんじゅ」再開の動きに呼応して再び稼働させようとしているのですか？ ⇒ いいえ。違います。アメリカと混同しましたね。イギリスの原発はずっと稼働しています。しかも日本の核燃料廃棄物の加工処理まで請け負っています。原発に関してはイギリスの方が日本よりも進んでいるのです。一方、アメリカは1979年3月28日（水）に起きたスリーマイル島（Three Mile Island）原発事故のトラウマから立ち直っていません。しかしオバマ（Barack Obama, b. 1961; 在任 2009-）大統領は、二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）を出さない発電施設として原発を推進しようとしています。
- 216) 日本では1950年代から60年代にかけて、水俣病に代表されるような公害病が発生しましたが、イギリスでも同時期に発生した公害はありますか？ ⇒ はい。1952年12月5日（金）から9日（火）にかけてのロンドン・スモッグ（the Great Smog of 1952）です。約4000人が亡くなったと言いますから、2001年9月11日（火）の米国同時多発テロを超える惨禍です。1957年10月10日（木）には、イングランド北西部のセラフィールド（Sellafield）、別名ワイトヘイヴン（Whitehaven）の原子力発電所で「ウィンドスケール火災事故（the Windscale fire）」という世界初の原子炉重大事故が起こっています。ウィンドスケールは当時の名称です。原子炉2基の炉心で火災が発生、16時間燃え続け、多量の放射性物質を外部に放出。英国政府は避難命令を出さず、事故そのものを隠蔽したため、地元住民は一生許容線量の10倍の放射線を受け、数十人が白血病で死亡しました。現在でもこの地域の白血病発生率は英国平均の約3倍だそうです。児童白血病に至っては英国平均の約40倍という話もBBCで聞いたことがあります。事故当時から英国政府は隠蔽し続けましたが、30年後の1987年になって情報公開されました。なお、現在でもこの地域の環境は、危険な状態にあるとのこと。日米から多くの観光客が訪れる湖水地方（the Lake District; the Lakes）のすぐ近くにありながら、原発による環境汚染という深刻な問題も抱える英国の暗部です。
- 217) 日本では自然の中に散骨するには当局の許可が必要ですが、イギリスはどうですか？ ⇒ 実はイギリスでは特に規定はなく、野放し状態です。野放しとは言っても、私有地の場合のみ地主の許可が必要なのは言うまでもありません。イギリスでは scattering a deceased's ashes と言いまして、近年益々さかんになっています。しかし自然散骨は環境汚染や生態系の破壊にもつながりかねませんので、当局もついに規制に乗り出そうとしています。
- 218) 日本でも山のごみ問題がよく話題になりますが、イギリスにも1日ボランティアなどの啓発イベントはありますか？ ⇒ はい。イギリスでも rubbish clearance volunteer と言って、山岳地帯に限らず大変さかんに行なわれています。インターネットには <http://www.volunteering.org.uk/> というサイトまであります。
- 219) ウェールズには新鮮な羊のフン（sheep poo）をうまく活用した肥料と紙の製造ビジネスがある

そうですが、使えるのは羊のフンだけですか？ ⇒ はい。今のところ羊だけです。羊のフンに含まれる草の繊維質が良質な紙を作る際の鍵になっています。手間がかかっているのに、値段は他の紙より高いです。そのうち牛のフンでも出来るようになるかも知れませんが、臭いがきついで、手作業は辛いでしょう。

220) 持続可能社会 (sustainable society) へのイギリスの取り組みにはどんなものがありますか？ ⇒ 風力発電の導入や、bio-diesel train (日本で言えば天ぷら油で動く列車) の導入があります。

221) イギリスにも地震 (earthquake) はありますか？ ⇒ 残念ながらこの地球上で、地震の起こる可能性がゼロという地点はありません。しかしイギリスは千年に一度ぐらいしか大災害を被るような大地震は起きません。

222) イギリスにも四季はありますか ⇒ はい。もちろんあります。四季がないのは赤道に近すぎるか遠すぎる地域だけです。「日本には四季があるぞ」と詰まらないことを自慢する日本人は、外国人の失笑を買っています。夏目漱石 (1867-1916) の『三四郎』(1908) を思い出してみましょ。三四郎青年が上京中に汽車で出会った廣田先生曰く、「あなたは東京が始めてなら、まだ富士山を見た事がないでせう。今に見えるから御覧なさい。あれが日本一の名物だ。あれより外に自慢するものは何もない。所が其富士山は天然自然に昔からあつたものなんだから仕方がない。われわれ我々が拵へたものぢやない」と言っています。それに対して三四郎が「然し是からは日本も段々發展するでせう」と弁護すると先生曰く、「亡びるね」と。そして最後にはこうも言います。「囚はれちや駄目だ。いくら日本の爲を思つたつて鼠眞の引倒しになる許だ」と (引用は1909年、春陽堂刊の初版より。ルビは筆者が繰り返し言葉の「われわれ」と「だんだん」のみを変更)。廣田先生というキャラクターには英国帰りの漱石自身が投影されているのでしょ。

223) 人種差別が今でも根強く残っている国や地域はありますか？ ⇒ 私の感触では豪州やアイルランドは、人種に基づく差別や偏見があからさまです。白人以外の人にとって最も居心地の悪い国はこの2国だと思ひます。ドイツには、有色人種を見るとたまにおかしな言動をとる人がいるので注意が必要です。ポルトガルは黒人への差別は殆どないながら、黄色人種への差別や偏見はひどい。また、アメリカに行くとき黒人による黄色人種へのあからさまな敵意や嘲笑には耐えがたいものがあります。したがって日本人がアメリカで生活すると黒人を嫌うようになる人もいます。しかしさすがに昭和ボストンは日本資本ということもあり、日本人に嫌がらせをしてくる黒人はいません。

224) アイルランド人はケルト系で、日本人好きな印象をテレビで受けましたが、実際にはどうですか？ ⇒ 上で述べたように、私の感触ではアイルランドは、豪州と並んで、人種に基づく差別や偏見があからさまです。白人以外の人にとって実に居心地が悪い。かつてイギリスの支配下にあつて圧迫を受けていたわけですが、彼らはその悔しさを有色人種に向けるのです。かつて白人に使役され差別されたアメリカ黒人たちが、自分らよりも遅れてアメリカにやってきた黄色人種をいじめるのと似たような状況です。かつて武士に使役された百姓たちが、被差別部落民の人々を「穢多」や「非人」として差別したのとも似ています。「天は人の下に人をつくる」という嫌な世界です。人間って愚かですね。

225) イギリスでは白人の割合が減っていき、有色人種 (非白人) の比率が上昇しているそうですが、どのくらいの割合でどんな人種がいるのですか？ ⇒ 英国統計局 (ONS: Office for National



Statistics) の公式ウェブサイト (<http://www.statistics.gov.uk/>) で、race ratio というキーワードで検索をかけたところ、2009年12月18日(金)に公開されたデータがヒットしました。“2007-08 Citizenship Survey: Race, Religion and Equalities Topic Report”です。無料公開のPDFファイル (<http://www.communities.gov.uk/documents/statistics/pdf/1417955.pdf>) で256ページにも及ぶ重いファイルです。しかしざっと読んでみると人種差別や人種偏見についての人々の意識調査でした。このファイルでは人種の比率は分かりません。今度はnational population というキーワードで検索をかけたところ、2009年10月21日(水)に公開された“National Population Projections” ([http://www.statistics.gov.uk/downloads/theme\\_population/NPP2008/NatPopProj2008.pdf](http://www.statistics.gov.uk/downloads/theme_population/NPP2008/NatPopProj2008.pdf)) というPDFファイルが出てきました。しかし人種の比率は出てきません。そこで今度はグーグルで racial ratio population UK というキーワードで検索をかけたところ、英国統計局の該当するページ (<http://www.statistics.gov.uk/CCI/nugget.asp?ID=273>) がすぐに見つかりました。これは2001年国勢調査の結果ですが、5年ごとに調査を行なう日本とは異なり、イギリスは10年ごとに調査を行なうため、2001年でも最新データです。これによると白人92.1%、混血1.2%、アジア系4.0%(内、インド人1.8%、パキスタン人1.3%、バングラデシュ人0.5%、その他のアジア系0.4%)、黒人2.0%(内、カリブ海の黒人1.0%、アフリカ黒人0.8%、その他の黒人0.2%)、中国系0.4%、その他0.4%です。そして混血を含む非白人の全体的な割合は7.9%です。

## 〈君主制〉

- 226) 君主と国王の違いは何ですか? ⇒ 国王(the King)も女王(the Queen)も皇帝(the Emperor)も天皇(the Emperor)も「君主(monarch)」です。但し、戦後の日本国憲法では天皇を「象徴(the symbol)」と規定しているので、憲法学者に言わせれば戦後の天皇は君主ではありません。しかし対外的・儀礼的には一応「君主」で通っています。
- 227) 英単語の emperor が悪いイメージがあると聞いて気になりました。なぜでしょうか? ⇒ フランス皇帝ナポレオンのような成り上がり者の侵略者のイメージ。アンデルセン童話「皇帝の新しい服」(デンマーク語原題“Kejserens nye klæder”, 英題“The Emperor’s New Clothes”, 但し、邦題はわざと誤訳した「裸の王様」)のバカ殿的なイメージ。中国皇帝のような残虐な独裁者のイメージがあります。イギリス人の感覚では、むしろ king のほうが語感が良いのです。一方、日本、中国、韓国のような極東諸国では「王」は「皇帝」より一段低い存在と看做されています。そこで韓国の主要マスコミは日本の天皇のことを「日王(일왕; illang)」と呼ぶのです。
- 228) 1998年5月のBBCニュースが、訪英中の天皇陛下のことを Akihito と呼んでいるのが不快です。⇒ いいえ。国際的な儀礼(protocol)上、むしろこれが正しいのです。外国の王族を「エリザベス英女王」や「イギリスのエリザベス女王」などと名前で呼んでおきながら、天皇を名前で呼ばない日本のマスコミこそ間違っています。なお、BBCは Akihito ではなく、きちんと Emperor Akihito と呼んでいました。ちなみに昭和天皇のことは今でも Hirohito と呼んでいます。イギリスで一番有名な日本人の名前です。
- 229) イギリスをはじめヨーロッパの王室が女性にも王位継承権を認めているのはなぜですか? ⇒ 分かりませんが、ひとつにはヨーロッパは日本よりも女性の政治的な権限が強いということがあられるでしょう。ところで日本では「皇室典範」という法令によって女性の皇位継承を認めないのは

どうしてでしょう。過去には推古天皇（在位 593-628 年）のような女帝（女性天皇）も存在したのに。大きな理由としては、摂政や関白などの側近が政治を牛耳ってしまう危険性があるので、女帝は避けたという歴史があるようです。しかし現在の天皇には権力はないので、これは的外れです。日本の皇室の伝統として、男系の血筋で継承させるということが大きいのでしょうか。女帝を認めてしまうと、この伝統が崩れてしまいます。そう心配する人々も保守主義者には多々います。

230) 英国王室が「開かれた王室」と呼ばれているのはなぜですか？ ⇒ 1789 年のフランス革命、1917 年のロシア革命、1918 年のドイツ帝国とオーストリア帝国の崩壊という、王室や帝室が絶えてしまう事件を目の当たりにして、英国王室も危機感を抱きました。国民との適度な距離と適度な親密さの平衡感覚を保って、自分たちの存在を維持しようとしているのです。しかし「開かれた」といっても、オランダ王国やデンマーク王国の「自転車に乗った王制 (bicycling monarchy)」（君主が単独で自転車に乗って街に買い物に出て人々と談笑する様子を指す）ほどではありません。

231) 現国家元首である女王エリザベス二世は、自分で車を運転し、ヒッチハイクしていた人に乗せてあげたこともあると聞きましたが、本当ですか？ ⇒ 女王は、まだ Princess Elizabeth だった第二次世界大戦末期に英国陸軍に入隊しました。国内で陸軍のお手伝いをして、軍の PR 活動をする役目でした。その際に車の運転を覚えたとのこと。そして今でも夏の間 8 週間ほどスコットランドのバルモラル城 (Balmoral Castle) に籠ると、近隣の田舎道を自分で大衆車を運転して駆け抜けます。ヒッチハイクの人を拾ったという話も、もしかすると本当かも知れません。

232) 「エリザベス女王陛下」を英訳すると、Her Majesty Queen Elizabeth で良いのでしょうか？ ⇒ はい。その通りですが、厳密には Her Majesty Queen Elizabeth II です（最後にローマ数字で「ザ・セカンド」がつきます）。しかしバッキンガム宮殿のスタッフ曰く、実際に陛下に呼びかける時はもっと簡単に “Ma’am.” です。これは “Madam” の崩れた形であり、アメリカでは目上の女性に対して（たとえば店員が女性客に、小学生が女性教員に対して）よく使う呼びかけですが、イギリスでは女王と王妃と王女にしか使いません。なお、「天皇陛下」を英訳すると His Imperial Majesty です。直接「陛下」と呼びかけるには、“Your Majesty.” と言います。

233) CNN の “Larry King Live” という番組で進行役のラリー・キング (Larry King, b. 1933) がダイアナ妃 (Princess Diana, 1961-97) のことを「レイディ・ダイ (Lady Di)」と呼んでいましたが、これは儀礼 (protocol) 上、正しいのですか？ ⇒ はい。独身時代の呼び方ですが、間違いではありません。しかしダイアナ妃の希望としては皇太子との離婚後も公式には「皇太子妃 (ウェールズ公妃) ダイアナ (Diana, Princess of Wales)」と呼んでもらいたいとのことで、王室もこの条件を呑みました。そしてダイアナ亡き後、チャールズ皇太子と再婚したカミラ夫人に対して王室は「ウェールズ公妃 (Princess of Wales)」の称号を与えずに、代わりに「コーンウォール公爵夫人 (Duchess of Cornwall)」の称号を与えました。これは国民感情に配慮してのことです。チャールズ皇太子が「ウェールズ公 (Prince of Wales)」の他に「コーンウォール公爵 (Duke of Cornwall)」の称号も持っているため可能でした。

234) イギリスの王族の配偶者として、アジア系やアフリカ系が迎えられた例はありますか？ ⇒ いいえ。21 世紀に入るとデンマーク王室がアジア系の女性を迎えています（但し、王位継承者の配偶者ではない）、英国王室では今のところ、そのような例はありません。

235) 女王の誕生日は年に2回もお祝いするのですか? ⇒ いいえ。国民が祝うのは「公式誕生日」だけです。Queen's Official Birthday (女王の公式誕生日)は、イギリス本国では6月の第1または第2または第3土曜日に祝うことになっています。6月はイギリスが最も美しく光り輝いている時期なので、「国民的イベントは少しでも気候のいい時期に」という発想で、1841年11月9日生まれのエドワード七世(在位 1901-10年)の時代から、毎年6月に国家元首の「公式誕生日」を祝うようになったのです。しかし国民の祝日ではありません。現在の国家元首である女王エリザベス二世は、本当は1926年4月21日生まれです。南半球に位置する豪州では西オーストラリア州を除いて、真冬の6月第2土曜日に祝っています。これは豪州の国民の祝日です。西オーストラリア州だけは、春の訪れを告げる9月の最終月曜日または10月の第1月曜日に祝っています。カナダにはヴィクトリア女王(Queen Victoria, 1819-1901; 在位 1837-1901年)を記念するVictoria Dayがあります。毎年ヴィクトリア女王の誕生日であった5月24日の直前の月曜に祝いますが、5月24日が月曜日の場合は24日に祝います。この月曜日はカナダの法定休日です。ニュージーランドでは真冬の6月第1月曜日が女王の公式誕生日になっています。

236) ロンドン市長が2人もいるのはなぜですか? ⇒ 一人はLord Mayorと言って、儀礼的な市長です。日本には似たような肩書きの役職がないため、説明が難しいです。管轄範囲も古代ローマ人がLondinium(ロンディニウム)と呼んだ地区とほぼ同じ範囲のthe City of London(大ロンドン市シティ地区)というロンドン発祥の地です。日本で言えば東京都中央区日本橋のようなごく狭い範囲です。金融街として機能している点も日本橋に似ています。普通の公選で選出されるのではなく、26000人から成るシティ地区の同業種組合(the Guild)の会員が、長老参事会員で、なおかつ助役経験者の中から1年任期の市長を選出します。面白いことに、女王はこの名誉職的な市長の許可なしにはシティ地区への立ち入りが禁じられています。それは、シティ地区に限っては国家元首よりもLord Mayorのほうが偉いという自治権の主張なのです。この市長のほかにGreater London(大ロンドン市)全体を管轄し、本当に政治を行なう市長Mayor of Londonオヴランドゥンがいます。こちらは一般市民による公選制で、日本で言えば東京都知事のような存在です。

237) 英国国歌「神よ女王を護り給へ(God Save the Queen)」は、なぜ女王を称える歌になったのですか? ⇒ 元来は国王ジョージ二世(1683-1760; 在位 1727-60年)を称える歌「神よ国王を護り給へ(God Save the King)」でした。スコットランド王国のシュアート朝(1603-1714年、スコットランドとイングランドの両方を支配)の血を引くチャールズ(Charles Edward Stuart, 1720-88)がグレートブリテン王国の国王を僭称して反乱を起こし、政情不安がありました。正当な国王は元ドイツ貴族のジョージ二世であることを高らかに宣言し、スコットランド王室派の野望を挫くため(歌詞の2番と6番に顕著)、この歌を作ったのです。代がわりしても、時の国王を称える歌として機能しています。現在の君主が女性なので、曲名も歌詞もthe Kingではなく、the Queenなのです。

238) 英国国歌の6番の歌詞を見ると、スコットランド人が嫌がりそうな内容ですが、実際どうなのですか? ⇒ その通りです。6番は2番同様、呪いに満ちたような不穏当な内容なので、通常は歌いません。国歌を歌うとすれば1番のみ、または1番と3番のみです。

239) 英国国歌もフランス共和国歌「ラ・マルセイエーズ(La Marseillaise)」も好戦的で教育上よろ

しくない内容ですが、国歌を変えよう、または歌詞だけでも変えようという動きはないのですか？  
⇒ イギリスについては1番と3番しか歌わないということで、好戦的な内容は回避しています。ちなみにドイツは自国の国歌の1番（「世界に冠たる獨逸（Deutschland über alles）」<sup>ドイツラント・ユーパー・アレス</sup>）という具合に極度に愛国的で、戦前の領土を含んだ歌詞と2番（女性差別的な歌詞）が戦後に問題になり、4番は自然消滅し、今では3番しか歌えません。1番を公的な場で歌うとナチス信奉者の嫌疑をかけられてドイツ警察に連行されるとも言われています。フランスは血なまぐさい国民性のせいか、変更の議論は聞かれません。

240) ヴィクトリア女王の夫アルバート公 (Prince Albert, 1819-61) が、一番在任期間が長かった人だとは、はじめて知りました。⇒ 違います。勘違いです。ヴィクトリア女王の在位期間が64年なので英国史上最長です。ドイツから婿入りした夫君アルバート公は短命でした。Prince Consort (王配<sup>おうはい</sup>または王婿<sup>おうせい</sup>)としての在任期間は、1840年から1861年の21年間です。

241) イギリスはドイツとのつながりがとても強い印象を受けました。王族の血筋以外に何か理由があるのですか？ ⇒ そもそもイングランド人の祖先とされるアングロ・サクソン人はドイツの辺境部族でした。20世紀には2度の世界大戦(1914-18 & 1939-45)で英独は血で血を洗う抗争を繰り広げましたが、あの戦争は言ってみれば骨肉の争いだったのです。

242) 日本ほど長い期間に亘って同じ血筋の皇統や王統が続いている国は他にありますか？ ⇒ 皆無です。日本の皇室は2010年現在、戦前の右翼のような考え方では2,670年間も続いていることになっています。しかしもちろん、この見解は学者の間では既に否定されています。天皇家は長くて1600年間、少なく見積もっても1500年程度は続いていることが推定できます。これは世界でも不動の一位です。但し、本当に万世一系かという点、少々怪しいところがあります。まず、南北朝時代(1336-92)の天皇家分裂を経て、足利尊氏(1305-58)の擁立した北朝が天皇家を名乗り、1392年、南北朝皇統の合一を経て、現在に至っています。しかし一部の天皇崇拝者にしてみれば、後醍醐天皇(1288-1339; 在位 1318-39)の血筋で北朝との合一を経ていない南朝こそが本当天皇家という理解です。天皇家が明治維新以降、徳川家の居城だった江戸城を「皇居」として占有し、皇居外苑に南朝の守護神的存在である楠木正成(1294-1336)の銅像を建てているのは、おかしな話ということになります。また、外国の血ということでは、今上天皇(第125代, b. 1933)は第50代の桓武天皇(737-806; 在位 781-806)の生母が朝鮮半島の百濟<sup>くだら</sup>第25代国王の武寧王<sup>ぶねいおう</sup>(Muryeong-wang, 462-523; 在位 502-23)を祖とする王族の末裔<sup>やまとうじ</sup>とされる和氏<sup>たかのの</sup>出身の高野新笠<sup>にいがさ</sup>(c. 720-90)だったことをスピーチの中で公式に認めています。そしてこれは教科書には書けない事実ですが、明治天皇(1852-1912; 在位 1867-1912)をはじめとした代々の天皇の多くは、正妻の生んだ子ではなく、側室に産ませた子です。しかしもっと恐ろしい歴史的事件としては、明治天皇の父親である孝明天皇(1831-67; 在位 1846-67)の暗殺事件があります。岩倉具視(1825-83)の一派に毒殺されたという説です。これは定説ではありませんが、攘夷派(外国人排斥派)の急先鋒だった天皇を殺さないで、日本はかえって欧米列強の殖民地になってしまうという危機感から、岩倉らはやむにやまれず天皇を殺したという話です。ねずまさし(本名、禰津正志, 1908-86)という在野の研究者が第二次世界大戦後に唱えました。そして若き皇太子睦仁親王<sup>むつひと</sup>を天皇として擁立し、この人が明治天皇と成ったわけです。しかしここにも俗説ながら恐ろしい異説があります。在野の研究者、太田龍(1930-2009)の説です。実は岩倉の一派は皇太子までをも暗殺して天皇家



の血筋を絶やし、長州藩の誰とも分からない男を天皇に仕立て上げたという説です。そしてその曾孫が今上天皇 (b.1933) というわけです。裏ではアヘン戦争 (First Opium War, 1840-42) を起こしたイギリスの武器商人 (死の商人) の会社ジャーディン・マセソン社 (Jardine Matheson) の手先トマス・ブレイク・グラヴァー (Thomas Blake Glover, 1838-1911) や国際秘密結社が暗躍しています。グラヴァーは長崎市の観光名所「グラバー園」で有名です。坂本龍馬 (1836-67) もこの武器商人の使い走りだった可能性すらあります。どこまで信憑性があるのか分かりませんが、証明のしようがないでしょう。関西の天皇陵に残された DNA と今の天皇家の人々の DNA を比較鑑定すれば、本当に子孫なのかどうかチェックするのは現在の科学技術で可能かも知れませんが、尤も宮内庁がそんなことを許可するとは考えられません。

- 243) イギリスの郵便ポスト (post boxes; postboxes; pillar boxes) は、設置した時の国王のマークが付くとのことですが、それだと撤去するのはマズくないですか？ ⇒ 撤去することはまずありません。国王が代替わりしても古いポストをそのまま使用します。だからこそ漱石の下宿先の近所には漱石も使っていたヴィクトリア時代 (1837-1901) の郵便ポストが現存し、なおかつ今でも使われているのです。
- 244) イギリスの切手には景色が描かれたものはないのですか？ ⇒ 確かにないですね。近年の日本郵便のような景色を描いた切手は世界でも珍しいと思います。欧米人の感覚では、景色は小さな切手の中で楽しむのではなく、絵葉書や封書の中に入れたカードで楽しむ物ということです。
- 245) 赤い服を着たイギリスの兵隊さんが黒くてモコモコした帽子をかぶっているのを目にしましたが、あの帽子はどんな人がかぶるのですか？ それとも誰でもかぶっていいのですか？ ⇒ 2005年10月11日 (火) に、本学にもやってきた英国女王陛下の近衛軍楽隊がかぶっています。厳密には「女王陛下の近衛歩兵コールドストリーム連隊 (Her Majesty's Coldstream Regiment of Foot Guards)」と言います。英国陸軍 (the British Army) に属しています。あの帽子は熊の毛皮でできていて、非常に高価な物です。一般人がかぶってはいけないという決まりはありません。イギリスは自由の国です。ただ、過激な動物愛護団体の攻撃的になる可能性も否定できません。
- 246) 「固有名詞+定冠詞+普通名詞」の形になった名前 (たとえばクローン羊の Dolly the sheep や、切り裂きジャック Jack the Ripper) は、どういう場合に付けられる名前なのですか？ ⇒ 大きな存在感をもつ固有名詞の場合です。歴史的に有名な国王に多いです。たとえば古代マケドニアのアレクサンドロス大王 (昔の世界史教科書では「アレキサンダー大王」) Alexander the Great (但し、ギリシア語で Μέγας Αλέξανδρος; Mégas Aléxandros) や、アルフレッド大王 Alfred the Great や、エドワード証聖王 Edward the Confessor や、リチャード獅子心王 Richard Cœur de Lion (但し、この場合はフランス語を使用した無冠詞) や、ジョン欠地王 John Lackland (但し、この場合は無冠詞) や、フランスのルイ太陽王 Louis le Roi Soleil (英語では Louis the Sun King) や、プロイセンのフリードリッヒ大王 Friedrich der Große (英語では Frederick the Great) が有名です。「切り裂きジャック」や「羊のドリー」は、良きにつけ悪きにつけ、有名な国王のような存在感があるからこそ、こんな呼ばれ方なのです。
- 247) イングランド北西部のランカスター市はバラ戦争 (the Wars of the Roses) のランカスター家と関係がありますか？ ⇒ はい。一応関係があります。イングランド国王エドワード三世 (Edward III, 1312-77; 在位 1327-77) の第4子 (事実上の第3子) で、長男エドワード黒太子

(Edward, the Black Prince, 1330-76) の弟に当たり、ランカスター家 (the House of Lancaster) の祖であるジョン・オヴ・ゴント (John of Gaunt or John O'Gaunt, 1340-99, 「ベルギーのヘント市生まれのジョン」の意味) は、初代ランカスター公の次女ブランシュと結婚し、義理の父親の死後、まず「ランカスター伯 (Earl of Lancaster)」を名乗りますが、後に父親の国王エドワード三世によって「ランカスター公 (Duke of Lancaster)」に格上げされました。彼は息子ヘンリー四世 (Henry IV) 以降のすべてのイングランド国王・連合王国国王の先祖です。ちなみに現在の「ランカスター公」の肩書はエリザベス女王が兼務しています。したがって公的な乾杯の席で「女王に！ (To Queen!)」と言うべきところ、ランカスターでは「女王、つまりランカスター公に！ (To Queen, Duke of Lancaster!)」と言います。不思議なことに、Duke (デューク) の女性形 Duchess (ダッチェス) は用いません。しかしランカスター大学の学生は、このような堅苦しい乾杯を好みません。ランカスター市の中心街にはザ・ジョノゴント (The John O'Gaunt) という人気パブがあり、私もよく行きました。ランカスター城 (Lancaster Castle) の正門もジョノゴント門 (John O'Gaunt Gate) という名ですが、この正門を潜れるのは囚人とその家族だけです。ランカスター城はいまだにその大部分が「女王陛下所有の刑務所 (HM Prison; Her Majesty's Prison)」として機能しています。過去には (特に 17 世紀には) 魔女裁判や公開処刑などが行なわれ、「イングランドの絞首刑の都 (the hanging capital of England)」という異名をとっていましたが、現在収監されているのは比較的軽微な罪人とのことです。

## 〈戦争と対日関係〉

248) イギリスでは毎年 11 月 11 日に一番近い日曜日を Remembrance Sunday と称して、戦歿者追悼式典を執り行なうそうですが、いつ頃から始まった行事ですか？ ⇒ 第一次世界大戦 (1914-18) で敵ドイツ帝国軍が降伏文書に調印した日である 1918 年 11 月 11 日 (月) をまず Armistice Day (停戦の日) と呼びました。その後、イギリスでは毎年 11 月 11 日を Remembrance Day (追悼の日) と呼ぶようになりました。この日の午前 11 時きっかり (ドイツ帝国軍が降伏文書に調印した時間) に路線バスなどの交通機関を止めて (列車はそのまま走行)、国民が一丸となって 2 分間の黙禱を捧げます。11 日のイベントはこれだけです。メイン・イベントの追悼式典は 11 月の第 2 日曜日である Remembrance Sunday (追悼の日曜日) に女王臨席のもとで現職の首相も参加して執り行なわれますが、法定祝日には指定されていません。最も早い場合が 8 日で、最も遅い場合が 14 日です。もちろん年度によっては 11 日が日曜日ということもあり、その場合は Remembrance Day と Remembrance Sunday が同じ日に重なります。元来は第一次世界大戦の戦歿者を追悼する催しでしたが、その後はイギリスが参加したあらゆる戦争の戦歿者を追悼する行事として機能しています。日本は 1945 年 8 月 15 日 (水) を境に完全に戦争をやめたのですが、イギリスは今日に至るも「戦勝国」にして、なおかつ「核保有国」として、様々な戦争に参加しています。そしてイギリスは一般市民が戦争や軍隊に協力することや、軍隊が一般市民に協力することを良しとしています。「軍民一体となって」という考え方です。協力するのが悪いこととされているのは、世界広しと言えども日本だけでしょう。

249) 戦歿者追悼式典に欠かせない赤い花にはどんな意味があるのですか？ ⇒ あれは芥子 (poppy) の花をイメージして作った物です。街頭ボランティアに募金すると貰えます。毎年の戦

歿者追悼式典で使用する重要アイテムです。その由来は、第一次世界大戦(1914-18)中、ベルギーの西部戦線で英仏連合軍がドイツ帝国軍と激しく衝突し、数万人の死者を出しました。20歳にも満たない若者も多く含まれています。上流階級の男性も率先して戦ったので、たくさん死にました。そのたくさんのお人の血を吸った戦場で、戦闘後に赤い芥子の花が咲き乱れました。そんなことから芥子は戦歿者追悼の象徴になりました。日本の千羽鶴のおとなしい印象とは異なり、何やら血なまぐさい戦争の象徴です。仏教とキリスト教の文化の違いでしょうか。

250) 高校の授業で日英同盟は1902-21年と習いましたが、これは間違いですか? ⇒ 間違いです。1921年は、日英米仏の四ヶ国条約により日英同盟の廃止が決定された年です。1921年12月13日(火)のことですが、日英同盟が正式に失効したのは1923年8月17日(金)です。これからは「日英同盟 1902-23」と覚えておきましょう。

251) イギリスではすべての階級の人が捕鯨反対なのでしょうか? ⇒ 基本的に反対が多いです。クジラがかわいらしいからという感傷的(sentimental)な理由のほかに、絶滅の危惧が叫ばれているからです。しかし絶滅寸前にまで追いやったのは、日本やノルウェーのような現在の少数派捕鯨国ではなく、むしろ19世紀から20世紀初頭にかけてランプ用の油のためにクジラを乱獲したアメリカとイギリスの責任です。1853年にペリー(Matthew Calbraith Perry, 1794-1858)が軍艦で脅して(砲艦外交に訴えて)まで日本に開国を迫ったのも捕鯨船の薪水確保のためでした。イギリス人も第二次世界大戦中や戦後の食糧難の時代には、栄養摂取のために仕方なく鯨肉を食べていました。現在70代後半やそれ以上の年齢の人々が憶えています。しかし豊かになった今は二度と食べたくないと言っています。

252) クジラを絶滅寸前にまでしてしまったのは、19世紀から20世紀初頭にかけてランプ用の油のためにクジラを乱獲したアメリカとイギリスの責任とのことですが、そういった事実を彼ら欧米の捕鯨反対派は知っているのでしょうか? それとも事実を知らず平気で日本やノルウェーを非難するのでしょうか? ⇒ 「はい」とも「いいえ」とも言えます。知っている人は知っています。知らない人は、単なる無知から抗議しています。ところで質問者さんの怒りは、中国やインドの怒りとも似ています。彼らは先進国がこれまで地球環境を散々破壊しておきながら、今頃になって「環境保護」「地球温暖化防止」「二酸化炭素削減」「持続可能エネルギー」だのと勝手なお題目を唱えて、途上国の経済発展を阻止しようと躍起になっているのが許せないのです。

253) アメリカでは中華料理店の中で寿司職人が仕事をしていたり、中華料理店がインチキくさい寿司を提供することがありますが、イギリスはどうですか? ⇒ 残念ながら似たり寄ったりです。最近イギリスに多いのはタイ料理と日本料理をいっぺんに出す店です。私の暮らしていたランカスターの街にも中国人一家の営む比較的評判の良い中華料理店がありましたが、西暦2000年前後に日本食ブームの波に乗ってSakuraという怪しげな日本料理店に変身しました。私の経験上、ヨーロッパで避けるべき日本料理店は、①Samurai だの Kabuki だの 仰々しい名前が付いている店(大抵は韓国・朝鮮人または中国人が日本人になりました店)、②日本料理店の筈なのにメニューの上の方に餃子やキムチが挙がっている店(大抵は韓国・朝鮮人が日本人になりました店)、③日本語メニューがない店や、あったとしても間違いだらけの店、④Kikkoman や Yamasa などの日本ブランドではなく、水増ししてカラメル色素で色を着けた安い大陸系の醤油(たとえば Amoy)をテーブルに置いている店です。日本語メニューについては、日本料理店以外の店では

逆に避けるべきアイテムです。たとえばイタリアのイタリア料理店で日本語メニューを置いている店は、高くてマズいので避けるべきです。

- 254) イギリス人は日本に興味をもちますか？ 「日本 (Japan)」と言えば、どんな反応が返ってきますか？ ⇒ イギリス人は外国のこと、特にインド以東には無関心です。彼らにとってユーラシア大陸の東側は関心の埒外らちがいなのです。むしろ日本人が遠くユーラシア大陸の西端の方 (西欧) や、遠くアメリカなどに関心をもっていること自体、不思議なことなのです。イギリスの大学では「日本文化論」の講座を開いても 10 人程度の学生しか集まりません。それに対して本学のこの授業「イギリス文化論」は土曜日に開講しているにもかかわらず、お蔭様で満員御礼です。次に、「日本 (Japan)」と言えば、どんな反応か、とのことですが、まずは 19 世紀以来の紋切り型 (stereotype) である samurai, hara-kiri, geisha, *The Mikado* (日本を舞台にした喜歌劇『ミカド』) ですね。比較的新しいところでは, sushi, miso soup, ninja, otaku, Nintendo, Muji (無印良品のこと) があります。また、戦争の記憶から war, kamikaze, the PoW issue (捕虜問題), BBC *Tenko* (BBC の TV ドラマ『点呼』), Hirohito (昭和天皇のこと), Hiroshima, Nagasaki というイメージです。全体的にあまり好かれていませんが、日本人がイギリスで特に不愉快な思いをすることは殆どありません。
- 255) ギルバート & サリヴァン (Gilbert & Sullivan) による喜歌劇 (operetta) 『ミカド (*The Mikado*)』 (1885) には時代設定はあるのでしょうか？ ⇒ いいえ。極めていい加減なストーリーですので、特に時代設定はありません。
- 256) 喜歌劇 (オペレッタ) 『ミカド (*The Mikado*)』は面白かったです。一度ナマで観たいのですが、天皇がまるでバカ殿みたいに登場するため、日本では絶対に上演できないのですか？ ⇒ 絶対にというわけではありません。米軍支配下の 1946 年に有楽町の東京宝塚劇場 (占領当時の名称は Ernie Pyle Theatre) で、占領軍の軍人・軍属やその家族のために日本初演されました。そして、2000 年には埼玉県の秩父夜祭で、本当の意味で初演されました。作品の舞台が「日本の首都ティティプー (Titipu)」という設定のため、その名の基もとになった秩父 (Chichibu; 戦前の綴りで Titibu) で上演したわけです。
- 257) 喜歌劇『ミカド』を観て、彼らイギリス人が日本と中国を混同していることや、日本をバカにしているのが悲しくなりました。それにしても、どうして混同したのでしょうか？ ⇒ どうしてかと問われれば、彼らイギリス人にとってあまりにも異質な世界だからです。悲しいなんて言わずに彼らの誤解を笑ってやりましょう。一見日本をバカにしているような感じにも見えますが、実はこの作品が嘲笑している対象は英国上流階級です。それに日本人も英仏独の文化を (それに最悪の場合は米国文化までゴッチャで) 混同します。西洋人から見たら失笑ものです。テレビ版『名探偵コナン』に「英国庭園殺人事件」とやらがありました。実際に登場したのは英国式の風景庭園ではなく、フランス式の整形庭園でした。「これはひどい」と思いましたが、テレビ局に抗議するのはやめました。
- 258) イギリス人は今でも喜歌劇『ミカド』を観て、「これが日本だ」と勘違いしてしまうのですか？ ⇒ いいえ。飽くまでもフィクションとして観ています。しかし現代作品で日本人を表すのに、『ミカド』的なイメージを絡ませることがあります。たとえば BBC の人気ドラマ『点呼 (*Tenko*)』 (1981-85) に登場する悪役の佐藤中尉 (Lieutenant Sato) レフテナント・サトウ が英国人抑留者たちに日本式のお辞儀を



強要して「お辞儀しろ、お辞儀しろ、お辞儀しろ! (Bow, bow, bow!)」と叫ぶ場面が、『ミカド』の登場人物カティージャ (Katisha) を髣髴とさせます。きっと BBC もそのような意図を持って制作したのでしょう。また、昔は英米の学校に日本人転校生が入ってくると、「宮様、宮様、お馬の前にピラピラするのはなんぢやな」と皆で歌って囃し立てたそうです。いじめとまでは行きませんが、ちょっとしたからかいです。

- 259) 喜歌劇『ミカド』のように日本を誤解した作品は他にもありますか? ⇒ 誤解したわけではなく、明治初期の日本をうまく描いた作品に、イタリアの作曲家プッチーニ (Giacomo Puccini, 1858-1924) による歌劇 (opera) 『蝶々夫人 (Madama Butterfly)』 (1904; 決定版 1906) があります。話の舞台は 19 世紀末の長崎で、アメリカ海軍士官ピンカートン (Pinkerton) が、没落士族の娘である蝶々さん (Cio-Cio-san) を現地妻として「購入」しますが、結局ピンカートンは蝶々さんを捨てて帰国してしまいます。そして絶望した蝶々さんが刃物で自害して果てるという下世話な内容です。しかしプッチーニの音楽は素晴らしく、世界三大オペラの一つに数える人もいます。今でも世界中のオペラハウスで大人気の演目です。天皇が出てくるわけではないので、日本でも初台の新国立劇場オペラパレスや上野の東京文化会館大ホールなどで、たびたび上演されます。これとは別に日本を舞台にした有名な作品としては、米 NBC 制作の長編 TV ドラマ『将軍 (Shogun)』 (1980) があります。1600 年 4 月 29 日に漂着した実在のイングランド人ウィリアム・アダムズ (William Adams, 1564-1620) 改めの三浦按針という青い目をした侍がモデルです。全編を日本ロケした 9 時間の大作で、世界的にヒットし、映画館でも上映されました。
- 260) 喜歌劇『ミカド』を視聴して、つくづく外国から見た日本のイメージはおかしなものになっていると思いました。白人が日本の着物を着ると特に似合わないと思います。⇒ そうですか? 洋服が似合う日本人も少ないし、日本人もイギリスとアメリカを混同したり、イギリスとフランスを混同したりするので、あまりイギリスのことを詰ってばかりもいられませんよ。
- 261) 喜歌劇『ミカド』が海外での日本のステレオタイプなイメージに一役買っていると聞いて、いい気持ちがありません。⇒ そう悲観せず、楽しんでしましましょう。それに戦後民主主義しか知らない皆さんや私は変な気がしますが、『ミカド』で表れたイメージが必ずしも全部間違っているわけではありません。一抹の真実や、事実の裏付けが少しはあります。
- 262) 喜歌劇『ミカド』には幕末に官軍の唄として機能した一種の革命ソング「トコトンヤレ節」が使われますが、イギリス人は幕末期の日本の動乱についてどう思っているのですか? ⇒ 何とも思いません。しかしそのような話をイギリス人にすると、「日本は意外に最近まで政情不安な国だったんですね」とか「日本の今の政体は案外新しいのですね」という反応が返ってきます。イギリス人は長期に亘って安定するのを良しとするため、あまり良い反応とは言えません。
- 263) BBC の TV ドラマ『点呼 (Tenko)』 (1981-85) に興味をもちましたが、イギリスの民間人が日本軍に捕らえられたのはどこなのでしょう? ⇒ 英領シンガポールの陥落 (1942 年 2 月 15 日 (日)) 直前に船で逃げたが、日本海軍の魚雷が当たって、蘭印 (オランダ領インドネシア) のスマトラ島に漂着したところを日本陸軍に捕らえられたという設定です。しかしこの女性たちは運がいいほうでした。漂着した浜辺で日本兵 (おそらく海軍陸戦隊) に惨殺されたオーストラリアの看護婦 (平成日本語で女性看護師) たちの話も記録に残っています。イギリスの TV ドキュメンタリーでたびたび放映されるので (たとえば Channel Four “Hell in the Pacific”, 2002), 若い人でも知

っています。日本に居ると知らずに済んでしまいますが、イギリスに住むと嫌というほど聞かされます。私もイギリスの友人から「“Hell in the Pacific” はもう見たか」と訊かれました。

- 264) BBC の TV ドラマ『点呼 (Tenko)』に登場する日本軍は全員中国人が演じているのですか？  
⇒ いいえ。収容所長 (Camp Commandant) の山内大尉 (Captain Yamauchi) だけ、中国系英国人の俳優が演じています。1960 年代から 70 年代にかけて映画『ピンク・パンサー (Pink Panther)』シリーズで、クルーゾー警部 (Inspector Clouseau) の召使カトー・フォン (Cato Fong) を演じたバート・クウォウク (Burt Kwouk; 郭弼, b. 1930) です。山内大尉の部下佐藤中尉を演じるのは在英の楠原映二 (1947-2010) ですが、彼は 1990 年代にフジテレビで日曜早朝に放映されていた「ハロー・ロンドン」や「英国生活」という番組の司会進行役でした。
- 265) 日本とイギリスが戦争をしていたとき、日本では数々の反英映画 (たとえばハリマオの活躍を描いた古賀聖人監督『マライの虎』(1943) やマキノ正博監督『阿片戦争』(1943)) が作られたのに、イギリスでは何も作られず、逆に戦後になると日本がイギリスを悪く言う映画やドラマを作らなくなった一方で、イギリスがしつこく反日映画やドラマを作るのは解せません。戦時中にプロパガンダとして敵国を悪く描くのは話が分かります。しかし平和になってから旧敵国の日本を悪く描くのはどういうことでしょうか？  
⇒ 戦時中のイギリスはカラーポスターや BBC ラジオの短波放送を用いた対独プロパガンダ (anti-German propaganda) に忙しく、対日プロパガンダ (anti-Japanese propaganda) を製作する余裕はあまりありませんでした。また、日本軍による極端な戦争犯罪は、戦争が終わるまでその実態が知られていませんでした。イギリス人は今もお日本軍の戦争犯罪のトラウマの中に生きているのです。
- 266) 1941 年末から 42 年の年初にかけてのマレー半島の日英の戦いでは、英軍の敗北は装備の不備が一因だという内容をテレビで見たことがあります。実際、英軍の装備は貧弱だったのですか？  
⇒ はい。イギリスは連日連夜ドイツ軍の空襲を受けていて、東南アジアに良質な武器や物資を送る余裕がありませんでした。そこを狙ったのが日本軍なのです。チャーチル首相は英国海軍の誇る最新鋭戦艦「レパルス (Repulse)」と「プリンソヴ・ウェイルズ (Prince of Wales)」の 2 隻さえ派遣すれば、日本軍なんぞ木端微塵<sup>こっばみじん</sup>という具合に楽観視していました。ところが開戦 3 日目の 1941 年 12 月 10 日 (水) に早くも両艦とも日本海軍機動部隊に撃沈されました。同年 12 月 25 日 (木) には英領香港も日本軍に占領され、英軍は大苦戦しました。シンガポールの守備は日本軍が艦隊を使って南から攻めてくることを想定していましたが、日本陸軍は意表をついて自転車を最大限に活用した銀輪部隊をマレー半島に南下進撃させました。そして 1942 年 2 月 15 日 (日)、運命を決した山下奉文<sup>やましたともゆき</sup> (通称「やました ほうぶん」, 1885-1946) 中将 (終戦時は大将) の「無条件降伏か、イエスカノーか」の会見で、大英帝国東亜の牙城シンガポールが陥落したのです。
- 267) 1942 年 2 月 15 日 (日) に大勝利した日本軍が、イギリス帝国軍の様々な人種から成る捕虜たちを沿道に並ばせて閲兵式を行なったことが、イギリス人にとって屈辱的だったとのことですが、なぜ屈辱なのか理解できません。⇒ 敗北を思い知らされるからです。そして原住民の前で白人が歴史上初めて有色人種にペコペコする姿を見られるのが嫌だったのです。
- 268) イギリスの捕虜や民間人の抑留者にとって、日本軍にお辞儀するのは屈辱なのですか？  
⇒ はい。そうです。日本軍は白人にお辞儀を強要しておきながら、自分たちは決してイギリス人にお辞儀せず、ふんぞり返っていたのです。

269) 日本側が製作した記録映画『マレー作戦 進撃の記録』(1942年)に使われた敵国(イギリス)側の映像は、当時どうやって入手したのでしょうか? ⇒ 無条件降伏したイギリス軍から押収して使用しました。

## 〈異文化〉

270) イギリス人でもアメリカを訪れた時は、「郷に入っては郷に従え」でアメリカ英語を話すのですか? ⇒ いいえ。彼らはアメリカ英語が好きではありません。無理してアメリカ人の真似をする必要はないと考えています。以下、話が脱線します。日本人は「郷に入っては郷に従え」という諺<sup>ことわざ</sup>を勘違いしています。本当は「ローマではローマ人のように行動しろ(When in Rome, do as the Romans do.)」が正しいのです。これはどういうことかと言うと、「自他ともに世界最高の文明の地と認める所に来たからには、その土地のやり方に従わねばならない」という意味です。したがって文化程度の劣った土地では何も従う必要はありません。イギリス人は堂々と自国流を通すことが多いのですが、エリザベス女王は1975年5月7日(水)から12日(月)にかけて国賓(state guest)として訪日した際(今のところ最初で最後の訪日)、日本の習慣を尊重し、京都のお寺で衆人環視の中、靴を脱ぎました。これはイギリス人にとっては人前で裸になるのと同じぐらい恥ずかしい行為でした(但し、最近の若いイギリス人の中には自宅で靴を脱ぐ人が増えています)。女王が畳の上をストッキングの裸足で歩く映像が全世界に流れ、英連邦の人々は衝撃を受けました。女王は円満な日英関係を願って現地の習慣を尊重したわけですが、土地のルールに従わないと、幕末の1862年に生麦事件で斬られた英人リチャードソン(Charles Lennox Richardson, 1834-62)のような目に遭うことも覚悟せねばなりませんから。対象が尊重できる異文化なら良いのですが、唾棄<sup>だき</sup>すべき異文化という場合もあります。たとえばイランでは姦通(不倫)の罪を犯した女性は胸まで土に埋められ、周りの男たちに死ぬまで石をぶつけられます。石投げの刑です。日本人流の甘ちゃん「郷に入っては郷に従え」、「文化の違いを尊重しよう」などと言っている場合ではありません。「悪いものは悪い」と言う勇気も必要です。ところで日本人が西洋の格言を誤解している例は他にもあります。古代ローマの弁護士兼風刺詩人ユウェナリス(Decimus Junius Juvenalis, AD 60-130)の説いた言葉です。日本ではしばしば「健全な肉体には健全な魂が宿る」と誤訳されますが、原義は違います。「健全な精神は健全な身体に(こそ宿るべし)」または「健全な肉体に健全な魂(が宿っていてほしいものだなぁ)」という願望に過ぎません。ラテン語の原文で“Mens sana in corpore sano.”<sup>メンツサーナ・インコルポレサノ</sup>で、古代ローマ軍の兵士たちがこれを唱えながら行進したそうです。英訳は“A sound mind in a sound body.”または“A healthy mind in a healthy body.”です。なお、日本のスポーツ用品メーカーASICS(アシックス)は、この格言<sup>もじ</sup>を振った“Anima sana in corpore sano.”<sup>アニマサーナ・インコルポレサノ</sup>、つまり「健全な生命力は健全な身体に(こそ宿るべし)」の頭文字を採ったものを社名にしました。

271) 「文化人類学」の授業で世界の文化に優劣はないと習いましたが、そのこととの整合性はどのようなのですか? ⇒ 「すべての文化は対等であり優劣はない」という考えですね。そもそも「文化人類学(Cultural Anthropology)」という学問自体が、「文化相対主義・文化相対論(cultural relativism)」という原理(principle)またはイデオロギー(ideology)から成り立っています。文化相対主義なくして文化人類学は成立しません。これは「自文化中心主義(ethnocentrism)」や

「西欧中心主義 (Eurocentricism)」への反省や反動で 19 世紀末から欧米で唱えられ始め (尤も 19 世紀末には、上記のようなキーワードは存在しませんでした)、1980 年代に世界の学界や教育界の主流になりました。1990 年代の日本で広がった「お手てつないで皆でゴールイン」といわんばかりに徒競走で順位をつけない運動会にもこのイデオロギーがあると思われまます。競争の要素を排除し、優勝劣敗を避けるという点では、2003 年に SMAP が歌って大ヒットさせた「世界に一つだけの花」(作詞・作曲・編曲: 槇原敬之)にも窺える思想です。「どれもみんなきれいだね」や「No.1 にならなくてもいい もともと特別な only one」という歌詞が文化相対主義を思わせまます。尤も作詞者は「天上天下唯我独尊」という仏教思想を体現した歌だと述べていますが。「文化人類学」の先生には申し訳ありませんが、私はこの当世流行の「文化相対主義」に反対します。偽善的な匂いを嗅ぎ取ってしまうからです。「文化相対主義」は、独裁政権が自らを正当化する道具や、劣った文化の人々が開き直す方便にも成り下がっています。たとえばアフリカの広範な地域で行なわれている思春期前の女の子の「女性器切除 (FGC: female genital cutting)」または「女性器切断 (FGM: female genital mutilation)」または「女子割礼 (female circumcision)」という風習は唾棄すべき劣った文化だと私は考えまます。1970 年代以降、著しい女性虐待でなおかつ児童虐待であるとする非難の声が国際社会で巻き起こっています。対するアフリカ諸国では、そうした外圧は自分たちの文化を否定するものとして、文化相対論的な理論武装をしています。また、南米ベネズエラとブラジルにまたがる広大なジャングル地帯に分散して暮らす先住民族のヤノマミ族 (the Yanomami tribe) の

女子は平均 14 歳で妊娠・出産する。出産は森の中で行われ、へその緒がついたままの状態 (= 精霊) のまま返すか、人間の子供として育てるかの選択を迫られる。精霊のまま返すときは、へその緒がついた状態でバナナの葉にくるみ、白アリのアリ塚に放り込む。その後、白アリが食べつくすのを見計らい、そのアリ塚を焼いて精霊になったことを神に報告する。(中略) 嬰兒殺しの権利は形式上は母親にあるが、男尊女卑である以上、実際は子供の遺伝的父親や、母親の父親・男性庇護者の意思、村の意思が強く反映する。」(ウィキペディア日本語版「ヤノマミ族」の項目、[http://www.google.co.jp/search?source=ig&hl=ja&rlz=&q=%E3%83%A4%E3%83%9E%E3%83%8E%E3%83%9F&aq=f&aqi=g1g-s1g-r8&aql=&oq=&gs\\_rfai=](http://www.google.co.jp/search?source=ig&hl=ja&rlz=&q=%E3%83%A4%E3%83%9E%E3%83%8E%E3%83%9F&aq=f&aqi=g1g-s1g-r8&aql=&oq=&gs_rfai=))

とのことです。子供が生まれ、母親や周囲の者が育てたくない場合は「精霊として天に返す」つまり、首を絞め殺して、白蟻の巣に入れてしまうのです。生まれてきた子供の半数以上が間引かれるのは、さながら昔の日本の寒村に於ける「口減らし」を思い起こさせまます。ヤノマミの母親は死後、「天に返した」子供と再会できると信じているようですが、これは避妊をしない人殺しであり、生まれたての赤子をコインロッカーに放置するのと同じ行為だと思いまます。「他国の文化を尊重しましよう」などと偉い先生が言ったとしても、私は受け入れまません。悪い文化を「悪い」と言う勇氣を持ちたいです。

272) 日本人は謙遜する人が多いですが、イギリス人はプライドが高すぎるように思いまます。このプライドはどこから来るのでしょうか? ⇒ 日本人は謙遜のし過ぎです。最近減りましたが、夫が自分の妻を指して愚妻 (英訳すれば my stupid wife)、そして自分の息子のことを愚息 (英訳すれば my stupid son) と呼ぶなんて異常です。それに他人が自分の子を褒めてくれても、「いいえ。そんなことありませんわ」などと否定する文化です。欧米は正反対です。多くの日本人がストレ



スで自殺してしまうのは、小さい頃からの育て方がストレス社会を助長しているからだと思います。イギリス人は日本のことだけでなく、自国イギリスのことでもかなりボロくそこに<sup>けな</sup>貶します。殆ど自虐的な人もいます。しかし口汚く罵<sup>ののし</sup>っていても、イギリス人の根底には揺るぎない自信と誇りがあるのです。

- 273) イギリス人は他の文化を取り入れる気がないのでしょうか？ ⇒ はい。その通りです。イギリス人は自分で他の文化を取り入れる謙虚さがありません。しかし他の文化の人がイギリスに暮らすことについては、よく言えば寛容で、悪く言うと無関心です。犯罪さえ犯さなければ、外国人は何をやっても自由なのが、英国社会です。一方、日本人はその時点で「最も進んでいる」とされる外国文化（たとえば7世紀の遣隋使・遣唐使がもたらした中華文明、それ以後の「国風文化」の名を借りた和製中華文化、明治維新以後の英仏独の制度や技術、敗戦後に流入したアメリカ文化、21世紀北欧の福祉や教育）を無批判に受け入れたり、憧憬したりしてきました。受け入れすぎと言っても過言ではないでしょう。日本人は自分のもっている資質に自信がもてず、外国を実際以上に美化してしまい、常に海の向こうから良いものが来ると信じています。鈴木孝夫 (b.1926) の説く「蜃気楼効果」です（『日本人はなぜ日本を愛せないのか』新潮社新潮選書、2006）。それでいて、外の人間の受け入れについては消極的です。イギリス人は逆に海の向こうから悪いものが入ってくると警戒しつつも、無関心を装って、来る者は拒まず、という態度をとりつづけます。島国でも日英双方の態度はずいぶん違います。

(はらだ としあき 文化創造学科)